

# 全国通訳案内士試験 第1次筆記試験(英語)

## 2020 年度「ガイドライン」と対策

### (1) 試験方法

- ・試験は、全国通訳案内士の業務を適切に行うために必要な読解力、日本文化等についての説明力、語彙力等の総合的な外国語の能力を問うものとする。
- ・試験の方法は、**マークシート方式**とする
- ・試験時間は、**120 分**とする。
- ・試験の満点は、**100 点**とする。
- ・出題は概ね、外国語文の読解問題2題(**配点 40 点程度**)、外国語文和訳問題1題(**20 点程度**)、和文外国語訳問題1題(**20 点程度**)、外国語による説明(あるテーマ、用語等について外国語で説明する)問題1題(**20 点程度**)を基準とする。

### (2) 合否判定

- ・合否判定は、原則として 70 点を合格基準点として行う。

### (3) 2019 年度の配点

- ・問題1(英文読解問題): **20 点**
- ・問題2(英文読解問題): **21 点**
- ・問題3(英文和訳問題): **15 点**
- ・問題4(和文英訳問題): **24 点**
- ・問題5(英語による説明問題): **20 点**

### (4) 対策

- ・2019 年度では、英文読解問題、英文和訳問題、和文英訳問題で全体の **80%**を占め、**英文を正確に読解、作文できるかどうか**が、合否の決め手になっている。
- ・すべての英文は、五文型により構成されており、**英文を正確に読解、作文するためには、英文を五文型に分類、解析できる能力が不可欠**である。
- ・本教本では、**すべての英文を五文型に分類、解析し、学習者が、五文型により英文を正確に読解、作文できる能力を習得できるようにプログラムされている**ので、受験者は、繰り返し、本教本を学習して合格の栄冠を勝ち取っていただきたい。

以上

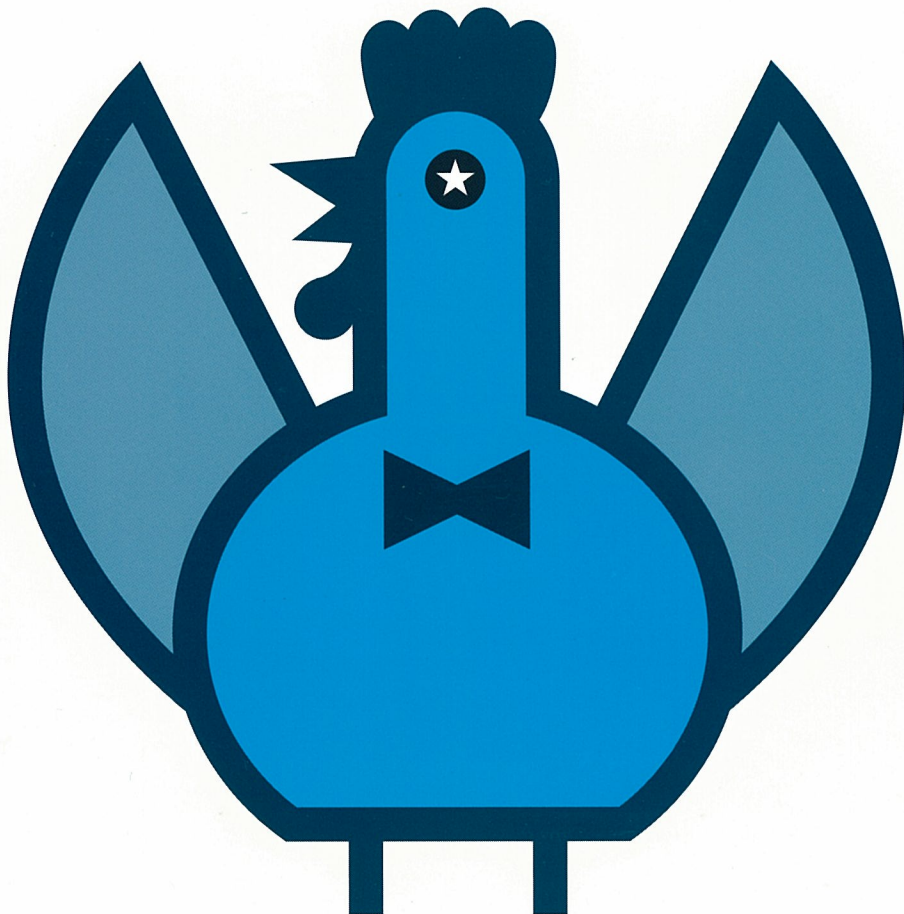
通訳案内士試験

# 第1次英語筆記試験対策

授業解説

A

担当講師 永岡 亨・小野良行・加藤正人



儿口ー通訳アカデミー

受験対策指導部

## まえがき

本書は、全国通訳案内士試験受験対策コースの第1次英語筆記試験対策授業で使用する授業の解説書である。

「教本A問題」は、「教本A解答」と本書でワンセットの構成となる。英文読解の解説には、英文の詳細な文法解析を施した。英文を正確に理解するには、この以外の方法はないので、学習者はこの手法をぜひ習得していただきたい。

本書が全国通訳案内士試験合格の一助になれば幸いである。

ハロー通訳アカデミー  
植山源一郎

## 目 次

2009 年度本試験 1, 3, 4 番 .....	7
2008 年度本試験 1, 3, 4 番 .....	15
教本 A (1) .....	24
教本 A (2) .....	32
教本 A (3) .....	39
教本 A (4) .....	44
教本 A (5) .....	49
教本 A (6) .....	57
教本 A (7) .....	62
教本 A (8) .....	70
教本 A (9) .....	77
教本 A (10) .....	84
教本 A (11) .....	89
教本 A (12) .....	97
教本 A (13) .....	104
教本 A (14) .....	111
教本 A (15) .....	116
教本 A (16) .....	123
他動詞 + able = 受け身、その他 .....	129

# 2009 年度本試験 1 番

## 1 下線部 (1)

### ① 文法解析

(<sub>Ad</sub> Because [<sub>能動態のO</sub> the Japanese] {<sub>受け身</sub> were (traditionally) conditioned})

日本人は伝統的に、～に馴らされていたので、

(<sub>Ad</sub> to [<sub>Vt</sub> get] [<sub>O</sub> their pleasure] (from conforming to *kata*),

満足するように 型に合わせることによって、

(<sub>同格</sub> from doing things in the prescribed manner))),

すなわち、あらかじめ決められたやり方で物事をするによって

[<sub>S</sub> they] [<sub>Vi</sub> became] [<sub>C</sub> process-oriented] (<sub>Ad</sub> instead of result-oriented).

彼らは、結果を重視するのではなく過程を重視するようになった。

### ② 解説

- ① be conditioned to ~ 「～するのに馴らされている」
- ② get one's pleasure 「喜びを得る／満足する」
- ③ conform to ~ 「～に合わせる」
- ④ from doing things ~ は副詞句で、from conforming to *kata* と同格である。
- ⑤ instead of ~ 「～の代わりに／～ではなく」

## 2 第1段落第2文、第3文

### 文法解析

[<sub>S</sub> Westerners] [<sub>Vi</sub> are] [<sub>C</sub> fond (of saying,

西洋人は、～と好んで言う。

“I don't care how you do it, just get it done.”)]

「どうやろうと構わない。とにかくその仕事を終わらせてくれ」

[<sub>S</sub> Japanese] (tend to) [<sub>Vt</sub> say], [<sub>O</sub> “Don't do it unless you can do it the right way.”]

日本人は～と言う傾向がある。

「ちゃんとしたやり方で出来なければやらないでくれ」

### 3 第2段落

#### ① 文法解析

[<sub>O</sub> [<sub>S</sub> Present-day Japanese] [<sub>Vi</sub> are] still [<sub>C</sub> happiest]

現代の日本人は

今でも一番幸せである。

(<sub>Ad</sub> when they improve on a process)], [<sub>Vi</sub> says] [<sub>S</sub> [management guru] [<sub>同格</sub> Masaru Chio]]].

やり方に手を加える時

～と経営の大家、千尾将は言う。

“[<sub>S</sub> They] [<sub>Vi</sub> are] [<sub>C</sub> perfectionists].

「彼らは完璧主義者なんです。

[<sub>S</sub> (Even) The slightest flaw in anything] [<sub>Vi</sub> attracts] [<sub>O</sub> their attention]

何事にもほんの少しでも欠陥があると彼らはそれに目がゆき、

and [<sub>S</sub> they] (cannot) [<sub>Vi</sub> rest] (<sub>Ad</sub> until it is eliminated),” [<sub>S</sub> he] [<sub>Vi</sub> adds].

その欠陥がなくなるまでは安心できないのです」

～と付け加える。

#### ② 解説

- ① flaw 「欠陥」
- ② 最後の rest の意味は「安心する」
- ③ eliminate 「～を除去する」

### 4 下線部 (2)

#### ① 文法解析

(<sub>Ad</sub> As a result of this attitude)

こうした考え方の結果として、

(<sub>Ad</sub> there) [<sub>Vi</sub> is] [<sub>S</sub> [a strong tendency] [<sub>同格</sub> (意味上の主語 for the Japanese)

日本人は、～(という)強い傾向がある。

to try to [<sub>Vi</sub> improve] (on any job {(省略 that) they undertake}),

彼らが引き受けるどんな仕事にも改良を加えようという

(particularly when using technology

とりわけ、～(海外から輸入される)科学技術を利用する際に、

or (省略 when) copying products (省略 which are) imported from abroad)]].

あるいは海外から輸入される製品を模倣する際に、

## ② 解説

- ① for the Japanese to try to improve on ~ は tendency と同格である。また、for the Japanese は to- 不定詞の意味上の主語である。
- ② they undertake の前には関係代名詞の that が省略されており、先行詞は any job である。
- ③ imported from abroad は technology と products の両方を後置修飾する形容詞句。

## 5 第2段落第5文、第6文

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> They] often seem to [<sub>Vt</sub> spend] [<sub>O</sub> as much or more time (on refining processes)]  
彼らは(～に費やす時間と)同じ、あるいはそれ以上の時間を、過程を改良することに費やすようだ。

(as they do (on producing results))].

結果を生み出すのに費やす(時間と同じ)

But (<sub>Ad</sub> once [<sub>能動態のO</sub> refinements] have {<sub>受身</sub> been made}),

しかし、いったん改良されると、

[<sub>S</sub> their performance] often [<sub>Vi</sub> shoots] (<sub>Ad</sub> upward).

彼らの遂行能力は一気に向上することが多い。

### ② 解説

- ① as they do on producing results の部分は、as much の部分と呼応する副詞節。
- ② once は「一旦～すると」という意味の従位接続詞である。

## 2009 年度本試験 3 番

## 1 第1段落第2文

### ① 文法解析

(<sub>Ad</sub> Among other things), [<sub>S</sub> they] [<sub>Vt</sub> say]

とりわけ、

～と彼らは述べる。

[<sub>O</sub> (that) [<sub>S</sub> the Japanese] [<sub>Vt</sub> owe]

日本人は～を…に負っている → 日本人が～するのは…が原因である

[<sub>O</sub> their proclivity for group behavior and cooperation]

(日本人が) 集団で行動したり共同作業をする傾向があるのは、

(Ad (A) [前置詞 to の O their traditional practice of growing rice in flooded paddies]),  
水田における稲作という日本人の伝統的な慣習

{[S which] [Vt required] [O a sophisticated irrigation system

それには、～な複雑な灌漑設備が必要だった

(encompassing whole villages)]}.

全村に及ぶ

## ② 解説

- ① owe A to B 「A を B のせいにする」。空欄 A には to が入る。
- ② a proclivity for ~ 「～の傾向 [性向]」
- ③ flooded paddies 「水田」
- ④ encompassing whole villages は後置修飾で a sophisticated irrigation system を修飾している。encompass ~ 「～に及んでいる」

## 2 下線部 (2)

### ① 文法解析

[S They] [Vt point to] [O the clan system],

彼らは氏族制度～を指摘する。

{関係代名詞節 [S which] [Vt survived] (Ad in Japan) (Ad as a key social and political unit)

— それは (～まで) 主要な社会的かつ政治的単位として日本で存続したのだが —

(Ad until the fall of the shogunate in 1868)}.

1868 年の幕府滅亡まで

(Ad as the source of Japanese loyalty to their families and employers)

家族と雇い主に対する日本人の忠誠心の源として、

and (Ad (省略 as the source) of [前置詞 to の O the extraordinary spirit of competition

そして、～異常な競争心の源として

{関係代名詞節 (O that) [S the Japanese] [Vt exhibit] (Ad toward groups outside their circles)}].

日本人が自分達の仲間以外の集団に対して見せる

## ② 解説

- ① the clan system を先行詞として、継続用法の関係代名詞節が the clan system と as the source of ~ という副詞句の間に挿入されていることに注意。関係代名詞節を和訳してから the clan system を和訳することのないように注意。



- ② as the source of 以下は動詞 point to を修飾する副詞句である。
- ③ as the source の後につながるのは of Japanese loyalty to ～と of the extraordinary spirit ～の2つである。
- ④ the extraordinary spirit of competition の後には関係代名詞の that が省略されている。

### 3 第2段落

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Another historical factor

～なもう一つの歴史的要因は

{ 関係代名詞節 [<sub>S</sub> that] [<sub>Vt</sub> played] [<sub>O</sub> a key role] (<sub>Ad</sub> in shaping Japanese character) }

日本人の国民性を形成するのに主要な役割を果たした

[<sub>Vi</sub> was] [<sub>C</sub> the existence of [<sub>前置詞</sub> of の <sub>O</sub> large numbers of tiny wholesale and retail businesses],

数多くのごく小さな卸売りと小売りの店が存在したことで、

{ 関係代名詞節 [<sub>能動態</sub> の <sub>O</sub> most of which] { 受け身 were founded and operated }  
(as family enterprises) }.

それらの大部分は家族企業として設立され経営された。

[<sub>S</sub> The influence of these minuscule family-run businesses]

これらの零細な家族経営の商店の影響は

[<sub>Vi</sub> was] [<sub>C</sub> so powerful (<sub>Ad</sub> that [<sub>S</sub> it] [<sub>Vt</sub> permeated] [<sub>O</sub> the culture]))],

非常に強力だったので、それは日本文化に浸透していった。

and (<sub>Ad</sub> today) [<sub>S</sub> it] still [<sub>Vt</sub> plays] [<sub>O</sub> a significant role]

そして今日、その影響は、～未だに重要な役割を果たしている。

(<sub>Ad</sub> in [<sub>前置詞</sub> in の <sub>O</sub> all levels of business in Japan],

日本のあらゆるレベルのビジネスにおいて

(from [<sub>O</sub> the surviving shops themselves] to [<sub>O</sub> the largest corporate conglomerates])).

何とか商いを続けている店そのものから最大規模の複合企業に至るまで、

#### ② 解説

- ① 関係代名詞節においては、関係代名詞もしくは関係代名詞を含む句は文頭にくる。下線部 (3) においては most of which が、関係代名詞を含むひと固まりの名詞句であり、文頭にくる。
- ② these minuscule family-run businesses 「これらの小さな家族経営の商店」  
= tiny wholesale and retail businesses 「ごく小さな卸売りと小売りの店」

- ③ permeate ~ 「～に浸透する」
- ④ the surviving shops 「何とか商いを続けている店」
- ⑤ the largest corporate conglomerates 「最大規模の複合企業」

## 4 最終段落

### ① 文法解析

[ 仮主語 It ] (finally) [ <sub>vi</sub> became ] [ <sub>C</sub> clear ] ( <sub>Ad</sub> to me )

私によく明らかとなった

[ 真主語 that [ 能動態の O several of the section and department heads in the company ]

その会社の課長や部長のうちの何人かが (～されている) ということが

{ 受け身進行形 were being accused } ( <sub>Ad</sub> ( B ) [ <sub>vt</sub> running ] [ O their areas ]

～だと非難されている

自分達の部署を～切り盛りしていると

( <sub>Ad</sub> as if [ <sub>S</sub> they ] [ <sub>vi</sub> were ] [ <sub>C</sub> small, independent shops

まるで、～な小さな独立した店のよう

{ 関係代名詞節 that had nothing to do with [ 前置詞 with の O each other ] or

互いに全く関係がない

あるいは、

( <sub>省略</sub> had nothing to do ) with [ 前置詞 with の O the overall goals of the company ] } ) ) ) ] .

会社の全体としての目標に全く関係しない

( <sub>Ad</sub> In this case ), [ <sub>S</sub> the specific reference ] [ <sub>vi</sub> was ] ( <sub>Ad</sub> ( C ) the accounting procedures ).

この場合、

具体的な言及は経理処理に対してだった。→ 具体的には経理処理のことだった。

( <sub>Ad</sub> Instead of [ 前置詞句 instead of の O keeping detailed records ] ),

細かな記録を付けないで、

[ <sub>S</sub> the accounting department ] had [ <sub>vt</sub> lumped ] [ <sub>O</sub> everything ] ( <sub>Ad</sub> together ) ( <sub>Ad</sub> in one “bowl,” )

経理部はすべてを「井」の中で一緒くたにしてしまったのだ。

( <sub>Ad</sub> with [ 前置詞 with の O the result ] [ 同格 ( D ) [ <sub>S</sub> no one ] could [ <sub>vt</sub> figure out ]

～という結果を伴って、

誰も～を理解できなかった。

[ <sub>O</sub> why the company was not making a profit ] ) ) .

会社がなぜ利益を出していないのか

## ② 解説

- ① be being accused of ～ ing は受け身進行形であり、「～という事で非難されている」という意味。
- ② have nothing to do with ～ 「～と全く関係がない」  
have little to do with ～ 「～とほとんど関係がない」  
have something to do with ～ 「～といくらか関係がある」  
have much to do with ～ 「～と大いに関係がある」
- ③ accounting procedures 「経理処理」
- ④ with the result that SV ～ 「SV ～という結果を伴って」  
この that は同格の節を導く接続詞の that である。

# 2009 年度本試験 4 番

## 1 第2段落第2文

### ① 文法解析

(分詞構文 (Being) [C Strong] yet [C lightweight]),  
(こうした桐の下駄は) 丈夫なのに軽くて、

and (分詞構文 (being) [C absorbent] (Ad enough to  
そして、 ～なほど吸湿性があるので、

[Vt withstand] [O a humid Japanese summer]  
湿度の高い日本の夏をしのげる (ほど)

(Ad without [Vi getting] [C sweaty] (Ad underfoot))),  
足もとで下駄の表面が汗でべとつくことなく → 足の裏が汗でべとつくこともなく

[S these paulownia-wood geta] [Vi stay] [C comfortable and dry] (Ad in all weather).  
こうした桐の下駄は、どんな天候でも履き心地が良く、サラッとしたままである。

## ② 解説

- ① この英文は、桐の下駄が高級とされる理由を述べた文である。即ち、問4の答となる文である。
- ② strong や absorbent の前には being が省略されており、分詞構文である。  
Being = since these paulownia-wood geta are  
と書き換えることができる。

## 2 第3段落第2文

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> The necessity (of [<sub>Vt</sub> removing] [<sub>O</sub> one's footwear]

自分の履物を脱ぐという必要性は → 自分の履物を脱ぐ必要があるので、

(before stepping into a *tatami*-matted room))]

畳の間に入る前に

[<sub>Vt</sub> made] [<sub>O</sub> Edo citizens] [<sub>C</sub> very fussy and judgmental

江戸っ子達を~にした。→江戸っ子達は~になった。(~に対して)とても好みがるさく、あれやこれやと評価を下したがる

(about *geta* {関係代名詞節 [能動態の <sub>O</sub> that] {受身形 were left behind} (for all to see)}).]

後に残して皆が見ることになる下駄に対して

### ② 解説

① of removing ~ の of は「同格」の前置詞句を導く of である。

② make O C 「O を C にする」

③ fussy about ~ 「~に対してうるさい／~に対して気難しい」

④ judgmental about ~ 「~に対してあれやこれやと評価を下す」

## 3 第3段落第5文

### ① 文法解析

[<sub>O</sub> “[<sub>S</sub> Innkeepers] would [<sub>Vt</sub> look at] [<sub>O</sub> customers' *geta*] (<sub>Ad</sub> to [<sub>Vt</sub> judge]

宿屋の主人は、~を判断するのに、その客の下駄を見たものです。

[<sub>O</sub> [<sub>O</sub> what level of cuisine and service] [<sub>S</sub> they] would [<sub>Vt</sub> require]])].”]

客がどの程度の料理やもてなし方を求めるのか

[<sub>S</sub> Tsuji] [<sub>Vt</sub> says].

~と、辻は言う。

### ② 解説

① judge の目的語は間接疑問文になっている。

② 間接疑問文の最初にくるのは疑問詞、もしくは疑問詞を含む1つの句がくる。

よって、what level of cuisine and service という名詞句が最初にくる。

③ 間接疑問文の語順は「主語＋動詞」の語順になることに注意。

従って、they would require の語順になる。

# 2008 年度本試験 1 番

## 1 下線部 (1)

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Kabuki] [<sub>vi</sub> began] (<sub>Ad</sub> in the early 17th century) (<sub>Ad</sub> as [<sub>as</sub> の O a kind of variety show  
歌舞伎は、～17世紀初頭に始まった。 ～一種の寄席演芸として

{<sub>後置修飾(省略) which was) performed by [troupes of itinerant entertainers]}]).  
旅芸人の一座によって演じられる</sub>

(<sub>Ad</sub> By the Genroku era), [<sub>S</sub> it] had [<sub>vt</sub> achieved]  
元禄時代までには、 歌舞伎は～に達していた。

[<sub>O</sub> its first flowering (as a mature theater)],  
円熟した劇としての最初の全盛期

and [<sub>S</sub> it] [<sub>vt</sub> continued], (<sub>Ad</sub> through [<sub>前置詞のO</sub> much of the Edo period]),  
そして歌舞伎は、～あり続けた。 江戸時代のほとんどの間、

[<sub>O</sub> to [<sub>vi</sub> be] [<sub>C</sub> the most popular form of stage entertainment]].  
最も人気のある舞台演芸の一形態で

[<sub>S</sub> Kabuki] [<sub>vt</sub> reached] [<sub>O</sub> its artistic pinnacle]  
歌舞伎は～その芸術的頂点に達した。

(<sub>Ad</sub> with [<sub>前置詞のO</sub> the brilliant plays of Tsuruya Namboku IV and Kawatake Mokuami]).  
～の見事な脚本によって、 四世鶴屋南北と河竹黙阿弥

### ② 解説

- ① 前置詞 as の目的語である a kind of variety show を、performed 以下の形容詞句が修飾している。あるいは、performed の前に which was が省略されている。
- ② troupes 「一座／一団」
- ③ itinerant entertainers 「各地を旅する芸人」→「旅芸人／各地を巡る芸人」
- ④ flowering 「最盛期／全盛期／円熟期」
- ⑤ through much of the Edo period は挿入の前置詞句であり、continued to be ～のつながりを捕えること。

## 2 下線部 (2)

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> It] [<sub>Vt</sub> has] [<sub>O</sub> (broad) [black, green, and orange [vertical stripes]]]

それ (引き幕) には、幅広の黒、緑、橙の縦の縞があり、

and {<sub>受け身</sub> is (normally) drawn} (疑似補語 open) (<sub>Ad</sub> from stage right to stage left)  
通常～開けられる。 下手から上手に

(疑似叙述 {<sub>受身</sub> (being) accompanied} (by [<sub>能動態のS</sub> the striking of wooden clappers]))).

拍子木が打ち鳴らされることに伴われて、→ 拍子木が打ち鳴らされると同時に、

[<sub>能動態のO</sub> Stage left] {<sub>受け身</sub> is [<sub>Vt</sub> の pp regarded]} (<sub>C</sub> as the place of honor)

上手は上座と見なされ、

and {<sub>受け身</sub> is [<sub>Vt</sub> の pp occupied]} (<sub>Ad</sub> by [<sub>能動態のS</sub> [characters of high rank], [guests],  
～によって占められる。 高い位の人物 客人

and [important messengers or official representatives]]).

そして、重要な使者、あるいは正式な代理人 (によって)

### ② 解説

- ① 観客から見て右側が上手 = stage left。 観客から見て左側が下手 = stage right
- ② accompanied の前には being が省略されており、is drawn を直接修飾する疑似叙述であることに注意。
- ③ the striking of wooden clappers の of は object-of (目的格の of)。
- ④ wooden clappers 「拍子木」
- ⑤ 「of + 抽象名詞」 = 形容詞  
of high rank 「位の高い」

## 2008 年度本試験 3 番

### 1 第 1 段落

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Most machiya] [<sub>Vi</sub> are] [<sub>C</sub> simple homes for common people].

大抵の町家は庶民のための簡素な家である。

(<sub>Ad</sub> On the ground floor) [<sub>Vi</sub> is] [<sub>S</sub> a long rectangular room

一階には

～ (がある) 長い長方形の部屋がある。

(Adj with [前置詞 with の目的語 “the shop” or a work space toward the street],  
～がある 「店」つまり通りに面する仕事場、

[with の O a living room space in the middle] and [with の O a kitchen to one side]).  
真ん中の居間、 それに片側に台所 (がある～)

[s [The ( A )], [同格 a kind of veranda or porch]], [vi is]  
一種のベランダもしくはポーチである縁側は～ (状態で存在する) →～である。

(Ad (partly) (inside the room)), (Ad with [sliding doors] (Adj to keep out the rain)),  
部屋に一部入り込んでいて、 雨が降り込まないように引き戸がついており、

and (Ad (partly) (in the small backyard area)).

また小さな裏庭の区域に一部入り込んでいる。

[s The bathroom] [vi is] (Ad there), (分詞構文 (being (= and it is)) ( B ) from the house).  
風呂場はそこ (裏庭) にあり、 (そしてそれは) 家から離れている。

[s The second floor] usually [vt contains] [O a room or two]  
2階には大抵1部屋か2部屋があり、

and sometimes (Ad there) also [vi is] [s an attic], (分詞構文 (being (= and it is) meant for sleeping).  
時にまた屋根裏部屋があつて、 (それは) 睡眠用である。

## ② 解説

- ① 第2文は倒置が起きている。
- ② 第2文の主語の中心語は a long rectangular room であり、前置詞 with に導かれる形容詞句が a long rectangular room を後置修飾している。
- ③ The ( A ) と a kind of veranda or porch は同格である。引き戸があり、一部が部屋や裏庭に入り込んでいる veranda or porch は何かと考える。「縁側」である。
- ④ inside the room / with sliding doors / in the small backyard area はいずれも is を補足する副詞句。
- ⑤ 「～から離れている」は、detached from ～。detached の前には being が省略されており、分詞構文である。being detached = and it is detached となる。
- ⑥ meant for sleeping の前には being が省略されている。  
, being ～ = , and it is ～

## 2 第2段落

### ① 文法解析

(分詞構文 (省略 Being) [C A style {関係代名詞節 [S that] [Vi originated]

(町家は～に) 起源がある様式のひとつであり、

(Ad in the late Heian period of the 10th to the 11th century)}]),

10世紀から11世紀の平安時代後期に

[S machiya] usually [Vi stand] (Ad directly on the street),

町家は普通直接通りに面して建っており、

(付帯状況 with [意味上の主部 no front yard or gate] [意味上の述部 (省略 being) (in-between)]).

前庭や門はない。

間に

[O “[S That] [Vi is] [C a defining characteristic of machiya].

「それは町家の典型的な特徴です。

[S They] [Vi face] [O the streets] (Ad directly) and [Vi form] [O a straight line],”]

それらは直接通りに面していて、

直線を成しています」

[Vi said] [S [Kaoru Matsui], [同格 general secretary of Kyo-Machiya Joho Center]].

と、(～の) 松井薫は述べた。

京町家情報センター事務局長

### ② 解説

- ① A style の前には Being が省略されている分詞構文である。
- ② no front yard or gate と in-between の間には being が省略されており、「前置詞 with に導かれる付帯状況の句」と呼ばれる分詞構文である。接続詞を用いて書き換えれば、and no front yard or gate is in-between. となる。
- ③ in-between はここでは「『通り』と『建物』の間に」という意味。
- ④ general secretary 「事務局長」

## 3 第3段落

### ① 文法解析

[S The construction technique of the machiya] [Vi is] [C a modern wonder].

町家の建築技術は現代の驚異である。

[S They] [Vi require] [O (C) nails]

それらは釘をほとんど必要とせず、



and [ 能動態のO [the verticals and the horizontals] (of [前置詞のO the beams and posts])] ]  
垂直材や水平材は ~という 梁や柱

{ 受け身 are (simply) [Vtのpp joined] } (Ad by [ 能動態のS dovetailing ]).  
あり継ぎによって簡単に接合されている。

“[O [ 能動態のO The large vertical posts] { 受け身 are (simply) placed } (Ad on the ground).  
「大きな垂直の柱はただ地面に置かれているだけです。」

[ 能動態のO They ] { 受身 are not attached }. [S They] just [Vi sit] (Ad on the earth),”  
それらはつながっていません。 それらはただ土の上に置かれているだけです」

[S Matsui] [Vt said].  
と松井は言った。

[O “[S The whole idea] [V is] [C based  
その考え全体は(～に)基づいています。

(Ad on [onのO [Vt building] [O a structure {関係代名詞節 that is flexible enough}] ]  
～を建てることに(基づいて～) 建物 十分に柔軟な(建物)

(副詞節 so that [S they] won't [Vi collapse] (Ad in an earthquake))))].”  
(それらが)地震で崩れ落ちないように、

[O [ 能動態のO Modern construction] { 受け身 is designed } (Ad to resist earthquakes)  
現代建築は～ように設計されています。 地震に耐えるように

(Ad by [前置詞のO [Vt fastening] [O the beams and the posts] (Ad together)] ]  
～によって 梁と柱をつなぎ、

and (省略 by) [前置詞のO [Vt drilling] [O the main posts] (Ad to the ground)]], [S he] [Vt said].  
そして、地面に穴を掘って大きな柱を埋め込むこと(によって、) ~と彼は言った。

But “[S machiya] does not [Vt resist] [O it].  
しかし、「町家は地震に耐えるのではないのです。」

(Rather), [S it] [Vi shakes] (Ad (D) the earthquake) (不定詞 to avoid collapsing).  
むしろ、 それは～地震と共に揺れるのです。 倒壊を避ける為に

[ 能動態のO We ] { 受け身 are awed } (Ad by [ 能動態のS the wisdom of the ancient people ]).”  
古代の人々の英知には畏敬の念を覚えます」

## ② 解説

- ① are simply joined by dovetailing 「あり継ぎによって簡単に接合されている」  
ここより、釘はほとんど使用されていないことがわかる。  
従って、(C)にはウの few が入る。
- ② 下線部 (2) の enough は flexible のみを修飾する。enough と so that の節を呼応させて「地震で崩れ落ちないほど十分に柔軟」という和訳は不正解。
- ③ so that に導かれる節は「程度」「～するほど」という意味ではなくて、「地震で崩れ落ちないように」という意味で「目的」を表し、building を修飾している。
- ④ ここでの drill ～ は、「～を埋め込む」という意味。
- ⑤ be awed by ～ 「～に畏敬の念を覚える」

# 2008 年度本試験 4 番

## 1 第 1 段落第 1 文

### ① 文法解析

(<sub>Ad</sub> During the heaviest part of the rush hour),  
ラッシュアワーが最もひどい時間帯、

[<sub>能動態のO</sub> platform workers] { <sub>受け身</sub> are brought in } (<sub>Ad</sub> at some stations)  
一部の駅では、～プラットフォーム専門の係員が配置されている。

(<sub>Ad</sub> to literally [<sub>Vt</sub> push] [<sub>O</sub> the last passengers] (<sub>Ad</sub> onto the cars)),  
最後に乗り込む乗客を車両に文字通り押し込むために、

(<sub>分詞構文</sub> [<sub>Vt</sub> packing] [<sub>O</sub> them] (<sub>Ad</sub> in) (<sub>Ad</sub> so tight  
そして彼らはそういう乗客をあまりにもぎゅうぎゅうに詰め込むので、

(<sub>副詞節</sub> that [<sub>仮主語</sub> it] [<sub>Vi</sub> is] [<sub>C</sub> virtually impossible]  
～はまず不可能である

[<sub>真主語</sub> (意味上の主語 (A) those standing in the vicinity of the doors) (B) leave)]).  
ドア付近に立っている乗客が降りることは

## ② 解説

- ① packing 以下は分詞構文。接続詞を用いて書き換えると、  
, packing ~ = , and platform workers pack ~

- ② it is virtually impossible の it は仮主語。後ろに新主語の役割をする to-不定詞の句がきている。(A)には真主語の to-不定詞の意味上の主語の前につける for が入る。(B)には to-不定詞の to が入る。for に導かれる意味上の主語が長い場合、仮主語、真主語の構文が見えなくなる人もいるので要注意。

## 2 第2段落第2文、第3文

### ① 文法解析

(If [<sub>S</sub> you] must [<sub>Vi</sub> travel] (<sub>Ad</sub> during these periods)),

この時間帯にどうしても移動しなければならない場合は、

[<sub>仮主語</sub> it] [<sub>Vi</sub> is] [<sub>C</sub> best] [<sub>真主語1</sub> to [<sub>Vt</sub> give] [<sub>IO</sub> yourself] [<sub>DO</sub> a few minutes leeway]]],

～がいちばん良い。

数分間のゆとりをもって、

and [<sub>真主語2</sub> not to [<sub>Vi</sub> board] (<sub>Ad</sub> until you are in front of the line)

自分が列の先頭になるまでは乗車しない (こと)

(挿入 [<sub>Vt</sub> let] [<sub>O</sub> other waiting commuters] [<sub>C</sub> pass you]]).

(待っている他の通勤客を先に行かせて)

(When [<sub>S</sub> the stream of disembarking passengers] [<sub>Vi</sub> stops]),

降りてくる乗客の流れが止まったら、

[<sub>Vi</sub> board] (<sub>Ad</sub> very quickly)

迅速に乗車し、

and (副詞節 if possible) [<sub>Vt</sub> position] [<sub>O</sub> yourself] (<sub>Ad</sub> in [<sub>前置詞のO</sub> one of the corners]

もし可能なら、

～に立ち (なさい)

～の隅の一つに

(<sub>Adj</sub> just inside the door))),

ドアのちょうど内側の

(分詞構文 [<sub>Vt</sub> turning] [<sub>O</sub> your back] (<sub>Ad</sub> to the crowd) and [<sub>Vi</sub> holding on]

他の乗客に背を向けて

手すりにつかまりなさい。

(副詞節 so [<sub>能動態のO</sub> you] {<sub>受け身</sub> are not pushed}

自分が～に押しやられないように、

(<sub>Ad</sub> into [<sub>前置詞のO</sub> the middle of the aisle

通路の真ん中に

{<sub>関係副詞節</sub> where there is [<sub>S</sub> [nothing] (<sub>後置修飾</sub> to hold on to)]})).

つかまるものが何もない

## ② 解説

- ① この第2文、第3文が下線部(1)の this maneuver の内容になる。
- ② 第1文においては、to give yourself ～ と not to board ～ の2つが真主語。
- ③ turning 以下は分詞構文。接続詞を用いて書き換えると、and turn ～ となる。
- ④ so 以下は「目的」の意味の副詞節である。
- ⑤ to hold on to は nothing を修飾する形容詞句である。

## 3 第2段落最終文

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> This maneuver] will [<sub>Vt</sub> prevent] [<sub>O</sub> you] (<sub>Ad</sub> from

このような巧みな動きによって、～を防ぐことができるし、

→無生物主語構文で処理している(無生物主語を副詞的に、目的語を主語のように処理している)

[前置詞のO {受け身動名詞 being shoved} (<sub>Ad</sub> further and further into the coach)]),

車両のさらに中へ中へと(自分が)押しやられること

(<sub>Ad</sub> [<sub>Vt</sub> reducing (= which reduces)] [<sub>O</sub> the possibility of losing your balance],

バランスを崩す可能性を減らし、

(副詞節 as [<sub>S</sub> the car] [<sub>Vt</sub> starts and stops] and [<sub>Vt</sub> sways (from side to side)]))

(～の時に) 列車が発着する時→列車の発着時や 列車が横から横へと揺れる時→列車の横揺れ時

and (<sub>Ad</sub> [<sub>Vt</sub> making (= which makes)] [<sub>仮目的語</sub> it] [<sub>C</sub> easier]

(そしてそれが) ～をより容易にするのだ。

[<sub>真目的語</sub> to disembark (<sub>Ad</sub> when you come to the stop)]).

降りること

自分が降りる駅に着いた時に

## ② 解説

- ① maneuver 「巧みに動くこと／巧妙な手段」
- ② , reducing ～ = , which reduces ～ / , making ～ = , which makes ～  
which の先行詞は前の英文全体。
- ③ as the car starts and stops の as は「～する時に」という意味の接続詞。
- ④ sway 「揺れる」
- ⑤ making 以下は第5文型。it が仮目的語、to disembark 以下が真目的語。

#### 4 第3段落第2文

##### ① 文法解析

(If [<sub>S</sub>you] do not [<sub>Vi</sub>know] [<sub>O</sub>[<sub>S</sub>which doors] [<sub>Vi</sub>open] (<sub>Ad</sub>at your stop)),  
自分が降りる駅でどちらのドアが開くのが分からない場合

and [<sub>S</sub>you] [<sub>Vi</sub>guess] (<sub>Ad</sub>wrong)  
～や、(～のあとで) 自分の当てがはずれたことが分かって、

(after [<sub>S</sub>you] have [<sub>Vi</sub>wedged] [<sub>O</sub>yourself] (<sub>Ad</sub>into a door corner))),  
(ドアのある一つの隅に割り込んでしまったあとで)

[<sub>S</sub>you] [<sub>Vi</sub>are] (usually) (still) [<sub>C</sub>better off  
それでもふつう(～よりは)ました。

(副詞節 than (if [<sub>能動態のO</sub>you] {受身 were packed} (<sub>Ad</sub>into [<sub>前置詞のO</sub>先行詞 the middle of the aisle]))),  
通路の真ん中ですし詰めになっている場合よりは

{関係副詞 where [<sub>S</sub>you] [<sub>Vi</sub>get] [<sub>C</sub>buffeted]  
通路の真ん中では、(～たびに) はげしくもまれるのだから。

(副詞 [each time {省略 when} (there) [<sub>V</sub>is] [<sub>S</sub>an exchange of passengers]})}.  
乗客が乗り降りするたびに

##### ② 解説

- ① 接続詞 if で始まる副詞節において、最初の英文の他動詞 know の目的語は間接疑問文である。
- ② than if ～ 「～な場合よりは」  
この場合は、than you would be if you were packed into ～  
you were packed の時制は「仮定法過去」である。「実際はドアの1つの隅に割り込んでいるのだが、事実の逆の仮想として、通路の真ん中ですし詰めになるよりは」という意味。
- ③ than 以下の節は副詞節で、形容詞 better off を修飾する。
- ④ , where 以下は継続用法の関係副詞節。  
, where ～ = , because in the middle of the aisle / and in the middle of the aisle
- ⑤ each time の後ろには関係副詞の when が省略されている。each time は品詞は名詞であるが、「～するごとに」という意味で副詞的な意味を持ち、each time が when に導かれる関係副詞を伴って、接続詞的に you get buffeted を修飾する。

# 英文和訳演習 ( 1 )

## 1 英文 ①

to make the time pass without pain

= to make us spend time without pain (苦痛の無い時間を過ごさせてくれる)

## 2 英文 ②

① (Ad [C The older] [S they] [V become]),

彼らは年をとればとるほど、

[主文 [C the more resistant] [S they] [V are] (to this process) and

ますますこの過程に抵抗を示すようになり、

[C the more dependent] ([S they] [V are]) (on a rational effort

ますます～に依存するようになる

合理的な努力に

(同格 to [Vt substitute] [O the foreign language], (element by element),

外国語で置き換えようという

構成要素ごとに

(for [前置詞 for の目的語 the patterns of language

～な言葉の様式の代わりに

(形容詞句 already established in their minds)))).

既に頭の中に出来上がっている

② stitute = stand

substitute (sub= under / stitute = stand) (下に立つ) ⇒ 「代用する」

constitute (con = with / stitute = stand) (共に立つ) ⇒ 「構成する」

constitution 「憲法／構成」

institute (in = on / stitute = stand) (上に立つ) ⇒ 「設立する」

institution 「制度／設立／制定」

destitute (de = away / stitute = stand) (衣食からはずれて立っている)

⇒ 「欠けている／足りない」

destitution 「貧困／欠乏」

### 3 英文 3

#### ① ingenuity 「発明の才」

→ ingenious 「創意に富む／発明の才のある」

gen = produce

generate 「生む／発生させる」

genius (生まれつきの) ⇒ 「天才」

ingenuity (生まれつき中に持っている) ⇒ 「発明の才」

cf. ingenuous 「率直な」

#### ② flu, flux = flow

affluence (af = to / flu = flow / ence = 名詞) → (～の方向へ沢山流れる)  
⇒ 「豊富／富裕」

affluent 「富裕な／豊富な」

afflux (af = to / flux = flow) → (流れ込んで行くこと) ⇒ 「流入／注入」

influx (in = in / flux = flow) → (流れ込んでくること) ⇒ 「流入／殺到」

efflux (ef = out / flux = flow) → (流れ出ること) ⇒ 「流出」

influence (in = in / flu = flow / ence = 名詞語尾) ⇒ 「影響／影響力のある人」

#### ③ (Ad In this mental cornucopia), [S 先行詞 more people] [Vt have]

知的活動が盛んに行われている中で ～を持つ人が (以前よりも) 多くなっている

[O the opportunity to do [O the things { 関代節 smart people do }] — [ 同格 learn, think,  
～をする機会を 才気のある人々がする事を 学んだり、考えたり、創造したりする (機会)

create]] — { 関係代名詞節 than (did) ever before }.

以前よりも (かつて人々がそういう機会を持っていた以上に)

than の後ろの関係代名詞節は次のようになる。

than had the opportunity to do the things smart people did ever before.

また、関係代名詞節に変形する前のもとの文は次のようになる。

people had the opportunity to do the things smart people did ever before.

※ cornucopia は、もともとは、「若いゼウスに乳を与えたヤギの角」のことであり、「その所有者が欲しいものは何でも作り出した角」というのが語源である。cornu はラテン語で horn を指し、copia は plenty を意味した。

## 和文英訳演習（１）

1 ① It is probably best for foreign tourists to visit Japan either in spring or autumn.

② It is neither too hot nor too cold in spring or autumn.

→ it is neither too hot nor too cold in which

→ in which it is neither too hot nor too cold（前置詞付き関係代名詞節）

→ ③ when it is neither too hot nor too cold（関係副詞節）

① + ③ より、本文の英文ができる。

2 Japan is made up of [consists of / comprises] four main islands.

3 differ = vary 「異なる」

4 from region to region = according to the region = depending on the region  
「地域によって」

5 関連重要日本事象問題

日本の春の魅力について書いて下さい。

It is neither too hot nor too cold, so it is a nice time for traveling. When the cherry blossoms come into full bloom, you can enjoy “hanami,” or cherry blossom viewing under the trees. Some examples of places where you can enjoy the blossom viewing are Mt.Yoshino in Nara Prefecture, Chidorigafuchi Park in Tokyo, Kakunodate Town in Akita Prefecture, Hirosaki Park in Aomori Prefecture, and the like.

## 総合演習（１）

1 第１段落下線部（１）を含む英文

① 文法解析

[<sub>Vt</sub> Find out] [<sub>O</sub> ([<sub>about</sub> の <sub>O</sub> what]) [<sub>S</sub> all the fuss] [<sub>V</sub> is] (about)] and

富士山に対する大騒ぎが何に関するものであるのかをつきとめてみよう、そして、

[<sub>Vt</sub> take part in] [<sub>O</sub> the national obsession with Mount Fuji].

日本人の富士山への執着に加わってみよう → 日本人とともに富士山に夢中になってみよう



## ② 解説

- ① find out ～ 「～を突き止める／～を探り出す／～に気がつく」
- ② all the fuss の all は強調。
- ③ what ～ about 「何について／何に関して／何故」
- ④ take part in ～ = participate in ～ = join (in) ～ 「～に加わる」
- ⑤ the national obsession with ～ 「日本国民の～への執着」

cf. He is obsessed with a strange idea. 「彼は奇妙な考えにとりつかれている」

## 2 第1段落最終文

### ① 文法解析

[<sub>S</sub>I]'m not [<sub>Vt</sub>suggesting] [<sub>O</sub>(that) [<sub>S</sub>you] (should) (actually) [<sub>Vt</sub>climb] [<sub>O</sub>Mount Fuji]],

実際に富士山に登るようには私は勧めていない

(as [<sub>S</sub>the climbing season] [<sub>V</sub>is] [<sub>C</sub>short] and [<sub>S</sub>many people] [<sub>V</sub>are]

登山シーズンは短いし、多くの人々は～なので

[<sub>C</sub>disappointed with the less than pristine environment on the mountain]), but

およそ手つかずとは言えない富士山の自然にがっかりする (ので)

(at least) [<sub>Vt</sub>take] (home) [<sub>O</sub>a photo { [<sub>S</sub>that] [<sub>Vt</sub>shows] [<sub>O</sub>(that) [<sub>S</sub>you]

少なくとも～な写真を家に持ち帰りなさい

あなたが～したことを示す

[<sub>Vt</sub>took part in] [<sub>O</sub>the fuss] and [<sub>Vt</sub>visited] [<sub>O</sub>this highly (ア) mountain]]}].

この騒ぎに加わって、この大いに尊重されている山を訪れた (ことを示す)

## ② 解説

- ① suggest が「～を提案する／勧める」という意味で使用されている場合、その目的語である that-節の中では仮定法現在（動詞は原形）が使用される。
- ② as 以下の従属節は意味は「理由」であり、suggesting を修飾する。
- ③ many people are disappointed with ～ の英文も as の節の中に入る。
- ④ less than ～ 「およそ～とは言えない」
- ⑤ pristine = intact 「手つかずの状態の」
- ⑥ take home 以下は命令文。
- ⑦ respectable 「まともな／ちゃんとした／まずまずの」  
respectful 「丁寧な」 be respectful to [of] ～ = respect ～ = look up to ～  
respective 「おのおのの (複数)」 cf. each 「おのおのの (単数)」  
respected 「尊敬されている／敬われている」

### 3 第2段落第2文

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Todaiji], (<sub>付帯状況</sub> (A) [<sub>意味上の主語</sub> its giant “Daibutsu” Buddha]

東大寺は — そこには巨大な「大仏」が～なのだが —

[<sub>意味上の動詞部</sub> sitting inside the largest wooden structure in Japan]), [<sub>V</sub> is]

日本で最大の木造建造物の中に安置されている (ののだが —)

[<sub>C</sub> my (イ)], but [<sub>S</sub> any of the main temples (in nearby Kyoto)] [<sub>V</sub> are]

私のお気に入りであるが 近くの京都にある大きな寺はどれも～である

[<sub>C</sub> just as impressive (<sub>省略</sub> as Todaiji)].

東大寺とまさに同じように感銘的である (素晴らしい)

#### ② 解説

- 1 Todaiji を受ける動詞は is。
- 2 (A) には「付帯状況の分詞構文」を導く前置詞 with が入る。
- 3 前置詞 with に導かれる句は副詞句で、挿入の役目をしている。
- 4 (イ) には、「私のお気に入り」ということだから、favorite が入る。
- 5 just as impressive の後ろには as Todaiji が省略されている。この just は強調で「まさに」くらいの意味。

### 4 第3段落第2文、第3文

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Sumo], [<sub>同格</sub> Japan’s national sport and once the most popular], [<sub>V</sub> is]

相撲は、日本の国技であり、かつては最も人気があったのだが

[<sub>C</sub> (B) entertaining (as [<sub>S</sub> it] [<sub>V</sub> is] [<sub>C</sub> baffling], (much like American football is), (to outsiders))].

アメリカンフットボール同様、外国人にとっては不可解であるのと同時に面白くもある

But [<sub>S</sub> the tradition] [<sub>V</sub> is] [<sub>C</sub> deep]

しかし、伝統は奥が深く

and [<sub>S</sub> you] won’t [<sub>V</sub> go away] (<sub>疑似叙述</sub> discouraged).

だからがっかりして帰ることはないだろう

② 解説

- ① entertaining は補語になっている現在分詞であり、進行形の現在分詞ではないので注意。(B)には as ~ as の最初の as が入ることになる。最初の as は副詞で2つ目の as は接続詞である。
- ② much like American football is は挿入。
- ③ it is baffling は to outsiders につながる。
- ④ entertaining 「面白い／愉快的な／楽しませってくれる」
- ⑤ baffling 「当惑させる」 = bewildering
- ⑥ discouraged は疑似叙述で、go away を直接修飾する。

5 第3段落第6文、第7文

① 文法解析

[<sub>vt</sub> Wear] [<sub>o</sub> the traditional attire] and [<sub>vt</sub> seek] [<sub>o</sub> a deeper understanding].  
伝統的な衣装を着て理解を深めよう

[<sub>s</sub> You]'ll [<sub>vt</sub> experience] [<sub>o</sub> a leap in cultural understanding]  
文化的理解が飛躍的に深まる経験することだろう

as well as [<sub>o</sub> a sense of belonging and responsibility to the group].  
日本人集団への帰属意識や責任感（を経験する）とともに

② 解説

- ① attire 「服装／衣装」
- ② a leap 「飛躍」
- ③ A as well as B 「B と同様に A も」
- ④ a sense of belonging and responsibility to the group は a leap in cultural understanding と共に、experience の目的語。
- ⑤ この部分が問5(1)の解答部分。

## 6 第4段落第2文、第3文

### ① 文法解析

[<sub>Vt</sub> Understand] [<sub>O</sub> the roots of Japan] (by [<sub>Vt</sub> experiencing])

日本のルーツを理解しよう

～を経験することによって

[<sub>O</sub> the rural old Japan (with [<sub>with</sub> の <sub>O</sub> its fishing villages and self-sufficient lifestyle

日本の昔の田舎

漁村と自給自足的生活様式を持つ

{ [<sub>S</sub> that] [<sub>Vt</sub> encouraged] [<sub>O</sub> a work-together attitude] } ) ) ).

一緒に働く態度を助長した

[<sub>S</sub> These communities] [<sub>V</sub> are] [<sub>C</sub> some of [<sub>of</sub> の <sub>O</sub> the few places (in Japan)

こうした地域共同体は～な日本における数少ない場所の幾つかである

{ (C) [<sub>S</sub> people] [<sub>V</sub> aren't] [<sub>C</sub> rushed, overworked and stressed out] } ) ).

人々がせわしくなく、働き過ぎでもなく、ストレスでまいつているわけでもない

### ② 解説

- ① by ~ing 「～をすることによって」
- ② with の目的語は、its fishing villages と self-sufficient lifestyle。
- ③ with its fishing villages and self-sufficient lifestyle は形容詞句で the rural old Japan を修飾する。
- ④ that encouraged 以下の関係代名詞節は、its fishing villages と self-sufficient lifestyle を修飾している。
- ⑤ (C) の前後は共に完全な英文。完全な英文同士を連結できるものは、語では接続詞か関係副詞。この場合は、places を先行詞とする関係副詞 where [that] が入る。
- ⑥ 第4段落第2文が、問5(2)の解答部分。

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> affluence       | <input type="checkbox"/> 富、裕福                   |
| <input type="checkbox"/> consistently    | <input type="checkbox"/> たえず、終始変わらず             |
| <input type="checkbox"/> constructive    | <input type="checkbox"/> 建設的な→前向きな              |
| <input type="checkbox"/> cornucopia      | <input type="checkbox"/> 豊富、多量                  |
| <input type="checkbox"/> divert          | <input type="checkbox"/> (～から) (注意など) をそらす      |
| <input type="checkbox"/> gifted          | <input type="checkbox"/> 才能 [天分] 豊かな            |
| <input type="checkbox"/> languish        | <input type="checkbox"/> しおれる                   |
| <input type="checkbox"/> on the contrary | <input type="checkbox"/> それどころか                 |
| <input type="checkbox"/> rational        | <input type="checkbox"/> 合理的な                   |
| <input type="checkbox"/> rewarding       | <input type="checkbox"/> 報いる→ためになる              |
| <input type="checkbox"/> roster          | <input type="checkbox"/> 名簿、リスト                 |
| <input type="checkbox"/> substitute      | <input type="checkbox"/> ～を代わりに用いる              |
| <input type="checkbox"/> triumph         | <input type="checkbox"/> 勝利                     |
| <input type="checkbox"/> uncommonly      | <input type="checkbox"/> 並はずれて、非常に              |
| <input type="checkbox"/> untapped        | <input type="checkbox"/> (資源・経験・知識などが) 利用されていない |

### 【総合演習】

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> baffling           | <input type="checkbox"/> 不可解な、当惑させる |
| <input type="checkbox"/> entertaining       | <input type="checkbox"/> 面白い        |
| <input type="checkbox"/> fuss               | <input type="checkbox"/> 空騒ぎ        |
| <input type="checkbox"/> less than          | <input type="checkbox"/> 決して～でない    |
| <input type="checkbox"/> live               | <input type="checkbox"/> 生の         |
| <input type="checkbox"/> loincloth          | <input type="checkbox"/> ふんどし       |
| <input type="checkbox"/> mural              | <input type="checkbox"/> 壁画         |
| <input type="checkbox"/> overworked         | <input type="checkbox"/> 働き過ぎの      |
| <input type="checkbox"/> rural              | <input type="checkbox"/> 田舎の        |
| <input type="checkbox"/> self-sufficient    | <input type="checkbox"/> 自給自足の      |
| <input type="checkbox"/> sense of belonging | <input type="checkbox"/> 帰属意識       |
| <input type="checkbox"/> take part in       | <input type="checkbox"/> ～に参加する     |

## 英文和訳演習（2）

### 1 英文 ①

#### [第1文]

it had fallen into the slough for more than a decade

it had fallen into which for more than a decade (非文)

into which it had fallen for more than a decade (正しい関係代名詞節)

#### [第2文]

##### ① 文法解析

(Ever since [<sub>s</sub> the recovery { [<sub>s</sub> that] [<sub>vt</sub> began] (tentatively) (in 2003) }])

2003年に一時的に始まった景気回復が～以来

[<sub>vt</sub> started] [<sub>o</sub> to [<sub>v</sub> look] [<sub>c</sub> solid]]), [<sub>s</sub> economists] have [<sub>vt</sub> predicted]

揺るぎないように見え始めて

経済専門家は～予測してきた

[<sub>o</sub> that [<sub>s</sub> households] would (soon) [<sub>vt</sub> take over] [<sub>o</sub> the lead position],

家庭がそのうち牽引役に取って代わるだろうと

(by [<sub>vt</sub> starting] [<sub>o</sub> to [<sub>v</sub> spend] (again) (after years of deflation and tightened belts))].

長年のデフレと耐乏生活のあとで再び金を使うことを始めることによって

##### ② 解説

- ① ever since で始まる従属節の中の主語 the recovery を受ける動詞は started。
- ② that began ～ in 2003 は主語である the recovery を修飾する関係代名詞節。
- ③ started の目的語は to-不定詞。look は不完全自動詞で、solid は主格補語。
- ④ 主文の他動詞 predicted の目的語は that-節。that-節の中は、SVO の第3文型になっているが、by starting 以下の前置詞句は、副詞句として他動詞 take over を修飾している。
- ⑤ 前置詞 by の目的語の中心語である動名詞 starting の目的語は to-不定詞になっている。
- ⑥ ここでの tightened belts は「消費活動の引き締め」という意味。

### 2 英文 ②

① [<sub>s</sub> He] [<sub>v</sub> is] [<sub>c</sub> 関代節 { [<sub>o</sub> what] { 受け身 is [<sub>vt</sub> の pp called] } [<sub>c</sub> a self-made man] }].

= [<sub>s</sub> He] [<sub>v</sub> is] [<sub>c</sub> a man { 関代節 [<sub>o</sub> that] { 受け身 is [<sub>vt</sub> の pp called] } [<sub>c</sub> a self-made man] }].

「彼はいわゆる自力でたたきあげて成功した人です」

② [s which] [vt enable] [o us] [c to [vt calculate] [o the position of [前置詞 of の o these bodies (with respect to the earth)](the position を修飾 in an unlimited future)]]].

その法則のおかげで、果てしない未来においてこれらの天体と地球との位置関係を私たちは計算することができるのです

which の先行詞は laws である。→無生物主語構文で訳すこと。

(1) 無生物主語を副詞のように訳す。→「その法則のおかげで」

(2) 目的語を主語のように訳す。→「私たちは」

the position of these bodies with respect to the earth in an unlimited future

「地球に関するこれらの天体の位置」とは？

→ここでの意味。「これらの天体と地球との位置関係」

③ phe = appear

phenomenon (phe = appear / nomenon = thing) → (現れる物) ⇒ 「現象」

phase (目または心に現れて変化するもの) ⇒ 「面／相」

### 3 英文 ③ 下線部

#### ① 文法解析

[v Standing] (at the end of the street) (操作語 is)

(～な建造物が) その通りの突き当たりに建っており、(～な主な理由が) そこにはあるのである

[s Uji's most famous structure] and [s the main reason for visiting this town].

宇治で最も有名な建造物が (～建っており)、この町を訪れる主な理由が (そこにはある)

(Among [前置詞の o [s what architecture] [v remains] (of Japan's Heian Period (794-1192))]),

数少ないながらも残っている、日本の平安時代 (794 ~ 1192) の全ての建造物の中で

[s the elegant Phoenix Hall of the Buddhist temple] —

その寺院の優雅な鳳凰堂は

{[s that] [v goes] (by the name of Byodoin)} — [v is] [c far and away the finest],

— その寺院は平等院という名前で通っているのであるが — 飛び抜けて最高であり、

and (for some) [s+v it is] [c the loveliest piece of architecture

一部の人たちにとっては、最も美しい建造物である

{(省略: o that) [s Japan] [vt possesses]}].

日本が所有する

## ② 解説

- ① 第1文は次の英文が倒置を起こしたもの。

Uji's most famous structure is standing at the end of the street and the main reason for visiting this town is there.

- ② what architecture の what は関係形容詞。what 名詞 ～ 「少ないながらも～な全ての名詞」ということ。what (little) money ～ 「少ないながらも～な全てのお金」という意味になる。勿論、「what 名詞 ～」全体は5文型のいずれかの文型になっており、「what 名詞」はその節内において主語、目的語、補語のいずれかの役割をする。

本文の場合、what architecture remains of ～ という関係代名詞節全体は、前置詞 Among の目的語の役割をしており、その関係代名詞節内においては、what architecture が主語、remains が自動詞、of ～ は副詞句の役割をしている。

what architecture remains of ～ = all the (few pieces of) architecture that remains of ～  
「～に関して今残っている少ないながらも全ての建造物」

- ③ He gave the boy what money he had. という英文においては、what money he had 全体は gave という授与動詞の直接目的語の役割をしており、関係代名詞節内においては、he が主語、had が他動詞、what money がその目的語ということになる。

- ④ go by the name of ～ 「～の名前で通る」

## 和文英訳演習 (2)

- 1 (Ad [O Whatever purpose] [S the tourist] may [Vt have] [Ad in mind]),

どのような目的を旅行者が心に抱いていようとも

[O traveling in Japan] can be [Vt enjoyed] (Ad according to the purpose).

国内旅行は目的に応じて楽しめる

複合関係代名詞に導かれる節が副詞節である場合には、意味は必ず「譲歩」になる。

上の文の場合、whatever purpose the tourist may have in mind 全体は副詞節で譲歩の意味を表し、副詞節において whatever purpose が have の目的語になっており、whatever は purpose を修飾する複合関係形容詞である。

一方、複合関係代名詞に導かれる節が名詞節である場合には、any ～ that で書き換えることができ、「・・・するいかなる～も」というような意味になる。

[O Traveling in Japan] can be [Vt enjoyed] (Ad according to

国内旅行は～に応じて楽しむことができる

{ 名詞節 [O whatever purpose][S the tourist] may [Vt have] (Ad in mind)}).

旅行者の心の中に抱いているいかなる目的 (にも応じて)



上記の文において、whatever purpose the tourist may have in mind 全体は名詞節で前置詞句 according to の目的語になっており、関係詞節中においては whatever purpose が have の目的語になっており、whatever は purpose を修飾する複合関係形容詞である。whatever purpose は any purpose that と書き換え可能。「受験英文法の総整理」P31、32 参照。

**2** 日本庭園の「自然景観」→ natural landscape

ex. 「日本庭園は自然景観を楽しめるように造られている」

○ Japanese landscape gardens are so designed [so laid out, so created] that we can enjoy natural landscapes. (様態)

旅行での「自然景観」→「景勝地／名勝」places of scenic beauty

「名所旧跡」→ places of scenic beauty or historical interest

㊦ 重要短文穴埋め演習 (1) の「木造建築」は wooden architecture とすることはできない。architecture は建築の意味では集合名詞となる。

**3** 関連重要日本事象問題

日本の秋の魅力について書いて下さい。

In autumn leaves turn yellow, brown, red, etc., so you can enjoy viewing the changing colors of autumn leaves in the mountains. In addition, various kinds of food that come into season such as saury fish, chestnuts, persimmons, and matsutake mushrooms are available.

## 総合演習 (2)

**1** 第2段落

① 文法解析

([<sub>C</sub> Grand] though [<sub>S</sub> the structure] [<sub>V</sub> is] (today)), [<sub>S</sub> the present shrine] [<sub>V</sub> is], 今日、その建物は壮大ではあるが、 現在のこの神社は

(in fact), [<sub>C</sub> nothing like the size { [<sub>省略</sub>: <sub>C</sub> that] [<sub>S</sub> it] (once) [<sub>V</sub> was] }]. 実際のところ、かつての大きさのようなものではない

(On the main pine-flanked approach road (leading to Izumo Taisha)) [<sub>V</sub> stands] 出雲大社に通じる、両脇が松並木の大きな参道には ~が建っている

[<sub>S</sub> the excessively named Exhibit Hall for the Miniature of Ancient Izumo Grand Shrine], おおげさの名前の「古代出雲大社模型展示館」が

{ (within which) [<sub>V<sub>i</sub></sub> stands] [<sub>S</sub> a one-tenth scale model of [<sub>of</sub> の <sub>O</sub> the shrine] } そしてその中には建っている ~な神社の10分の1の大きさの模型が

( [<sub>形容詞節</sub> as [<sub>S</sub> it] [<sub>V</sub> was] (between around the years 900 to 1270)) ] }]. 900年頃から1270年頃にそうであったような

## ② 解説

- ① 「譲歩」を表す接続詞 **though** に導かれる副詞節において、補語である **grand** が強調されて **though** の前に出ている。
- ② **the size** の後には関係代名詞の **that** が省略されており、**was** の補語になっている。
- ③ **The road is flanked with trees.** 「その道の両側には木が植えられている」  
**a pine-flanked road** 「両側に松並木のある道」
- ④ **, within which ~ = , and within the hall**
- ⑤ **within which** に導かれる関係代名詞節の中においては、倒置が起きている。
- ⑥ **as it was** 以下は、**the shrine** を修飾する形容詞節。**it was** の後には、補語として **the shrine** が意味的に隠れているが、表層には出てこない。

## 2 最終段落下線部 (3)

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> The deep ancient forest] [<sub>V</sub> begins] (on the hillside (directly behind the main hall)),

そのうっそうとした太古の森林が、本殿の真後ろの山腹から続いている

{(from within the plain timbers (of which)) [<sub>Vi</sub> rise] (at regular intervals)}

そしてその本殿の白木の内側から 一定の間隔を置いて聞こえてくるのである

[<sub>S</sub> the beatings of a drum and the delicate sounds of the *sho*]}.

太鼓を打ち鳴らす音や繊細な笙の音が

### ② 解説

- ① **begins on the hillside** (山腹で始まる) → 「山腹から続いている」
- ② **directly behind the main hall** 「本殿の真後ろの」
- ③ **, from within the plain timbers of which**  
**= , and from within the plain timbers of the main hall**  
「そして、その本殿の白木の内部から」
- ④ **rise** 「(音が) 聞こえてくる」

- ⑤ この関係代名詞節が、関係代名詞節になる前の元の英文は、

The beatings of a drum and the delicate sounds of the *sho* rise at regular intervals from within the plain timbers of the main hall.

the main hall を関係代名詞の which に変えて、from within the plain timbers of which の句を文頭にもってくと、

from within the plain timbers of which the beatings of a drum and the delicate sounds of the *sho* rise at regular intervals

という関係代名詞節が生成される。

この関係代名詞節の主語の部分が長いので、rise at regular intervals の後にその主語をもってくると本文が生成される。

結局、関係代名詞節の中において、倒置が起きていることになる。

英文解釈問題は、「文法解析」「語彙力」「前後関係や論理の流れも考慮した不自然でない訳」による三位一体攻撃で。

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> architecture      | <input type="checkbox"/> 建築物                 |
| <input type="checkbox"/> astronomy         | <input type="checkbox"/> 天文学                 |
| <input type="checkbox"/> designate         | <input type="checkbox"/> ～と名付ける              |
| <input type="checkbox"/> far and away      | <input type="checkbox"/> はるかに、断然             |
| <input type="checkbox"/> gilded            | <input type="checkbox"/> 金箔を張った              |
| <input type="checkbox"/> go by the name of | <input type="checkbox"/> ～の名前で通る             |
| <input type="checkbox"/> heavenly body     | <input type="checkbox"/> 天体                  |
| <input type="checkbox"/> minutely          | <input type="checkbox"/> 細かく                 |
| <input type="checkbox"/> phenomena         | <input type="checkbox"/> 現象 ※単数形は phenomenon |
| <input type="checkbox"/> predict           | <input type="checkbox"/> ～を予測する              |
| <input type="checkbox"/> tentatively       | <input type="checkbox"/> 試験的に                |

### 【総合演習】

- |                                       |                                     |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> antiquity    | <input type="checkbox"/> 古さ、古色      |
| <input type="checkbox"/> be located   | <input type="checkbox"/> 位置する       |
| <input type="checkbox"/> carry        | <input type="checkbox"/> ～を持つ       |
| <input type="checkbox"/> comment      | <input type="checkbox"/> ～を意見として述べる |
| <input type="checkbox"/> enormous     | <input type="checkbox"/> 巨大な        |
| <input type="checkbox"/> enshrine     | <input type="checkbox"/> ～を祀る       |
| <input type="checkbox"/> excessively  | <input type="checkbox"/> 過度に        |
| <input type="checkbox"/> house        | <input type="checkbox"/> ～を収める      |
| <input type="checkbox"/> lead to      | <input type="checkbox"/> ～に至る       |
| <input type="checkbox"/> majesty      | <input type="checkbox"/> 荘厳         |
| <input type="checkbox"/> pillar       | <input type="checkbox"/> 柱          |
| <input type="checkbox"/> structure    | <input type="checkbox"/> 構造物        |
| <input type="checkbox"/> substantiate | <input type="checkbox"/> ～を実証する     |
| <input type="checkbox"/> venerate     | <input type="checkbox"/> ～を崇拝する     |
| <input type="checkbox"/> worship      | <input type="checkbox"/> 崇拝         |

## 英文和訳演習（３）

### 1 英文 ①

- ① acute pain 「急性の痛み」 ⇔ chronic pain 「慢性の痛み」
- ② [S The need for personal advice and counseling] [V seems] [C especially  
個人的に助言を受けたり、カウンセリングを受ける必要性は特に～なように思える  
acute] (in Japan), {Ad 関副節 where [S overcrowding and rapid urbanization] have  
激しい→強い、 なぜならその日本では 人口過密と 急速な都市化が  
[Vt contributed to] [O a sometimes bleak psychological landscape]}.  
～の原因になってきている 時折のすさんだ精神状態
- ③ Air pollution has partly been attributed [ascribed] to cars.  
「大気汚染の一つの原因としては車をあげることができる」  
Cars have contributed to air pollution.  
「車が大気汚染の原因になっている」  
A sometimes bleak psychological landscape has been attributed [ascribed]  
to overcrowding and rapid urbanization.  
「時々精神状態がすさむ原因としては、人口過密や急速な都市化をあげることができる」  
ascribe A (結果) to B (原因) 「A (結果) を B (原因) のせいにする」

### 2 英文 ②

#### ① 文法解析

[ 能動態の O The opinions { (省略 [O that]) [S they] [Vt voiced]  
彼らが表明した意見には

(on [前置詞 on の O the smoking ban {[S which] [V came] (into force) (yesterday)  
昨日施行された禁煙令に対して

(in all workplaces in the Irish Republic) } ) } ] ]  
アイルランド共和国の全ての職場で

{ 受動態 were [Vt の pp interspersed] } (with coughing),  
～がところどころにあった 咳き込むこと

{ (省略 S + V which is) [C vivid evidence] (for [for の O the Irish government's insistence]  
そのことは (～という) アイルランド政府の主張の明瞭な根拠になるものである

[<sub>同格</sub> that [<sub>S</sub> the time] had [<sub>V</sub> come] (for a crackdown on a habit

～な習慣を厳しく取り締まるべき時期が到来したのだという

{(省略: killed の S that) [<sub>S</sub> it] [<sub>Vt</sub> said] [<sub>Vt</sub> killed] [<sub>O</sub> thousands] (every year))}]}

毎年何千人もの命を奪うことになるとアイルランド政府が言う

## ② 解説

- ① voiced は他動詞であり、その目的語は省略されている関係代名詞の that。
- ② vivid evidence の前には which is が省略されている。evidence for ～ は「～の根拠」という意味。
- ③ that it said killed thousands every year は連鎖関係代名詞節。関係代名詞 that は killed の主語。said の目的語は that ～ killed thousands every year。

## 3 英文 ③

### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Young people] are [<sub>Vt</sub> discovering] [<sub>O</sub> the fun

若者は、楽しみに気づいている

(of [<sub>Vt</sub> taking off] [<sub>O</sub> a few weeks] (from life) (just to go walking))].

ただ徒歩旅行するために、生活から数週間を割くという (楽しみ)

(Even though most of Japan's pilgrimages are Buddhist),

日本のほとんどの巡礼の旅は仏教に関連するものだが、

[<sub>S</sub> anyone] can [<sub>V</sub> be] [<sub>C</sub> a pilgrim], ([<sub>O</sub> whatever religion] [<sub>S</sub> they] may [<sub>Vt</sub> believe in]).

誰でも巡礼者になることができる      たとえどんな宗教を彼らが信じていようと

[<sub>S</sub> Pilgrimage] [<sub>V</sub> is] [<sub>C</sub> a great way

巡礼地への旅は優れた方法である

(to [<sub>Vt</sub> discover] [<sub>O</sub> the heart and soul of Japan]).

日本の心と魂を発見するための

[<sub>S</sub> You] will [<sub>Vt</sub> meet] [<sub>O</sub> friendly people] (along the way)

あなたは人なつっこい人々に途中で出会うことになるだろう

{[<sub>S</sub> who] will [<sub>Vt</sub> appreciate] [<sub>O</sub> 動名詞構文 [意味上の主語 your]

に感謝する

あなたが

[意味上の動詞部 [熟語 going out of your way to] [<sub>Vt</sub> see] [<sub>O</sub> their shrines and temples]]}]}

わざわざ彼らの神社やお寺を見物すること

## ② 解説

- ① of taking off ~ の of は「同格」の of で、of 以下は the fun と「同格」。
- ② just to go walking は、to-不定詞の副詞用法で、意味は「目的」あるいは「結果」。
- ③ whatever religion に導かれる節全体は、譲歩の副詞節を導く。その譲歩の副詞節において、whatever religion は believe in の目的語であり、whatever は religion を修飾する関係形容詞である。あるいは「複合関係代名詞の形容詞用法」と呼ばれる。
- ④ whatever religion は「どのような宗教を（～しようとも）」という意味。複合関係代名詞に導かれる節が副詞節の場合は、意味は「譲歩」になることに注意。
- ⑤ appreciate の目的語は動名詞構文で、your が意味上の主語になっている。
- ⑥ go out of one's way to V は「わざわざ～する」という意味の熟語。

## 和文英訳演習（3）

- 1 It will take less than two hours and a half to go from Tokyo to the ancient capital of Kyoto.

[<sup>○</sup>You can go from Tokyo to the ancient capital Kyoto within two-and-a-half hours],

if you take (use) the fastest type of the Shinkansen.

[<sup>○</sup>if you are on the fastest type of the Shinkansen].

- 2 関連重要日本事象問題

東京から大阪に行くのに最も良い方法は何か、書いて下さい。

It is by the Shinkansen. The fastest type of the Shinkansen will take you from Tokyo to Osaka in about two and a half hours. The fare is around 14,000 yen one-way.

## 総合演習（3）

- 1 第1段落5行目

### ① 文法解析

there is no mother role to hide behind

= (there) [<sub>vi</sub>is] [<sub>s</sub>no mother role {(<sub>behind</sub>の<sub>O</sub> that) [<sub>s</sub>you] can [<sub>vi</sub>hide] (behind)}]

「その背後に隠れることのできる母親の役割はなくなる」

### ② 解説

関係代名詞節の元の形は、You can hide behind the mother role.

## 2 下線部 (1)

### ① 文法解析

[<sub>S+V</sub> It is] [<sub>C</sub> as if [<sub>能動態のO</sub> the marriage] has {<sub>受動態</sub> been [<sub>Vtのpp</sub> masked]}  
まるで結婚が隠されてきたかのようにです

(in some way) (by [<sub>能動態のS</sub> the busy, all-consuming role of mother and father,  
何らかの方法で ~な父母、~人たちの多忙で全てを消耗させる役割によって

working parents, household organisers ( <sub>形容詞句</sub> with no time to think))].  
仕事を持つ親たち、家を切り盛りする人たち (の) 考える時間もない

### ② 解説

with no time to think は形容詞句であり、mother and father, working parents, household organisers を修飾する。

## 3 下線部 (3)

### ① 文法解析

(How) can [<sub>能動態のO</sub> a relationship { [<sub>S</sub> that] has [<sub>Vt</sub> nurtured] [<sub>O</sub> children]  
どうすれば~できようか? (いや、できない) 子供達を育ててきた結婚関係が

(almost into adulthood)}] {be [<sub>Vtのpp</sub> viewed]} [<sub>C</sub> as anything but a success]?  
ほとんど大人になるまで 決して成功ではないとしてみなされ (ようか)

[<sub>S</sub> I] (honestly) [<sub>Vt</sub> believe] [<sub>O</sub> that [<sub>S</sub> marriages]  
私は~と正直信じる 結婚は

[<sub>Vt</sub> have] [<sub>O</sub> their allotted life span] and  
その割り当てられた寿命を持っている

[<sub>S</sub> some] [<sub>V</sub> come] (to the end of their natural life)].  
中にはその寿命が終わってしまう結婚もあるので

### ② 解説

① 第1文は反語表現である。

② anything but は熟語で「決して~ない」という意味。

He is anything but a scholar. 「彼が学者だなんてとんでもない」



## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> absorbing                 | <input type="checkbox"/> 人を夢中にさせる、実に面白い |
| <input type="checkbox"/> acute                     | <input type="checkbox"/> (病気が) 急性の→緊急の  |
| <input type="checkbox"/> bleak                     | <input type="checkbox"/> 寒々とした          |
| <input type="checkbox"/> come into force           | <input type="checkbox"/> 施行される、発効する     |
| <input type="checkbox"/> crackdown                 | <input type="checkbox"/> (厳しい) 取り締まり    |
| <input type="checkbox"/> fad                       | <input type="checkbox"/> 一時的流行          |
| <input type="checkbox"/> fortuneteller             | <input type="checkbox"/> 占い師            |
| <input type="checkbox"/> go out of one's way to do | <input type="checkbox"/> わざわざ～する        |
| <input type="checkbox"/> intersperse               | <input type="checkbox"/> ちりばめる、まき散らす    |
| <input type="checkbox"/> isolated                  | <input type="checkbox"/> 孤立した           |
| <input type="checkbox"/> passing                   | <input type="checkbox"/> 一時の、つかの間の      |
| <input type="checkbox"/> perch                     | <input type="checkbox"/> ～に止まらせる        |
| <input type="checkbox"/> pilgrim                   | <input type="checkbox"/> 巡礼者            |
| <input type="checkbox"/> psychiatrist              | <input type="checkbox"/> 精神科医           |

### 【総合演習】

- |  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> all-consuming | <input type="checkbox"/> 強烈な          |
| <input type="checkbox"/> allot         | <input type="checkbox"/> ～を割り当てる      |
| <input type="checkbox"/> anything but  | <input type="checkbox"/> 少しも～でない      |
| <input type="checkbox"/> buffer        | <input type="checkbox"/> 衝撃を和らげる物 [人] |
| <input type="checkbox"/> challenging   | <input type="checkbox"/> 骨の折れる        |
| <input type="checkbox"/> condemn       | <input type="checkbox"/> ～を非難する       |
| <input type="checkbox"/> demographic   | <input type="checkbox"/> 人口統計の        |
| <input type="checkbox"/> fit           | <input type="checkbox"/> 健康な          |
| <input type="checkbox"/> fluid         | <input type="checkbox"/> 流動的な         |
| <input type="checkbox"/> hip           | <input type="checkbox"/> 進んでいる、かっこいい  |
| <input type="checkbox"/> life span     | <input type="checkbox"/> 寿命           |
| <input type="checkbox"/> nurture       | <input type="checkbox"/> ～を育てる        |
| <input type="checkbox"/> phenomenon    | <input type="checkbox"/> 現象           |
| <input type="checkbox"/> resent        | <input type="checkbox"/> ～に憤慨する       |
| <input type="checkbox"/> ruthless      | <input type="checkbox"/> 情け容赦のない      |
| <input type="checkbox"/> tremendous    | <input type="checkbox"/> 途方もなく大きい     |
| <input type="checkbox"/> urge          | <input type="checkbox"/> 衝動           |
| <input type="checkbox"/> versatile     | <input type="checkbox"/> 多才な、多目的用の    |

## 英文和訳演習（４）

### 1 英文 ①

① list = catalogue 「列挙」

② reveal = disclose 「暴露する／明かす」

③ ① You have to reveal the truth about the bank balance.

② [s You] [vt said] [o that [s you] [vt had] [o the bank balance]].

②において said の目的語である that- 節を導く接続詞の that を消去して、下線部を関係代名詞の that に変えて文頭にもってくると、次の連鎖関係代名詞節が生成される。

③ [o that] [s you] [vt said] [o [s you] [vt had]]

① + ③ より次の文が生成される。

[s You] have to [vt reveal] [o [the truth about the bank balance]  
 { 関代節 [o that] [s you] [vt said] [o [s you] [vt had]] }].

(あなたがあると言った預金残高について真実を明かさなければならない)

④ the bank balance { 関代節 [o that] [s you] [vt said] [o [s you] [vt had]]  
 but [s you] don't [vt have] }

関係代名詞節において、関係代名詞 that は、他動詞 had の目的語になっていると同時に、他動詞 have の目的語の役割をしている。

(持っていると言ったが、実は持っていない預金残高)

## 2 英文 ②

### ① 下線部

[<sub>S</sub> They] [<sub>Vt</sub> warned] [<sub>O</sub> that [<sub>S</sub> the “Hitlerisation” (of courses)]

彼らは～と警告した

学習過程での「ヒトラー化」は

[<sub>Vt</sub> threatened] [<sub>O</sub> to [<sub>Vt</sub> damage] [<sub>O</sub> understanding of history]], and

～する恐れがある

歴史理解を損なう

could [<sub>Vt</sub> result in] [<sub>O</sub>: 動名詞構文 [<sub>S</sub> 意味上の主語 pupils]

～することになりかねない

生徒が

[<sub>S</sub> 意味上の動詞 [<sub>Vt</sub> leaving] [<sub>O</sub> school] (疑似叙述 ignorant of key events))]].

重要な事柄を知らないまま学校を卒業する (ことになりかねない恐れがある、と警告した)

### ② 下線部の次の文

(Of all the history lessons (monitored (during the last school year))),

全ての歴史授業の中で

この前の学年で調べられた

[<sub>S</sub> more lessons] [<sub>Vt</sub> focussed on] [<sub>O</sub> Hitler’s Germany] (than

[<sub>S</sub> (the lessons) on any other topic] [<sub>V</sub> are] [<sub>C</sub>: 意味構造に潜み表層には出てこない MANY]).

他のどんな項目を扱う授業よりももっと多くの授業が、ヒトラーのドイツを集中的に扱っていた

### ③ 上記の文の MANY

この意味構造に含む MANY は、「多くの」という意味ではなくて、「多さあるいは少なさのレベルを表すもの」であり、「多さ少なさはこのくらい」といった意味である。即ち、他のどの項目に向けられた授業の多さ少なさがこのくらいであるとすれば、それよりも多くの授業がヒトラーのドイツを集中的に取り扱っていた」というのが正確な意味である。

## 3 英文 ③

### ① 下線部 (a)

You can hardly find parking space around here, come summer.

「夏になると、このあたりではまず駐車スペースはありません」

come summer の come は仮定法現在。「～の 때가やってくる」と

Come divorce 「離婚の 때가やってくる」と／離婚となると」

② 下線部 (b)

(分詞構文 (Being) Compounded with the guilt

～な罪悪感と相まって

{([省略] that) [S many women] [Vt feel] (over ending marriages)}),

多くの女性が結婚を終わらせることに対して感じている

[S it] has [Vt led to] [O: 動名詞構文 [意味上の主語 far too many women]

そうした考えは～ということにつながった

あまりにも多くの女性が

[意味上の述部 failing to [Vi fight] (for the rights) (in court)].

法廷で自らの権利のために闘うことをしない (ができない)、ということ

## 和文英訳演習 (4)

- 1 murder in the name of justice 「正義の名のもとに行われる殺人」
- 2 be looking forward to ～ing = anticipate ～ing = expect to ～ 「～を期待している」
- 3 strange = queer = odd 「奇妙な」
- 4 minshuku (privately-run inns)
- 5 Japan is a very safe country, so people can travel without anxiety [feeling relieved].
- 6 そのまま訳せない時は 反意表現の否定形 を考え出すのも一つの方法である。

ex. 木造家屋は火災に弱い。

Wooden houses are not resistant to fires.

上記の和文をそのまま訳すと以下ようになる。

Wooden houses are vulnerable to fires.

- 7 何と何が比較されているかをよく考えて訳す。

ex. 英語にも多少敬語はあるが、日本語のように複雑なものはない。

English has some honorifics, but none of them are as complicated as those in Japanese.

- 8 関連重要日本事象問題

京都から奈良へやって来た外国人観光客が、「京都で神社仏閣をたくさん回ったので、奈良ではそれ以外の所に行きたい」と言っています。その人たちが納得するアドバイスを英語でして下さい。

I recommend they go to Nara Park. There are many deer in the park. They are very tame and not afraid of visitors. Visitors can feed the deer with crackers sold at stalls in the park. They really have a healing quality. They have been protected with care for many centuries, because they have been considered to be the divine messengers of Kasuga Shrine. They are believed to be the descendants of the sacred white deer ridden by the main deity of Kasuga Shrine.

## 総合演習（４）

### 1 下線部（２）

#### ① 文法解析

[<sub>S+V</sub> Farming is] not [<sub>C</sub> like medicine],

農業は薬とは異なる

( 付帯状況の句 with [ 意味上の主語 a biotech drug { [<sub>S</sub> that] [<sub>V</sub> cures] (in New York) } ]

ニューヨークで治療効果のある、生物学で作られた薬は～であるが

[ 意味上の動詞 [<sub>Vt</sub> having] [<sub>O</sub> the same effect] (in Paris) ]).

パリにおいても同じ効果がある (か)

#### ② 解説

① with 以下は「付帯状況の副詞句」である。

② 「with + 意味上の主語 + ～ ing」は（独立）分詞構文と同様に「接続詞 + 主語 + 生の動詞」で書き換えることができる。

③ この場合の主文とのつながり関係は「背反・逆接」である。

Though a biotech drug that cures in New York has the same effect in Paris, farming is not like medicine.

と書き換えることができる。

### 2 問題 2

① be blessed with ～ 「～に恵まれている / (良いものを) 持っている」

be blessed with good health / be blessed with peace

② fancy ⇒ 着物、紋様などが「お金がかかって派手な」

flashy ⇒ 人やスポーツカーが「華美で安っぽい」「派手な」

tawdry ⇒ おみやげ品、装飾品、街のネオンなどが「安ピカの」「けばけばしく俗っぽい」

gaudy ⇒ 服装、家具、街のネオンなどが「けばけばしく俗悪な」

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> abandonment    | <input type="checkbox"/> 見捨てること、見捨てられること   |
| <input type="checkbox"/> apprehensive   | <input type="checkbox"/> (～を) 危惧して、恐れて     |
| <input type="checkbox"/> autonomy       | <input type="checkbox"/> (個人の) 自律、自主性      |
| <input type="checkbox"/> bank balance   | <input type="checkbox"/> 銀行預金の残高           |
| <input type="checkbox"/> chronology     | <input type="checkbox"/> 年代順配列 [叙述]        |
| <input type="checkbox"/> compound       | <input type="checkbox"/> ～を (～と) 混ぜる       |
| <input type="checkbox"/> divorce        | <input type="checkbox"/> 離婚                |
| <input type="checkbox"/> engaged        | <input type="checkbox"/> 婚約している、(仕事に) 従事して |
| <input type="checkbox"/> guilt          | <input type="checkbox"/> 罪悪感、有罪            |
| <input type="checkbox"/> idiosyncrasy   | <input type="checkbox"/> (個人の) 特異な傾向、癖     |
| <input type="checkbox"/> lasting        | <input type="checkbox"/> 永続する              |
| <input type="checkbox"/> monitor        | <input type="checkbox"/> 調べる               |
| <input type="checkbox"/> threaten to do | <input type="checkbox"/> ～する恐れがある          |

### 【総合演習】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> affect           | <input type="checkbox"/> ～に影響する            |
| <input type="checkbox"/> as for           | <input type="checkbox"/> ～について言えば          |
| <input type="checkbox"/> benign           | <input type="checkbox"/> 有益な→害がない          |
| <input type="checkbox"/> blanket          | <input type="checkbox"/> [形容詞的に] 包括的な      |
| <input type="checkbox"/> conventional     | <input type="checkbox"/> 従来 of             |
| <input type="checkbox"/> crop             | <input type="checkbox"/> 作物                |
| <input type="checkbox"/> cultivation      | <input type="checkbox"/> 栽培                |
| <input type="checkbox"/> evidence         | <input type="checkbox"/> 証拠                |
| <input type="checkbox"/> justify          | <input type="checkbox"/> ～を正当化する           |
| <input type="checkbox"/> obstruct         | <input type="checkbox"/> ～を妨げる             |
| <input type="checkbox"/> outside          | <input type="checkbox"/> ～以外の              |
| <input type="checkbox"/> panel            | <input type="checkbox"/> 委員会               |
| <input type="checkbox"/> rigorous         | <input type="checkbox"/> 厳格な               |
| <input type="checkbox"/> when it comes to | <input type="checkbox"/> ～ということになれば、～に関しては |

# 英文和訳演習 (5)

## 1 英文 ① 下線部

### ① 文法解析

(Here) [<sub>s</sub> the rain] [<sub>v</sub> falls] (almost incessantly),

ここでは、雨がほとんど絶え間なく降り

([<sub>vt</sub> sustaining (= which sustains)] (強調 as it does) [<sub>o</sub> primeval cedar forests]),

そのことが、杉の原生林を実際に支えている

{ [<sub>能動態のo</sub> whose wood] { 受動態 was (once) [<sub>vt</sub> の pp highly prized] }

by [<sub>能動態のs</sub> Japan's feudal rulers]

そしてその木材はかつては日本の封建領主によって高く評価された

but { is (now) [<sub>vt</sub> の pp protected] } (as part of a World Heritage site)}.

しかし、現在では世界遺産の一部として保護されている

### ② 解説

- ① , ~ ing の意味上の主語が主文の主語と異なる場合には、, ~ ing は「関係代名詞 + 生の動詞」で書き換えることができる。
- ② この場合, sustaining の意味上の主語は前の文全体。従って、, sustaining = , which sustains = , and this sustains ということになる。
- ③ 分詞構文の現在分詞の後ろや、, ~ ing の後ろの as it does / as they do / as it [they] did は直前の現在分詞を強調するものであり、「実際」「ご覧のように」「ご存じのように」という意味になる。
- ④ whose の先行詞は primeval cedar forests 。
- ⑤ a World Heritage site は「世界遺産に登録された場所」という意味。

## 2 英文 ②

① of + 抽象名詞 = 形容詞 of great value = very valuable

② , being all that ~ = , because [and] they are all that ~ 「そしてそれらは～な全てなのです」

③ Long scorned by the collector = Though they have long been scorned by the collector  
「長い間収集家によって軽視されていたが」

④ scorn = despise = disdain = look down on = be contemptuous of 「軽蔑する」

⇔ respect = look up to = be respectful of [to] 「尊敬する」

### 3 英文 ③ 下線部 (a)

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Wild salmon] [<sub>V</sub> are] [<sub>C</sub> very popular among Tokyoites],

天然鮭は、東京人の間では非常に人気がある

(having become the darling of chefs).

そして、シェフのお気に入りになった

#### ② 解説

① Tokyoites 「東京の人」

② having become the darling of chefs は完了分詞構文である。

having become the darling of chefs

= and they have become the darling of chefs

### 4 英文 ③ 下線部 (b)

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> The extent of the problem] [<sub>V</sub> is] [<sub>C</sub> certainly surprising],

その問題の広がりには確かに驚きである

(especially in a place like Tokyo),

特に東京のような所においては

(where [<sub>S</sub> the most sophisticated consumers in the country] [<sub>V</sub> live],

何故ならば、東京においては、この国で最も洗練された消費者、(即ち～) が住んでいるからだ

[<sub>同格</sub> people {who really scrutinize a purchase}]).

購入するものを本当に吟味する人々

#### ② 解説

① , の後の where に導かれる節は、関係副詞節の継続用法。

, where = , because in Tokyo

② the most sophisticated consumers

「最も洗練された消費者」 → 「最も舌の肥えた消費者」

③ the most sophisticated consumers in the country と people who really scrutinize

a purchase は同格である。



## 和文英訳演習（５）

- 1 Japanese cuisine is now popular everywhere in the world.  
Japanese cuisine is enjoying popularity everywhere in the world.  
実際に「食べられている」「飲まれている」「プレーされている」という場合には、  
enjoy や popular を用いる。
- 2 divers = different  
diverse 「多様な／様々な」  
diversify 「変化を与える／～を多様にする」  
diversity (様々な種類) ⇒ 「多様性」  
diversion 「気晴らし」
- 3 in moderation = moderately 「適度に／ほどほどに」
- 4 木造家屋は高温多湿な日本の気候に合っている。  
Wooden houses are suited to the hot and humid climate of Japan.

## 総合演習（５）

### 1 第1段落

#### ① 文法解析

(分詞構文 (省略 Being) Opened in 1986),  
1986年にオープンされて、

[<sub>s</sub> Edo Wonderland (Nikko Edo Mura in Japanese)] [<sub>vt</sub> encompasses]  
江戸ワンダーランド (日本語では日光江戸村) は、 ~に及んでいる

[<sub>o</sub> nearly half a million sq. meters], but [<sub>s</sub> you]'ll be [<sub>vt</sub> spending]  
50万平方メートル近くに が、(～で) 過ごしていることになるでしょう

[<sub>o</sub> most of your visit] (in a fairly limited section),  
江戸村を訪れた際のほとんどの時間を、かなり限られた地域で

(同格 either in the plebeian *shitamachi* (old downtown),  
即ち、庶民の下町においてか、

or across the bridge in the buildings of the *samurai* warriors)  
あるいは、橋の向こう側にある侍屋敷群において (過ごしていることになるでしょう)

... { (省略 which are) [Vt の pp laid out], (( A ) was Edo itself),  
 それらの侍屋敷は配置されている 江戸時代の江戸の町そのものがそうであったように  
 (( B ) accordance with a clear social hierarchy)}.  
 明確な社会階級に沿って

## ② 解説

- ① opened の前には being が省略されており、分詞構文である。  
 Being opened in 1986, = It was opened in 1986, and
- ② encompass 「～を取り巻く／～を取り囲む」
- ③ in a fairly limited section と、either in ~ or across ~ は同格である。
- ④ plebeian 「庶民の」
- ⑤ laid out の前には which are が省略されている。
- ⑥ was Edo itself の前には as が省略されている。省略部分を復元すると、  
 as Edo itself was laid out in accordance with a clear social hierarchy. となる。
- ⑦ in accordance with ~ 「～と合致して／～に応じて／～に沿って」

## 2 第2段落第2文、下線部 (2)

### ① 文法解析

[ 能動態の O Various live performances ] { 受け身 are [Vt の pp held] } (regularly),  
 様々なライブのパフォーマンスが 定期的に行われているが、  
 ( 分詞構文 with [ 意味上の主語 scheduling ] [ 意味上の動詞部 (省略 being) [Vt の pp staggered] ] ),  
 スケジュールはずらして組んであるので

so (as soon as [s the Yoshiwara courtesan's procession] [Vi moves past]),  
 吉原の花魁の行列が通過するとすぐに

[s you] can [Vt enjoy] [O an exciting *ninja* drama]. [ 能動態の O The audience ] is  
 わくわくするような忍者ショーを楽しむことができる。 見物客は

(even) [Vt の pp passed out] [O small slips of paper] (upon entry),  
 小さな紙片を渡されたりもする 入場するとすぐに

{(into which) [s they] can, (挿入 if they enjoy the show), [Vt wrap] [O a coin]  
 (to throw to the performers)}.

もしも客がショーを楽しんだら、その紙片の中に硬貨（おひねり）を包んで、役者に投げてもよい

## ② 解説

- ① with scheduling staggered は分詞構文の1つで「前置詞 with に導かれる付帯状況の句」である。
- ② with scheduling (being) staggered  
= and scheduling is staggered  
stagger 「～の時間をずらす」
- ③ Yoshiwara courtesan 「吉原の花魁」
- ④ pass out O1 O2 「O1 に O2 を渡す」  
O1 be passed out O2 「O1 は O2 を渡される」
- ⑤ upon entry 「入場するとすぐに」  
一般に、「upon + 動名詞」あるいは「upon + 動詞の名詞形」→ 「～するとすぐに」
- ⑥ which の先行詞は、small slips of paper
- ⑦ 関係代名詞節の中に、if they enjoy the show という節が挿入されている。
- ⑧ 最後の関係代名詞節は、they can wrap a coin into small slips of paper to throw ~ という英文の small slips of paper が関係代名詞 which に変わり、into which が文頭に出たものである。

## 3 第3段落第3文、第4文

### ① 文法解析

[<sub>S</sub>I] [<sub>Vt</sub>saw] [<sub>O</sub>a couple of *doshin* (*kimono*-clad police constables)]

私は二人の同心が～するのを見た

[<sub>C</sub>(playfully) [<sub>Vt</sub>pick on] [<sub>O</sub>a good-natured visitor] and

ふざけて、人の良い見物客をからかい

[<sub>Vt</sub>threaten] [<sub>O</sub>to bind his hands together with a rope]]. (Speaking of which) . . .

お縄にするぞ、と脅すのを

そう言えば . . .

[<sub>能動態のO</sub>those {(省略 who are) [<sub>C</sub>into history] or [<sub>C</sub>merely morbidly curious]}]

歴史に関心がある、あるいは、単に病的に好奇心が強い人は、

will (no doubt) {受け身形 be [<sub>Vt</sub>の pp impressed]}

by [<sub>S</sub>the authentic reproduction of the old jail] —

本物そっくりに再現された昔の牢獄に、間違いなく感銘を受けるであろう

(although [<sub>S</sub>the sight of life-size wax figures ([<sub>Vt</sub>undergoing] [<sub>O</sub>torture])) might

もっとも実物大の蝋人形が拷問を受けている姿は、～かもしれないが

[<sub>Vt</sub>prove] [<sub>C</sub>a little too gruesome] (for the faint at heart)).

気の弱い人にはちょっとおぞましすぎるのがわかる

## 解説

- ① kimono-clad police constables 「着物を着た警官」ここでは「同心」のこと
- ② pick on ~ 「~をからかう／~に目をつける／~をいじめる」
- ③ threaten to V 「V するぞ、と脅す」
- ④ pick on ~ と、threaten to ~ は不完全他動詞 saw の「目的格補語」である。
- ⑤ those の後には、who are が省略されている。
- ⑥ be into ~ 「~に熱中 [没頭] して／~に関心を持って」  
She is very much into jazz. 「彼女は非常にジャズに関心を持っている」
- ⑦ morbidly 「病的に、不健全なほどに」 → 「極端に／もの凄く」
- ⑧ authentic 「(復元などが) 元のものに忠実な [そっくりな]」
- ⑨ life-size 「実物大の」
- ⑩ undergoing torture 「拷問を受けている」は、直前の life-size wax figures を意味上の主語とする動名詞とも考えられるし、直前の名詞を修飾する現在分詞の句とも考えられる。
- ⑪ prove ~ 「~であることがわかる／~となる」
- ⑫ gruesome 「おぞましい」
- ⑬ the faint at heart 「気の弱い人」

## 4 第4段落下線部 (5)

### ① 文法解析

(There)' [v s] [s enough (sの一部ではない at Nikko Edo Mura)

日光江戸村には十分なものがある

(enough を修飾 to make a full day of it)], (with numerous restaurants { [s that], (while  
丸一日を過ごすのに そして、(素敵で手頃な値段である) 数多くのレストランがある

[s the food served there] may not [v be] [c entirely faithful to the cuisine of yore)],  
そこで出される食べ物は、昔の料理に全く忠実とはいかないが、~ (素敵で手頃な値段である)

{ [s which] [s I] [vt understand] [v was] [c actually pretty tough and poor back then] },  
O

— 当時にさかのぼれば、昔の料理は、実際には、非常に固くて粗末であったことを私は理解している —

[v are] [c fine and affordable] }).

素敵で手頃な値段である (数多くのレストランがあり)

## 解説

- ① 主語は、**enough to make a full day of it** である。
- ② 主語の中心語は **enough** であり、「十分なもの」という意味の名詞である。
- ③ **to make a full day of it** は、**enough** 「十分なもの」の「十分な」という形容詞部分のみを修飾する副詞句である。
- ④ **at Nikko Edo Mura** は場所を表す副詞句で **is** を修飾し、主部の一部ではない。
- ⑤ 前置詞句 **with numerous restaurants** の **numerous restaurants** には、関係代名詞 **that** に導かれる関係代名詞節が修飾している。
- ⑥ **that** で始まる関係代名詞節の主語 **that** の後ろには、**while** に導かれる副詞節がきている。主語の **that** を受ける動詞部は **are fine and affordable** である。
- ⑦ **while** の従属節の主語は、**the food served there** である。
- ⑧ **the cuisine of yore** を先行詞として、**which** に導かれる継続用法の関係代名詞節が続いている。
- ⑨ **which** に導かれる関係代名詞節は連鎖関係代名詞節である。もともとの英文は、  
I understand that the cuisine of yore was actually pretty tough and poor ~  
接続詞の **that** を消去し、**the cuisine of yore** を **which** に変える。  
I understand which was actually pretty tough and poor ~  
関係代名詞の **which** を文頭に持ってくる。  
**which I understand was actually pretty tough and poor** となる。
- ⑩ この連鎖関係代名詞節においては、**which** が **was** の主語の役割をしている。他動詞 **understand** の目的語は、**which was actually pretty tough and ~** の部分である。

\* 下線部 (5) に関しては、**There's enough at Nikko Edo Mura to make a full day of it, with numerous restaurants that are fine and affordable.** の部分を最初に和訳して、次いで **while ~ back then** までを和訳した解答も正解。

「日光江戸村には丸一日を楽しく過ごすのには十分なものがある。そして、素敵で値段も手頃なレストランが数多くある。もっとも、そこで出される食べ物は昔の料理に完全に忠実とまではいかないかもしれないが。実際には昔の料理は当時非常に固く粗末であったと私は理解している」

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> darling       | <input type="checkbox"/> お気に入り            |
| <input type="checkbox"/> date back     | <input type="checkbox"/> さかのぼる            |
| <input type="checkbox"/> estimated     | <input type="checkbox"/> 推測の              |
| <input type="checkbox"/> feudal        | <input type="checkbox"/> 封建時代の            |
| <input type="checkbox"/> hike          | <input type="checkbox"/> 徒歩旅行             |
| <input type="checkbox"/> incessantly   | <input type="checkbox"/> 絶えず              |
| <input type="checkbox"/> jetfoil       | <input type="checkbox"/> 水中翼船             |
| <input type="checkbox"/> laboratory    | <input type="checkbox"/> 実験室、研究所          |
| <input type="checkbox"/> prize         | <input type="checkbox"/> ～を重んずる           |
| <input type="checkbox"/> scorn         | <input type="checkbox"/> ～を軽蔑する、(～対する) 軽蔑 |
| <input type="checkbox"/> scrutinize    | <input type="checkbox"/> ～を吟味する           |
| <input type="checkbox"/> site          | <input type="checkbox"/> 場所               |
| <input type="checkbox"/> sophisticated | <input type="checkbox"/> 洗練された、           |
| <input type="checkbox"/> sustain       | <input type="checkbox"/> ～を養う、扶養する        |

### 【総合演習】

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> accord      | <input type="checkbox"/> 一致             |
| <input type="checkbox"/> affordable  | <input type="checkbox"/> 手頃な価格の         |
| <input type="checkbox"/> authentic   | <input type="checkbox"/> 本物の            |
| <input type="checkbox"/> encompass   | <input type="checkbox"/> ～を取り囲む         |
| <input type="checkbox"/> endeavor    | <input type="checkbox"/> (～しようと) 努力する   |
| <input type="checkbox"/> fling       | <input type="checkbox"/> ～を(勢いよく) 投げる   |
| <input type="checkbox"/> gruesome    | <input type="checkbox"/> ぞっとする、身の毛のよだつ  |
| <input type="checkbox"/> hands-on    | <input type="checkbox"/> 実践の、実際に直接参加する  |
| <input type="checkbox"/> hierarchy   | <input type="checkbox"/> (ピラミッド型の) 階級組織 |
| <input type="checkbox"/> life-size   | <input type="checkbox"/> 実物大の           |
| <input type="checkbox"/> plebeian    | <input type="checkbox"/> 庶民の            |
| <input type="checkbox"/> spontaneous | <input type="checkbox"/> 自然に起こる         |
| <input type="checkbox"/> stagger     | <input type="checkbox"/> (時間) をずらす      |
| <input type="checkbox"/> torture     | <input type="checkbox"/> 拷問             |
| <input type="checkbox"/> undergo     | <input type="checkbox"/> ～を受ける、～を経験する   |

## 英文和訳演習 (6)

### 1 英文 ①

① make the most of (好条件)

It's a chance in a million, so make the most of it.

「こんなチャンスは滅多にないから最大限利用しなさい」

make the best of (不利な事情、環境)

He made the best of the time left.

「彼は残りの時間をできるだけ利用した」

② (With) both members of the husband-and-wife team working sensible hours,

「独立分詞構文」「付帯状況」の書き換え。

If both members of the husband-and-wife team work sensible hours,

「夫婦ともにフレックスタイムで働くならば」

「付帯状況」の例。

You can see a five-story pagoda with its silhouette aglow with [against]  
the setting sun.

「五重塔の輪郭が、沈む夕日を背景にして、燃えるように浮かび上がっています」

### 2 英文 ②

① No longer a mark of distinction

= Being no longer a mark of distinction ~ ,

= Since a college education is no longer a mark of distinction ~ ,

「大学教育を受けたということは、もはや非凡であることの証拠にはならないので」

### 3 英文 ③ 第1文と下線部

① 文法解析

[能動態の0 Mercury and dioxins], (in particular), have {been [Vtのpp found]}

水銀とダイオキシンは

特に

見つかってきている

(in high concentrations) (in some fish).

高濃度の状態で

一部の魚の中に

[<sub>C</sub> So worried] have [<sub>S</sub> nutritionists] [<sub>V</sub> been] (that

栄養学者達は非常に懸念しているので

[<sub>S</sub> the government] (recently) [<sub>Vt</sub> took] [<sub>O</sub> the step of

政府は最近、～という手段を最近講じ、

[<sub>Vt</sub> issuing] [<sub>O</sub> new guidelines] (to pregnant women)], (分詞構文 [<sub>Vt</sub> suggesting]

新たな指針を妊娠中の女性に公布する (という手段を講じ)、 ～するように勧めた

[<sub>O</sub> that [<sub>S</sub> they] [<sub>Vt</sub> eat] [<sub>O</sub> no more than two medium-sized fish] (a week),

妊娠中の女性は中程度の魚を1週間に2匹だけ、～しか食べないようにと

or [<sub>O</sub> one tuna steak]))).

あるいはマグロステーキならば1つ (しか食べないようにと)

## ② 解説

- ① So worried have nutritionists been は Nutritionists have been so worried の倒置。
- ② been の後ろの that- 節は worried that ～ の that- 節ではなくて、so — that ～ の that- 節である。
- ③ accumulate = amass = hoard = garner 「蓄積する／蓄える」

## 和文英訳演習 (6)

1 [<sub>O</sub> Much emphasis] [<sub>受け身</sub> is not [<sub>Vtのpp</sub> put [placed]]] (on realism) (in Kabuki).  
「歌舞伎ではリアリズムは重視されていない」

× Realism is not put [placed] much emphasis on in Kabuki.

⇒ realism は前置詞の目的語であり、他動詞の目的語ではないので、realism を文頭にたてて、受け身形を作ることはできない。

Cf. [<sub>O</sub> A lot of attention] [<sub>受け身</sub> is [<sub>Vtのpp</sub> paid]] (<sub>Ad to</sub> Green Tourism).

「グリーンツーリズムは注目を浴びている」

○ Green tourism is paid a lot of attention to.

pay a lot of attention to は群動詞ともみなされるので、pay a lot of attention to を1つの他動詞と考えて、受け身形にしたものである。

2 The inquisition permitted the accused no right to speak in his own defense.

「取り調べは被疑者に自己弁護をする権利を与えなかった」



## 総合演習（６）

### 問題 1

#### 1 第 2 段落第 1 文

##### ① 文法解析

(As [S millions of Americans] [vt seek] [O to shed (A)] (in the new year)),

数百万人のアメリカ人が新しい年に体重を減らそうとしているなかで

[S the study], [同格 one of the first rigorous comparisons of the diets

その調査は、 ダイエット法に関する初めての厳格な比較のうちの一つであるが、

→ その調査によって（無生物主語を副詞のように和訳）

(後置修飾 published in a major medical journal)], [vt confirmed]

ある主要な医学雑誌に発表された

～ということを確認した

→（目的語が）確認された

[O [O what] [S most nutritionists] have (long) [vt preached]]:

ほとんどの栄養学者が長い間説いてきたこと、

即ち、

[同格 [vt Pick] [O the diet {(that) you can follow}]].

「自分が続けられるダイエット法を選べ」ということ（が）←目的語を主語のように和訳

##### ② 解説

- ① shed pounds は「体重を落とす」。
- ② 主文の主語の the study と one of ~ a major medical journal は同格。
- ③ confirmed の目的語は what に導かれる関係代名詞節。
- ④ what most nutritionists have long preached の中身が Pick the diet you can follow.。

## 2 第3段落下線部(3)を含む英文

### ① 文法解析

(With [ 意味上の主語：能動態の consider の目的語 two-thirds of adults ]  
成人の3分の2が

[ 意味上の動詞 { 受け身 (being) [Vt の pp considered] } [ 目的格補語 overweight or obese ] ),  
太り過ぎか肥満とみなされている中で

[<sub>S</sub> Americans ] have [<sub>Vi</sub> flocked ] (to one diet fad after another )  
アメリカ人は次から次へと流行のダイエット法に殺到してきた

(without any reliable resource (to [<sub>Vt</sub> help ] [<sub>O</sub> [<sub>Vt</sub> analyze ]  
いかなる確かな方法もなしに ~を分析するのに役立つ

[<sub>O</sub> the various diets ( 後置修飾 peddled ( 副詞句 in best-selling books, on the Internet,  
様々なダイエット法を ベストセラーの中で、インターネット上で、そして~の中で広まっている

and in the commercial diet centers ( 後置修飾 proliferating around the nation ) ) ) ) ) ).  
そして民間のダイエットセンターで 国じゅうで急増している

### ② 解説

- ① 最初の前置詞 with に導かれる前置詞句は「付帯状況の句」であり、Nexus で和訳する。
- ② flock to ~ の元々の意味は「~に群がる」という意味。
- ③ one diet fad after another は「次から次へとダイエット法の流行(に)」という意味。
- ④ any reliable resource to help ~  
= any reliable resource which helps ~  
to help ~ によって修飾される resource は to help の意味上の主語になっている。  
「~するのに役立ついかなる確かな方法も」
- ⑤ peddled は「広められている」という意味で diets を後置修飾している。
- ⑥ proliferating は the commercial diet centers を修飾している現在分詞。

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> accumulated     | <input type="checkbox"/> 蓄積された                      |
| <input type="checkbox"/> adolescent      | <input type="checkbox"/> 青春期の人                      |
| <input type="checkbox"/> concentration   | <input type="checkbox"/> 濃度                         |
| <input type="checkbox"/> credential      | <input type="checkbox"/> 人物 [能力] 証明書                |
| <input type="checkbox"/> diploma         | <input type="checkbox"/> 卒業証書                       |
| <input type="checkbox"/> distinction     | <input type="checkbox"/> 卓越、差異、区別、栄誉                |
| <input type="checkbox"/> egalitarian     | <input type="checkbox"/> 平等主義の                      |
| <input type="checkbox"/> esthetic        | <input type="checkbox"/> 美の                         |
| <input type="checkbox"/> fetal           | <input type="checkbox"/> 胎児の                        |
| <input type="checkbox"/> flexible        | <input type="checkbox"/> (人・計画などが) 融通のきく、(物が) 曲げやすい |
| <input type="checkbox"/> ghetto          | <input type="checkbox"/> (ある都市の) 貧民街、スラム街           |
| <input type="checkbox"/> interfere       | <input type="checkbox"/> 妨げる                        |
| <input type="checkbox"/> mercury         | <input type="checkbox"/> 水銀                         |
| <input type="checkbox"/> nutritionist    | <input type="checkbox"/> 栄養学者                       |
| <input type="checkbox"/> pollutant       | <input type="checkbox"/> 汚染物質                       |
| <input type="checkbox"/> privilege       | <input type="checkbox"/> (官職・身分などに伴う) 特権            |
| <input type="checkbox"/> rite of passage | <input type="checkbox"/> 通過儀礼                       |
| <input type="checkbox"/> sensible        | <input type="checkbox"/> 分別のある、良識のある                |
| <input type="checkbox"/> trap            | <input type="checkbox"/> (人など) を閉じこめる               |
| <input type="checkbox"/> vulnerable      | <input type="checkbox"/> ～に弱い                       |

### 【総合演習】

- |                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> advocate   | <input type="checkbox"/> ～を擁護する、～を主張する     |
| <input type="checkbox"/> commercial | <input type="checkbox"/> 民間の、市販の、商業の、営利本位の |
| <input type="checkbox"/> flock to   | <input type="checkbox"/> ～に殺到する、群れる        |
| <input type="checkbox"/> identical  | <input type="checkbox"/> 全く同じ              |
| <input type="checkbox"/> obese      | <input type="checkbox"/> でっぷり肥えた、太り過ぎの、肥満の |
| <input type="checkbox"/> peddle     | <input type="checkbox"/> 宣伝する、行商する         |
| <input type="checkbox"/> preach     | <input type="checkbox"/> ～を説く              |
| <input type="checkbox"/> reign      | <input type="checkbox"/> 君臨する、行き渡る         |
| <input type="checkbox"/> rigorous   | <input type="checkbox"/> 厳格な、厳密な           |

## 英文和訳演習（7）

### 1 純粋な仮定法過去

- ① 「基準となる時点と同じ時点における事実の逆を仮想表現する。」

普通は人々は現在に生きているので、基準となる時点は現在である。従って、「特に基準となる時点が言及されていない限り、現在における事実の逆を仮想表現する」のが普通である。

(事実)

As she cannot speak English, I will not hire her straight away.

(仮定法過去)

If she **could** speak English, I **would** hire her straight away.

- ② 「可能性が低いと話者が考えている場合、その可能性の低いことが起こった場合を話者が仮想している。」

What **would** you do if you **were** bitten by his dog?

「(まずそんなことはないでしょうが、) もし彼の犬に噛まれたらどうしますか?」

Where in Kyoto **would** you take a foreign tourist if you **had** only one day for sightseeing?

「(観光のための日が一日しかないなんてことはまずないでしょうが、) もし観光のための日が1日だけあるとしたら、あなたは外国人観光客を京都のどこに連れていきますか?」

- cf. 可能性がある程度以上ある、と話者が考えている時には、普通は直説法になります。

What will you do if you are bitten by his dog?

「(噛まれることも考えられますが) もし彼の犬に噛まれたらどうしますか?」

Where in Kyoto will you take a foreign tourist if you have only one day for sightseeing?

「(観光のための日が1日しかないこともありえますが) もし観光のための日が1日だけあるとしたら、あなたは外国人観光客を京都のどこに連れていきますか?」

If their prices show any signs of faltering, the fallout will hit dot.com shares, too.

「(それらの株価が下落する可能性はおおいにあるが、) それらの株価が下落しそうな兆しを少しでも見せると、その結果がネット関連株にもダメージを与えることになるでしょう。」

但し、可能性の比較的高い時でも、想像の気持ちが強く入ると主文の助動詞が過去形になったり、主文の助動詞も if-節の中も過去形になったりします。

## 2 広い意味の仮定法過去

- ① 「本来は直説法の条件文であったが、想像の気持ちが入って仮定法過去の形になった。」

If their prices show any signs of faltering, the fallout **would** hit dot. com shares, too.

「(それらの株価が下落する可能性はおおいにあるが、) それらの株価が下落しそうな兆しを少しでも見せると、その結果がネット関連株にもダメージを与えることになるでしょう。」

想像の気持ちが入って、主文の助動詞が過去形になっている。

次の2文を考えてみましょう。

What **would** you do if you **were** bitten by his dog?

Where in Kyoto **would** you take a foreign tourist if you **had** only one day for sightseeing?

上の2文は次の2つの可能性がある。

- 1 話者が起こりうる可能性が低いと考えている純粋な仮定法過去。
- 2 話者が起こりうる可能性は決して低くはない、と考えており、本来は直説法の条件文であったが、想像の気持ちが強く働いて仮定法過去の形になった。

- ② 「婉曲・丁寧」

I **should** prefer this.

「こちらのほうが良いのですが」

I **could** try it.

「なんならそれをやってみてもかまいません」

① よくきかれる質問 ① (徹底的整理)

「**He looked as if he were ill.** という英文は正しいのですか。looked は過去形なので、as if の後ろの仮定法は仮定法過去完了になりませんか？」

少しレベルの高い説明をしますと、仮定法過去は、「現在に基準となる時点がある場合に現在の事実の逆を仮想表現するもの」「現在に基準となる時点がある場合に未来において起こりうる可能性が低いことを仮想表現するもの」のみならず、「基準になる時点が過去にある場合にその過去と同じ時点における事実の逆を仮想表現するもの」にも用いられます。looked した過去と同じ時点において「あたかも病気であるかのごとく」ということなので、仮定法過去になっています。

ちなみに仮定法過去完了は、「現在に基準となる時点がある場合は過去の事実の逆を仮想表現するもの」のみならず、「過去に基準となる時点がある場合にもっと古い過去、則ち、大過去の事実の逆を仮想表現するもの」です。従って、**He looked as if he had been ill.** としますと、looked した時点よりもっと前の時点で、則ち、大過去に「あたかも病気であったかのように」という意味になります。

② よくきかれる質問 ② (徹底的整理)

「**If their prices show any signs of faltering, the fallout would hit dot.com shares, too.** のような英文にみられるように、主文は助動詞の過去形なのに、if-節のなかが現在形なのは何故ですか？」

純粋な仮定法過去とは、一般に「事実の逆を仮想表現」「起こりうる可能性が低いことを仮想表現」している場合であり、その場合には、if-節のなかも過去形になります。しかし、「株価が下落する兆しを見せる」ということは必ずしも起こりうる可能性が低いとはいえません。そのような場合は、直説法を用いて、**If their prices show any signs of faltering, the fallout will hit dot.com shares, too.** となります。これに「想像の気持ち」「婉曲・丁寧の気持ち」が入ると will が would に変わります。事実の逆の仮想表現ではないのですが、広い意味の仮定法です。

③ よくきかれる質問 ③ (徹底的整理)

「『助動詞の過去形 +have+ 動詞の過去分詞』の形になっていても、仮定法過去完了になっていない場合はどのようなケースが考えられますか。」

「未来完了の will have + 過去分詞」や、「cannot have + 過去分詞」が「時制の一致」で「would have + 過去分詞」や「couldn't have + 過去分詞」になった場合の他、「現在完了の推量」が「時制の一致」で、または、「想像の気持ち」「婉曲・丁寧の気持ち」が入って「would have + 過去分詞」の形になったものがあります。

**He would (= will) have arrived at Kyoto station by now.**

(彼は今頃までには京都駅に着いてしまっているであろう)

## 1 英文 ①

- ① deteriorate (deter = bad / ior = 比較級 / ate = 動詞)  
(より悪くする) ⇒ 「悪化する (させる)」
- ② 無生物主語 (無生物主語を副詞的に、目的語を主語のように処理する)
1. ~のために Success demands steadfast efforts.  
(成功するためにはたゆまぬ努力が必要である)
  2. ~ゆえに、The strong yen in recent years has sharply lowered [reduced /  
~ので brought down] the prices of overseas group tours.  
(最近円高なので、海外へのパッキングツアーの値段が下がった)
  3. ~によれば The survey shows smoking claims 400,000 lives in the U.S.  
(その調査によれば、アメリカでは喫煙によって40万人もの命が奪われている)
  4. ~において Yellowstone witnesses the ecology of grizzly bears.  
(イエローストーン国立公園においては、灰色熊の生態が見られる)
  5. ~ならば A man's work reveals him.  
(その人の作品を見れば、その人がどんな人かがわかります)
  6. ~しても His pretentiousness will only expose his vacuity.  
(彼がいくら見栄をはっても、浅はかさが浮き彫りになるだけです)  
No amount of caution will eliminate all cycling accidents.  
(どんなに注意してもすべての自転車事故がなくなるものではない)
- ③ desert (名詞) = 砂漠 アクセント第1音節  
desert (動詞) = 見捨てる アクセント第2音節 同音異義異綴語 = dessert
- fertile (肥沃な) ⇔ sterile (不毛の)  
cf. futile (役に立たない)

## 2 英文 ②

- ① genteel 「上品な」 → gentle / gentility
- ② convention (con = together / vent = come / ion = 名詞語尾) 「会議・しきたり」  
(人々が一緒に集まって会議になり、そこで確定したものがしきたり)

### 3 英文 ③

① (Now) [<sub>S</sub> millions of people] [<sub>vi</sub> are] [<sub>C</sub> far better educated

現在では、何百万人もの人々が (～なほど) はるかに立派な教育を受けている

(better を修飾 than [<sub>S</sub> previous generations] could have [<sub>vt</sub> dreamt]

かつての世代の人々が想像できたであろう以上に⇒ かつての世代の人々が想像すらできなかったほど

[<sub>O</sub> (省略 [<sub>S</sub> they] would [<sub>v</sub> be]) (意味的に隠れているが表層には出てこない [<sub>C</sub> EDUCATED]))],

現在の何百万の人々が (この程度の) 教育を受けているであろう (と想像できたであろう以上に)

and [<sub>S</sub> their mental skills] [<sub>v</sub> are] [<sub>C</sub> far more developed]

そして彼らの知的能力は、 はるかにもっと発達している

(by participation in the labour market).

労働市場に加わることによって

② [<sub>O</sub> 能動態の A premium] { 受動態 is [<sub>vt</sub> の pp put] } (on mental speed and flexibility).

重視されているのは

知的スピードと柔軟性である

[<sub>S</sub> Thinking fast, and absorbing and adapting to new information continually]

素早く考え、常に新しい情報を吸収しそれに合わせて変化 [適合] していくことが

[<sub>v</sub> is] [<sub>C</sub> what is demanded].

求められていることなのである

## 和文英訳演習 ( 7 )

1 Other places have many famous gardens, too. Among them are ~  
There are many famous gardens outside Kyoto, too. Among them are ~  
Among the many famous gardens outside Kyoto are ~ and the Koraku Garden  
in Okayama. They are the large-scale landscapes built ~ .

2 emphasize = place [put] emphasis on = place great importance on  
emphasis (em = make / pha = appear / sis = 名詞語尾)  
(はっきりと見えるようにすること) 「強調」  
phenomenon (phe ← pha = appear) 「現象」



### 3 関連重要日本事象問題

日本庭園の種類について説明して下さい。

Roughly classified, there are three types: (1) hill gardens, of which the outstanding feature is a hill, tastefully arranged with a pond and other elements, whose typical example is that of Tenryuu-ji temple; (2) rock gardens, which are mainly composed of rocks and sand. The rocks represent mountains or islands, while the sand represents water. The typical example is that of Ryoanji temple. ; and (3) stroll gardens, which are usually quite large and have a pond in the central area encircled by a path or several paths.

## 総合演習 ( 7 )

### 1 第3段落下線部 ( 1 ) ( 2 )

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> the Mogami River] [<sub>V</sub> threads its way] (through the inland basin)

最上川は縫うように流れている

内陸盆地の中を

(toward the coastal Shonai Plain, {(where) [<sub>S</sub> it] [<sub>V(D)</sub>] (into the Japan Sea)}).

沿岸の庄内平野に向かって

そしてそこで最上川は日本海に注ぐ

(Since [<sub>S</sub> we] only [<sub>Vt</sub> had] [<sub>O</sub> a limited amount of time]), [<sub>S</sub> we] [<sub>Vt</sub> chose]

私たちには限られた時間しかなかったのだ

私たちは～を選んだ

[<sub>O</sub> the part of Nairiku {where [<sub>V</sub> lie] [<sub>S</sub> the most historic spots]}] and

～である内陸部を (選んだ) 最も多くの歴史的に有名な場所があり

{where [能動態の <sub>O</sub> unique traditions] have {受け身 been [<sub>Vt</sub> pp passed on]}}

独特の伝統が受け継がれており

(from generation to generation), ([<sub>Vt</sub> enabling (= which enables)] [<sub>O</sub> tourists]

代々にわたって

そのため、観光客が～することができる

[<sub>C</sub> to [<sub>Vt</sub> experience] [<sub>O</sub> that Japan of days (後置修飾 gone by)]]}).

過ぎ去りし昔のあの日本を (観光客が) 体験する (ことができる)

## ② 解説

- ① thread one's way 「縫うように進む」  
make one's way 「前に進む」  
feel one's way 「手探りで進む」
- ② empty into ~ 「川が~に注ぐ」
- ③ 「内陸」には2つの関係副詞節が接続しているが、1つ目の関係副詞節の中においては、倒置が起きている。
- ④ pass 物事 on to 人で「人に物事を伝える」  
He has passed the skill on to his son.
- ⑤ , enabling ~ = , which enables ~。which の先行詞は前文。無生物主語構文で処理してある。S enable 人 to V ~ 「Sのおかげで人はV ~できる」  
The dictionary enables us to understand English better.
- ⑥ gone by は後置修飾で、days を修飾する。

## 2 第3段落最終文

### ① 文法解析

(Although (there) [V are] [S many renowned sightseeing spots] (in the area)),  
この地域にはたくさんの有名な観光地があるが

[S our goal] [V was] [C to [Vt reach] [O Yamadera and the Mogami River]],  
我々の目的は山寺と最上川に到達することであった

{[S which] [V are] (probably) [C the prefecture's most visited places]  
(thanks to Basho's poems)}.

おそらくそれらは、芭蕉の俳句のおかげで山形県で最も訪れる人が多い場所であろう

## ② 解説

- ① 最後の関係代名詞節は継続用法なので、前から順番に処理する。
- ② which の先行詞は、Yamadera and the Mogami River。
- ③ reach は他動詞であることに注意。  
同様に discuss (論議する) / enter (部屋や建物の中に入る) / escape (~を免れる) も他動詞なので注意。

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> arable<br><input type="checkbox"/> Arctic<br><input type="checkbox"/> deterioration<br><input type="checkbox"/> expose<br><br><input type="checkbox"/> fertile<br><input type="checkbox"/> gentility<br><input type="checkbox"/> greenhouse effect<br><input type="checkbox"/> intensification<br><input type="checkbox"/> predecessor<br><input type="checkbox"/> scorch<br><input type="checkbox"/> unconventional | <input type="checkbox"/> (土地が) 耕作に適した<br><input type="checkbox"/> 北極圏内の<br><input type="checkbox"/> 悪化、(質の) 低下<br><input type="checkbox"/> (隠れていた物) をむき出す、(秘密など) を暴露する<br><br><input type="checkbox"/> (土地が) 肥えた、肥沃な<br><input type="checkbox"/> 上品さ、礼儀正しさ<br><input type="checkbox"/> 温室効果<br><input type="checkbox"/> 激化<br><input type="checkbox"/> 前任者<br><input type="checkbox"/> ～を焦がす<br><input type="checkbox"/> 型にはまらない、自由な |
|---|--|

### 【総合演習】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> accompany<br><input type="checkbox"/> appreciate<br><input type="checkbox"/> basin<br><input type="checkbox"/> cicada<br><input type="checkbox"/> culminate<br><input type="checkbox"/> days gone by<br><input type="checkbox"/> disciple<br><input type="checkbox"/> empty<br><input type="checkbox"/> hospitality<br><input type="checkbox"/> legendary<br><input type="checkbox"/> renowned<br><input type="checkbox"/> stunning<br><input type="checkbox"/> sufficient<br><input type="checkbox"/> swiftly<br><input type="checkbox"/> thread one's way<br><input type="checkbox"/> transport<br><input type="checkbox"/> vibrant | <input type="checkbox"/> 同行する<br><input type="checkbox"/> ～を堪能する、味わう<br><input type="checkbox"/> 盆地<br><input type="checkbox"/> 蟬<br><input type="checkbox"/> ついに (～と) なる<br><input type="checkbox"/> 過ぎ去りし日々<br><input type="checkbox"/> 弟子<br><input type="checkbox"/> (川が) (～に) 流れ込む<br><input type="checkbox"/> 親切にもてなすこと、歓待<br><input type="checkbox"/> 伝説的な<br><input type="checkbox"/> 有名な、高名な<br><input type="checkbox"/> すてきな、魅力的な<br><input type="checkbox"/> 十分な<br><input type="checkbox"/> 素早く<br><input type="checkbox"/> 縫うように進む<br><input type="checkbox"/> 輸送、輸送機関、交通機関<br><input type="checkbox"/> 活気に満ちた |
|--|---|

## 英文和訳演習 (8)

### 1 英文 ①

#### ① 文法解析

(In my haste (to [vt board] [o one of ANA's four daily flights])), (however),

しかしながら、日に4便出ている全日空機の1便に搭乗しようと急いで

[s I] [vt forget about] [o Japan's short but intense rainy season] and

日本の短いが激しい雨季のことを忘れてしまう

[vt neglect] [o to [vt check] [o the weather forecast]],

天気予報のチェックを怠る

[s which] would have [vt alerted] [o me] (to the virulent typhoon

もしも天気予報をチェックしていたら、私は、強力な台風のことを警戒していたことだろう

(後置修飾 [vtのpp parked] (squarely) (over Hachijojima),

八丈島の上空にまともにとまっていた

(省略: s+v which is) [c the first stop (on my week-long itinerary)]).

— それは私の一週間の旅行プランの最初の滞在地であるのだが —

#### ② 解説

① In my haste to V 「Vしようと急ぐ中で」

② one of ANA's four daily flights 「日に4便出ている全日空機の1便」

③ , which would have alerted me to ~

= , and to check the weather forecast would have alerted me to ~

= , and if I had checked the weather forecast, it would have alerted me to ~

(事実) , and as I haven't checked the weather forecast, I haven't been alerted to ~

④ virulent = hostile = acrimonious = rancorous 「激しい／敵意のある／憎しみのこもった」

⑤ parked squarely over Hachijojima は the virulent typhoon を後置修飾している。  
squarely は「まともに」という意味。

## 2 英文 ②

### ① But (even as [<sub>S</sub> the United States and other rich countries]

しかし、～な最中にも アメリカやその他の豊かな国々が

have [<sub>Vt</sub> preached] [<sub>O</sub> this gospel]),

この絶対的真理を説いてきた

[<sub>S</sub> they] have (simultaneously) [<sub>Vt</sub> made] [<sub>O</sub> it] [<sub>C</sub> hard] (to follow).

それらの国々は同時に

その絶対的真理に従うことを難しくしてしまった

⇒ この場合の it は gospel であり、仮目的語ではない。

they have made it hard to follow it. に tough-movement の規則が適用されたものである。

made の後ろの it は「仮目的語」、follow の後ろの it は gospel のことである。

「名詞 + be + 補語 + to + 他動詞」の形の時は、「It is + 補語 + to + 他動詞 + 名詞」で訳す場合がある。

## Tough Movement 適用後の英文の処理の仕方

[tough movement の変形規則適用前の形に戻すと日本語にし易い]

### (1) S be C (= easy / hard 等) (for A) to Vt.

= It is [was] C (= easy / hard 等) (for A) to Vt S.

[<sub>仮主語</sub> It] [<sub>V</sub> is [was]] C (= easy / hard 等) [<sub>真主語</sub> (for A) to Vt S].

(S は形の上では主語と見え易いが、意味的には to-不定詞の目的語であることに注意)

ex1. A native speaker of English said, “English is hard (for me) to teach.”

= A native speaker of English said, “It is hard (for me) to teach English.”

「『(私が) 英語を教えることは難しい』と英語を母国語とする人は語った」

(意味的には hard の主語は English ではなくて、to teach English であることに注意)

ex2. The latest linguistic skirmish must be difficult for them to swallow.

= It must be difficult for them to swallow the latest linguistic skirmish.

「彼らが最近の言語をめぐる小競り合いを甘受することは難しいに違いない」

### (2) S make / find O C (= easy / hard 等) (for A) to Vt.

= S make / find it C (=easy / hard 等) (for A) to Vt O.

S [<sub>V</sub> make / find] [<sub>仮目的語</sub> it] C (=easy / hard 等) [<sub>真目的語</sub> (for A) to Vt O].

(O は一見 make / find の目的語のように見えるが、意味の上では、to-不定詞の目的語であることに注意)

ex1. The restrictions made a farming career impossible for outsiders to enter.

= The restrictions made it impossible for outsiders to enter a farming career.

「その制限は部外者が農業の仕事に加わることを不可能にした」

ex2. They have made the gospel hard to follow.

= They have made it hard to follow the gospel.

「彼らはその絶対的真理に従うことを難しいものにした」

ex3. We found the curriculum content hard to address.

= We found it hard to address the curriculum content.

「そのカリキュラムの内容に取り組むのは難しいことがわかった」

② [S Tariffs and quotas] have [vt barred]

関税と輸入割当て量によって、～が～から締め出された

[O developing countries' farm products] (from rich markets).

発展途上国の農産物は

豊かな国々の市場から

And [S farm subsidies in rich countries] have [vt kept] [O world production]

そして、豊かな国々の農業補助金によって、世界の生産量は～し続けた

無生物主語構文（無生物主語を副詞的に、目的語を主語のように訳す）

[C higher] and [O prices] [C lower] (than [S they] (otherwise) would [v be]),

より増大し

価格は

より下がり

補助金がなければこのくらいであるであろう、と考えられる生産量や価格よりも→補助金のない場合と比較して

( [vt spoiling] (= which has spoiled)

～を台なしにしてしまったのだ

[O poor countries' chances of making a living from agriculture]).

貧しい国々が農業によって経済的に自立しようとする可能性を

3 英文 ③

① [S The uninsured] [v live] (疑似叙述 sicker) and [v die] (疑似叙述 younger).

健康保険に加入していない人々は、より病気がちに暮らし、より早く死亡する

② [S The uninsured] [v are] [C (likely を修飾する副詞句 four times more) likely to

健康保険に加入していない人々は、～する可能性が4倍高い

[<sub>vt</sub> experience] [<sub>o</sub> an avoidable hospital stay] or

回避され得る入院を経験したり

{受け身 be [<sub>vt</sub> の pp sent]} (to the emergency room)].

救急処置室に搬送されたりする

③ (Often) [<sub>s</sub> they] [<sub>vi</sub> arrive] (too late) and (at a point (where

彼らは病院にあまりにも遅れてやってくることが多い ~な段階になって

[<sub>s</sub> treatments] [<sub>v</sub> are] [<sub>c</sub> more complicated and expensive

治療することがもっと複雑でもっと高価なものになる (段階になって)

(than (省略 [<sub>s</sub> treatments] would have [<sub>v</sub> been]))

(治療が~であったであろうよりも)

(意味的に隠れており、表層には現れない [<sub>c</sub> COMPLICATED and EXPENSIVE])

このくらいの複雑さでこのくらいの値段であった (であったであろうよりも)

(if [<sub>能動態の o</sub> the problem] had {受け身 been [<sub>vt</sub> の pp caught]} (earlier))))).

もしもその問題がもっと早く発見されていたとすれば

more 形容詞 than if ~ 「~な場合と比較してより形容詞」

## 和文英訳演習 (8)

1 specially 「わざわざある目的のために」  
especially 「他と比べて特に／とりわけ」  
particularly 「いくつかある物の中で特に」 特定の物を選び出す場合に用いる。  
ex. He goes out very often, especially [particularly] in spring.

2 甘い和菓子 traditional Japanese sweets / Japanese-style sweet candies  
traditional Japanese confections

3 繁栄する  
prosper 「(経済的に人間社会や会社などの) 物事が引き続き、ますますうまくいく」  
thrive 「(産業・投資・ビジネスが) 好条件のもとで成長、発達する」  
「(宗教・文化などが) 盛んになる」  
flourish 「(文明・文化などが) 成長、発達して全盛期を迎える」

#### 4 道具

utensil	家庭用品、特に台所用品（鍋、釜の類）
tool	大工道具などの手仕事のための道具
instrument	科学的な機械、器具；楽器、製図用具；芸術で用いられる念を入れて作った道具。
implement	農具、筆記用具など、仕事促進のための道具。
apparatus	実験器具
appliance	電気器具

#### 5 関連重要日本事象問題

茶の湯の進め方について説明して下さい。

- (1) The host puts about two spoonfuls of powdered tea in a bowl.
- (2) The host pours hot water over the powdered tea in the bowl.
- (3) The mixture is beaten with a bamboo whisk until it becomes frothy.
- (4) When a guest drinks it, he puts the bowl on the palm of his left hand, holding it with his right hand.
- (5) Before drinking, he turns it a little toward himself with his right hand in order to avoid sipping from the most important part of the bowl.
- (6) After taking the first sip, he praises its taste, and empties the bowl with a few sips.
- (7) With the fingers of his right hand he wipes the part of the bowl he touched with his lips.
- (8) Then he wipes his fingers with a piece of paper.

※これらの手順からなる茶道は、外国人観光客にとって極めて珍しいものに映る。従って「外国人観光客が伝統的日本文化で、かつ自国では普通経験できないことをしたいと言っています。あなたは何を勧めますか」という問題に対して、“I recommend the tea ceremony.” というのはひとつの解答になる。

It can be said that the tea ceremony is an ideal thing for those tourists who are looking forward to experiencing something unique.



## 総合演習（８）

### 問題１ ポイント表現

#### ① pleasant [agreeable / comfortable] atmosphere

pleasant / agreeable の場合は、主語が心地よく感じているわけではなくて、他の人にとって、「感じの良い、心地よい」

ex. She is very pleasant. 「他の人にとって感じが良い」

Her voice is agreeable. 「他の人にとって心地よく響く」

comfortable の場合も、主語が事物の場合は、pleasant / agreeable と同様に、他の人にとって、「心地よい」という意味であるが、主語が人の場合は、その人自身が「心地よい」「気楽である」と感じていることになる。

ex. She feels comfortable. 「彼女自身が心地よく感じている」

#### ② appreciate 「批評などの目的で芸術作品を本格的に鑑賞する」

ex. You can appreciate Japan more.

「あなたは日本の良さをもっと味わうことができる」

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> administration | <input type="checkbox"/> 政府、政権、行政、管理、運営  |
| <input type="checkbox"/> airless        | <input type="checkbox"/> 風通しの悪い、無風の      |
| <input type="checkbox"/> alert          | <input type="checkbox"/> 警戒心を起こさせる       |
| <input type="checkbox"/> archipelago    | <input type="checkbox"/> 列島、諸島、群島        |
| <input type="checkbox"/> bar            | <input type="checkbox"/> ～を妨害する、～を締め出す   |
| <input type="checkbox"/> canyon         | <input type="checkbox"/> 峡谷              |
| <input type="checkbox"/> deadly         | <input type="checkbox"/> 致命的な、命にかかわる     |
| <input type="checkbox"/> diagnose       | <input type="checkbox"/> ～を診断する          |
| <input type="checkbox"/> gospel         | <input type="checkbox"/> 真理、主義、信条        |
| <input type="checkbox"/> haste          | <input type="checkbox"/> 急ぎ、あせること        |
| <input type="checkbox"/> hobble         | <input type="checkbox"/> ～を妨げる           |
| <input type="checkbox"/> humidity       | <input type="checkbox"/> 湿度              |
| <input type="checkbox"/> intense        | <input type="checkbox"/> 激しい、集中的な        |
| <input type="checkbox"/> irresistible   | <input type="checkbox"/> 抵抗しがたい→非常に魅力的な  |
| <input type="checkbox"/> itinerary      | <input type="checkbox"/> 旅程              |
| <input type="checkbox"/> make a living  | <input type="checkbox"/> 生計を立てる→経済的に自立する |
| <input type="checkbox"/> park           | <input type="checkbox"/> ～を（一時的に）停める     |
| <input type="checkbox"/> preach         | <input type="checkbox"/> ～を説き勧める         |
| <input type="checkbox"/> quota          | <input type="checkbox"/> 割当量             |
| <input type="checkbox"/> squarely       | <input type="checkbox"/> まともに、正面切って      |
| <input type="checkbox"/> subsidy        | <input type="checkbox"/> 補助金、助成金         |
| <input type="checkbox"/> subtropical    | <input type="checkbox"/> 亜熱帯の            |
| <input type="checkbox"/> tariff         | <input type="checkbox"/> 関税              |
| <input type="checkbox"/> unspoilt       | <input type="checkbox"/> 損なわれていない        |
| <input type="checkbox"/> virulent       | <input type="checkbox"/> 有毒な、猛烈な         |

## 英文和訳演習 (9)

### 1 英文 ①

#### ① 文法解析

But (while [<sub>s</sub> [<sub>vt</sub> meeting] [<sub>o</sub> the costs]] will [<sub>vt</sub> require] [<sub>o</sub> some radical changes]),

しかし、その経費を支払うには幾つかの根本的な変革が必要となるであろうが

→ 無生物主語構文で処理している (無生物主語を副詞的に、目的語を主語のように処理している)

[<sub>s</sub> other factors]

— (挿入 not least the baby boomers' own distinctively different values) —

他の要因は—とりわけベビーブーム世代独自の著しく異なった価値観は—

will [<sub>v</sub> be] [<sub>c</sub> far more influential than the demographic numbers].

人口統計上の数よりもはるかにもっと影響を及ぼすであろう

[<sub>s</sub> The kind of care { [<sub>o</sub> that] [<sub>s</sub> people] [<sub>vt</sub> need] } ] will [<sub>vt</sub> depend (greatly) on]

人々が必要とする類いの介護は

～に大いにかかってくることになるであろう

[<sub>o</sub> the extent { (to which) [<sub>s</sub> they] [<sub>v</sub> stay] [<sub>c</sub> active and independent]

どの程度彼らが活動的で助けを必要としないままであるか、

(as [<sub>s</sub> they] [<sub>v</sub> age] ) } ].

彼らが年を取るにつれて

#### ② 解説

- ① 等位接続詞 But の後ろの主節は、other factors 以下。
- ② while ~ radical changes は従位節で副詞節になり、other factors 以下の主文を修飾する。
- ③ meet the costs の meet は「(費用・負債など)を支払う」という意味。
- ④ ダッシュの中は、挿入であり、主語の other factors と並列。ダッシュの中を主語との並列で和訳するか、さもないければ、主文を和訳したあとにダッシュの中を最後に和訳しても、その後ろに will be far more influential ~ 以下が省略されていることがわかるので、この場合は正解。
- ⑤ that people need という関係代名詞節の先行詞は、The kind of care 。
- ⑥ the extent [degree] to which [that] S V . . . は、「どの程度 SV . . . であるのか、ということ」というように間接疑問文的に和訳するとうまくいく。

ex. The point will apply to the degree that many other parts of the body contribute to our use of body language.

The point will apply to the degree. (この点は、その程度にもあてはまる)

Many other parts of the body contribute to our use of body language to the degree.

(顔以外の体の部分の多くはその程度にまで我々がボディランゲージを用いる際に役に立つ)

2つ目の英文の the degree を関係代名詞 which にかえて、前置詞 to とともに第2文の文頭に置くと、次の関係代名詞節が生じる。

to which many other parts of the body contribute to our use of body language

この関係代名詞節を第1文に続けると次の文が生成される。

The point will apply to the degree to which [that] many other parts of the body contribute to our use of body language.

(その点は、我々がボディランゲージを用いるさいに顔以外の体の部分がどの程度役に立つのか、ということにもあてはまる点である)

注意。the degree to which S V ~

「その程度にまでSがVするところの程度」が、「どの程度SがVするのか、ということ」という間接疑問文的な和訳になっているところに注意。

⑦ as they age は「彼らが年をとるにつれて」という訳になる。

## 2 英文 ②

① toxic 「有毒な」 = noxious 「有害な」

tox = poison

toxic (tox = poison / ic = 形容詞) 「有毒な」

intoxicate (in = 中に / toxic = 有毒な / ate = 動詞語尾)

(体の中に毒を塗る) ⇒ 「酩酊させる / 夢中にさせる」

tox はもともとは「矢じり」を意味したが、「矢じりに毒を塗った」ことより「毒」を意味するようになった。

② [A Traces of man-made chemicals] are no more [B likely to cause tumors] than [C the countless chemicals produced by Mother Nature] are [D (省略 likely to cause tumors)]. [B = D なので、D は省略される]

「母なる自然によって造り出される無数の化学物質が腫瘍を引き起こす可能性が低い」と同様に、微量の人工化学物質もまた、腫瘍を引き起こす可能性は低い」

cf. 「受験英文法の総整理」の45ページの A is no more B than C is D. の公式を記憶し、その解説を熟読すること。

## 3 英文 ③

① 文法解析

Just as [S some (in this age group) (once)][Vt thought] [ 仮目的語 it] [ 目的格補語 timid],  
この年齢層の中にはかつて臆病であると考えた連中がまさにいたように

[ 真目的語 [to Vt keep off] [O alcoholic beverages] (when (省略 they were) driving)],  
運転中は酒を口にしないことを

so now [S they] [Vt think] [ 仮主語 it] [V is] [ 主格補語 chicken] [ 真主語 [to Vt stick to] [O a speed limit]].  
現在、~を守ることを臆病と考えている 制限速度

## ② 解説

- ① just as ~ so の相関関係を見抜くこと。
- ② when の後ろは主語と be 動詞がよく省略される。

# 和文英訳演習 (9)

## 1 時を表す in / during / for の違い

① 「a few や数字などで表される具体的な長さ」が目的語の場合。

1. in 「その間のある時期に」

ex. in the last few decades (過去数十年の間のある時期に)

2. during 「その間じゅうずっと (ある状態や動作が続いている)」

ex. during the last few decades (過去数十年の間ずっと)

3. for 「その長さの間 (期間)」

ex. for the last few decades (過去数十年という長さの間)

② 「a few や数字などの具体的な長さが入っていない特定の期間」が during の目的語の場合。「その期間中のある 1 時点で」「その間じゅうずっと」

ex. during the war

「戦時中の 1 時点で」「戦時中ずっと」

ex. during the Edo period

「江戸時代の 1 時点で」「江戸時代の間ずっと」

ex. We're going to the seaside during the summer vacation.

「夏休みのある 1 時点で海岸へ行くつもりです」

ex. A friend came to see me during my absence.

「私の留守中に友人が私に会いにやって来た」

cf. during the Edo period とか、during my absence という表現が「1 時点」を示す場合、その 1 時点が具体的にはわからないが、in the Edo period とか、in my absence とか言う場合は、その 1 時点が明記できる場合が多い。

2 In addition to printed ukiyoe, = Besides printed ukiyoe

3 You have made me what I am today.

I owe what I am today to you. (私の今日あるのはあなたのお陰です)

4 He is only a child. (彼はほんの子供だ) He is an only child. (彼はひとりっ子だ)

## 総合演習 (9)

1 第1段落第1文、第2文、第3文

### 文法解析

“(分詞構文 Even with [意味上の主語 80 percent of the workforce]

[意味上の動詞部 (省略 being) employed in the tourism industry]),

「労働人口の80パーセントが、観光業界において雇用されている状態であっても、

[仮主語 +v it's] not always [c easy] [真主語 to [vt foster] [o changes]]” , says

Saito, the mayor of Atami.

変革を促すことは必ずしも容易なことではない」と、齊藤熱海市長は言う。

“[s Atami] used to [v be] [c (A) lucky

熱海はかつてはあまりにも恵まれすぎていた

([意味上の主語 for anybody] to [vt make] [o any effort] (to attract visitors)).”

誰かが観光客を誘致するために何らかの努力をするには

→熱海はかつてあまりにも恵まれすぎていたので、誰も観光客の誘致をする努力をすることがなかった

And (so) [vi says] [s Matsuchiyo], [同格 one of Atami's leading geisha]:

そして、熱海を代表する芸者のひとりの松千代もそのように言う。即ち、

“[s People {[s who] [v live] (here)}] [v are] [c just so satisfied with their lifestyle

— [同格 the great weather, the sea, the hot springs] —

ここに住んでいる人々は彼らの生活様式 — 素晴らしい気候、海、温泉 — にあまりにも満足しているので

(that they become complacent)].

悠長に構えてしまうのです。

## ② 解説

- ① 第1文は分詞構文の一種である「前置詞 with に導かれる付帯状況の句」で始まっており、employed の前に being が省略されている。
- ② Even with 80 percent of the workforce being employed in the tourism industry  
= Even as 80 percent of the workforce are employed in the tourism industry  
この as の意味は、「～している中で／～である状態で」
- ③ (A) には、too ~ to の too が入る。so ~ that を用いて書き換えると、  
Atami used to be so lucky that nobody could make any effort to attract visitors.
- ④ so says Matsuchiyo の部分は倒置が起きている。
- ⑤ complacent 「悦に入った／自己満足の」「のんきな／悠長な」

## 2 第2段落下線部(2)、第4文、下線部(3)

### 文法解析

[<sub>能動態のO</sub> they] {受け身 are [<sub>Vtのpp</sub> selected]} (from the town's 250 or so geisha)  
彼女らは熱海のおよそ250人の芸者の中から、選りすぐられている

(as the ones (後置修飾 best able to [<sub>Vt</sub> keep pace with]  
[<sub>O</sub> the monthly changing routines])).

毎月替わる決まった出し物に最もうまく対応することができる芸者として

[<sub>O</sub> “[<sub>S</sub> We] [<sub>Vt</sub> want] [<sub>O</sub> people] [<sub>C</sub> to [<sub>Vt</sub> realize]  
「私たちは人々に(～ということ)をわかってもらいたいのです」

[<sub>O</sub> that [<sub>S</sub> you] don't have to [<sub>V</sub> go] (to Kyoto) ((B) geisha)],” ]  
芸者を求めて京都まで行く必要がない、ということ(を)わかってもらいたいのです」

[<sub>Vt</sub> says] [<sub>S</sub> Matsuchiyo], [<sub>同格</sub> a former Tokyoite],  
もと東京人である松千代は言う。

{[<sub>S</sub> who] [<sub>Vt</sub> landed] (in Atami) (53 years ago)}.  
彼女は53年前に熱海にやって来た。

[<sub>S</sub> Geisha shows (for [<sub>forのO</sub> less (than the price of a cinema ticket)))] [<sub>V</sub> are]  
映画のチケット代よりもより低い値段と引き換えに見ることができる芸者ショーは～である

[<sub>C</sub> just part of a calendar of [<sub>ofのO</sub> attractions]  
催しの年間スケジュールの一部にすぎない

(後置修飾 designed to [<sub>Vt</sub> tempt] [<sub>O</sub> Tokyo's masses] (back to the beach town))].  
大勢の東京人をこの海沿いの町に呼び戻すために考案された

## 解説

- ① best able to ~ は the ones を修飾する後置修飾である。
- ② keep pace with ~ 「～に遅れないでついていく」。ここでは「(技能などの面で月替わりの決まった出し物に遅れることなく) 対応できる」という意味。
- ③ routines 「決まった出し物」
- ④ (B) には「～を求めて」という意味の for が入る。
- ⑤ than the price of a cinema ticket は副詞節で、less を修飾する。
- ⑥ less than the price of a cinema ticket は前置詞 for の目的語。
- ⑦ for は「～と引き換えに (の)」という意味で、この場合は Geisha shows を修飾する形容詞句を作る。  
cf. You can get it for free.
- ⑧ a calendar 「年間スケジュール」
- ⑨ designed 以下は形容詞句で、attractions を後置修飾する。

### 3 関連重要日本事象問題

京都の街を夕方歩いていたら、少し派手な着物を着て太い帯をしめている白い化粧をした女性を見かけました。彼女らはどのような人たちなのか。

They are geisha or maiko. A geisha is a kimono-clad female entertainer trained in the traditional arts, singing, dancing, and conversation. A geisha serves as a party companion and hostess. A maiko is an apprentice geisha. A maiko trains under the strict guidance of specialists for several years in the field of traditional dance, song, and the shamisen, a three-stringed Japanese instrument similar to a banjo. A geisha can be called to entertain at your party, but they are very expensive.



## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> argue       | <input type="checkbox"/> ～と主張する              |
| <input type="checkbox"/> alarm       | <input type="checkbox"/> 警報                  |
| <input type="checkbox"/> beverage    | <input type="checkbox"/> 飲料                  |
| <input type="checkbox"/> chicken     | <input type="checkbox"/> 臆病な                 |
| <input type="checkbox"/> contention  | <input type="checkbox"/> 争い、主張               |
| <input type="checkbox"/> crash       | <input type="checkbox"/> 衝突                  |
| <input type="checkbox"/> demographic | <input type="checkbox"/> 人口統計の               |
| <input type="checkbox"/> dose        | <input type="checkbox"/> (1回分の) 薬の服用量、一定量のもの |
| <input type="checkbox"/> go off      | <input type="checkbox"/> (警報器などが) 鳴る         |
| <input type="checkbox"/> hotly       | <input type="checkbox"/> 激しく、熱く              |
| <input type="checkbox"/> maintain    | <input type="checkbox"/> ～主張する               |
| <input type="checkbox"/> pesticide   | <input type="checkbox"/> 殺虫剤                 |
| <input type="checkbox"/> pollutant   | <input type="checkbox"/> 汚染物質                |
| <input type="checkbox"/> timid       | <input type="checkbox"/> 臆病な                 |
| <input type="checkbox"/> toxic       | <input type="checkbox"/> 有毒な                 |
| <input type="checkbox"/> traces of   | <input type="checkbox"/> ほんの少量の              |
| <input type="checkbox"/> tumor       | <input type="checkbox"/> 腫瘍                  |

### 【総合演習】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> an array of    | <input type="checkbox"/> 多様な、様々な       |
| <input type="checkbox"/> browse         | <input type="checkbox"/> ～を見て回る、～を眺める  |
| <input type="checkbox"/> clan           | <input type="checkbox"/> 一族、一門         |
| <input type="checkbox"/> complacent     | <input type="checkbox"/> 自己満足の、ひとりよがりの |
| <input type="checkbox"/> eclectic       | <input type="checkbox"/> 多方面にわたる       |
| <input type="checkbox"/> foster         | <input type="checkbox"/> ～を促進する        |
| <input type="checkbox"/> jumble         | <input type="checkbox"/> ～をごた混ぜにする     |
| <input type="checkbox"/> keep pace with | <input type="checkbox"/> ～とペースを合わせる    |
| <input type="checkbox"/> land           | <input type="checkbox"/> 着く            |
| <input type="checkbox"/> sulfuric       | <input type="checkbox"/> 硫黄の           |
| <input type="checkbox"/> tempt          | <input type="checkbox"/> ～をその気にさせる     |

## 和文英訳演習 (10)

- 1 surprisingly = unexpectedly 「意外と」
- 2 be aware of = be conscious of 「知っている、気がついている」
- 3 not as (形容詞、副詞) as 主語 used to (動詞の原形)  
「昔ほど [かつてほど] ~ない」
- 4 cumbersome = bulky 「かさばった」
- 5 The price is reasonable [moderate].
- 6 regard A as B = look on A as B = think of A as B = consider A (to be) B
- 7 and や or を用いる場合、可能な限り主語を統一させて前後には同じ機能の語句を持ってくることが好ましい。
- 8 関連重要日本事象問題

東京で旅行の最後の日を迎えようとしている外国人観光客が「伝統的な日本のおみやげを買って帰りたいのですが、どこに行って何を買えばいいですか」と訊いてきました。適切に英語でアドバイスをして下さい。

I recommend that you go to Asakusa in the northeastern part of central Tokyo, which retains the old atmosphere of traditional Japan. There are many nice, cozy shops along the approach from Kaminarimon Gate to Hozomon Gate of Sensoji Temple, called Nakamise Dori. You can buy a lot of traditional Japanese souvenirs like a sensu (a folding fan), a furoshiki (a wrapping cloth), a yukata (a light cotton kimono), a manekineko (an ornamental beckoning cat), a paper lantern, lacquered wooden chopsticks, etc.

## 英文和訳演習 (10)

### 1 英文 ①

#### ① 文法解析

(In that seeming contradiction) [<sub>v</sub> lies] [<sub>s</sub> an enduring reality]:

あの一見矛盾しているようなものの中に 長続きしている現実があるのだ 即ち、

(譲歩 [C no matter how sophisticated] [S women ([V<sub>i</sub> traveling] (on business))]  
どんなに熟練してきた、といえども ビジネスで旅行する女性が

might have [V<sub>i</sub> become] (about [V<sub>t</sub> looking after] [O themselves (on the road)]),  
~になってきた 旅行中に自分の世話をすることに関して

[S they] can never [V<sub>t</sub> shake] [O their trepidation]  
彼女らは決して自分達の不安を払いのけることはできないのである

(about being alone in an unfamiliar locale)].

馴染みのない場所で一人であることに関する

## ② 解説

① 第1文は倒置になっている。コロンは同格を表し「即ち」という意味。

② no matter how sophisticated ~ = however sophisticated ~。However + 形容詞 [副詞] + S+V は、関係副詞節で意味は「どんなに~しても」という意味で「譲歩」を表す。

③ about being alone ~ は形容詞句で their trepidation を修飾する。

④ 混乱シリーズ

(1) 心の混乱・狼狽: trepidation / consternation / dismay / flurry / perturbation / disturbance / tumult / turbulence / turmoil

(2) 社会の混乱・騒動: tempest / uproar / disturbance / tumult / turbulence / turmoil

## 2 英文 ②

(Ad There) <sub>V</sub> are [S signs] [同格 that [S the two broad avenues of computer research]  
~という兆しがある 2つの主流をなすコンピューターの研究方法は

may be [V<sub>t</sub> starting] [O to come together]],  
一体化し始めているかもしれない

[同格 that [S today's most advanced machines] may (someday)  
今日、最も進んだ機械はいつの日にか~するかもしれないという (兆しがある)

[V<sub>i</sub> evolve] (into the electronic brains  
電子頭脳へと発展していく

{[S that] [V are] [C not just incredibly fast but smart as well]}].  
信じがたい程計算が速いのみならず、優れた思考力も持っている

### 3 英文 ③

#### ① tain = hold

contain (con = together / tain = hold) (一緒に保つ) ⇒ 「含む／ふさぐ／阻止する」

retain (re = back / tain = hold) (後ろに保っておく) ⇒ 「保持する」

detain (de = down / tain = hold) (物を下におさえておく) ⇒ 「引き止める／留置する」

cf. contempt (con = 強調 / tempt = 軽蔑) ⇒ 「軽蔑」

contemptuous 「軽蔑的な」

cf. contemplate (con = completely / templ = 占いの場所 / ate = 動詞語尾)

(占いの場所で十分に観察する) ⇒ 「熟考する／瞑想する」

contemplation 「熟考／瞑想」

#### ② (Ad By the 1960s, { 関副節 when [S Third World nations] began to [Vt build]

1960年代までには 第3世界諸国が～を建設し始めた頃であるが

[O massive dams and other projects] (Ad 目的 to harness the power of water

大きなダムなどの計画を (たて始めた)

水力を利用するために

for electricity production and irrigation))}, 仮主語 it v was

発電や灌漑のために

[C the conventional wisdom] [真主語 that [S the answer to problems like flooding]

世間一般の通念 (考え方、意見)

洪水のような問題への解決策は

[V was] simply [C better engineering]].

ただ土木技術の向上のみである (ということが)

#### ③ [S Mother Nature] has (Ad since) [Vt shown] (Ad over and over again)

母なる自然は

1960年代以降

繰り返し繰り返し～を示してきている

[O that [S that] [V is] not [C necessarily so],

洪水問題は土木技術だけで解決できる、ということは必ずしもあたっていない、ということ

{ 疑似関代節 [O as] { 受け身 (is) [Vt の過去分詞 demonstrated] } by [S the current inundation

最近の洪水に見舞われたことから明らかなことであるが (注釈)

of vast, seemingly protected tracts in half a dozen countries] }].

広範囲で一見守られているかに見えた6ヶ国における地域が

- ④ There is much room to improve in the plan.  
 = The plan leaves much room for improvement. (余地・可能性)
- ⑤ She felt so sleepy that she couldn't stay awake any longer. (程度・結果)  
 He worked hard (so) that his family could live comfortably. (目的)  
 The bridge is so made that it opens in the middle. (様態)  
 「その橋は真ん中で開くように、そのように造られている」  
 The conclusion is wrong in that it is based on false premises. (~という点で)  
 「その結論は、誤った仮定に基づいているという点で誤りである」

## 総合演習 (10)

### 1 問題 1 ポイント表現

- ① 電車の中では携帯電話で通話するのを控える  
 refrain from talking on mobile phones in the train
- ② 日本食は栄養があって低カロリー  
 Japanese food is nutritious and low in calories
- ③ 健康を気にする人々  
 the health conscious

### 2 問題 2 ポイント表現

- ① 相互の国際理解を深める  
deepen [promote] mutual international understanding
- ② 国際収支の改善  
 (the) improvement of the international balance of payments
- ③ 地域経済の再生  
 (the) revival [revitalization] of the local economy [local economies]
- ④ 観光施設を充実させる  
upgrade [improve / develop] tourist [tourism] facilities  
 旅行施設を外国人にとってより利用しやすいものにする  
 = 外国人旅行者の受け入れ体制を整備する (観光白書)  
 make travel facilities [travel-related facilities / tourism facilities] more accessible  
 to foreign guests [tourists]

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> alert               | <input type="checkbox"/> ～に警戒態勢を取らせる  |
| <input type="checkbox"/> civil engineering   | <input type="checkbox"/> 土木工学   |
| <input type="checkbox"/> contain             | <input type="checkbox"/> ～を封じ込める、(入れ物に) (物)が入っている、～の収容能力がある                   |
| <input type="checkbox"/> contradiction       | <input type="checkbox"/> 自己矛盾   |
| <input type="checkbox"/> conventional wisdom | <input type="checkbox"/> 社会通念   |
| <input type="checkbox"/> enduring            | <input type="checkbox"/> 持続する   |
| <input type="checkbox"/> evolve              | <input type="checkbox"/> 発展する、発展させる   |
| <input type="checkbox"/> floodplain          | <input type="checkbox"/> 氾濫原  |
| <input type="checkbox"/> harness             | <input type="checkbox"/> ～を利用する   |
| <input type="checkbox"/> incredibly          | <input type="checkbox"/> 信じられないほど、途方もなく                                       |
| <input type="checkbox"/> inundation          | <input type="checkbox"/> 大水、洪水、[比喩的に] 殺到                                      |
| <input type="checkbox"/> irrigation          | <input type="checkbox"/> 灌漑   |
| <input type="checkbox"/> locale              | <input type="checkbox"/> 場所   |
| <input type="checkbox"/> notion              | <input type="checkbox"/> (～という) 意見、考え、観念                                      |
| <input type="checkbox"/> on the road         | <input type="checkbox"/> 旅行中で   |
| <input type="checkbox"/> potential           | <input type="checkbox"/> 潜在的な、可能の、可能性のある                                      |
| <input type="checkbox"/> quest               | <input type="checkbox"/> (～の) 探求  |
| <input type="checkbox"/> reward              | <input type="checkbox"/> 報酬、報い、報奨金  |
| <input type="checkbox"/> smart               | <input type="checkbox"/> 利口な、(人・服装などが) しゃれた                                   |
| <input type="checkbox"/> sophisticated       | <input type="checkbox"/> 洗練された、熟練した   |
| <input type="checkbox"/> staggering          | <input type="checkbox"/> 肝をつぶすような、驚くべき  |
| <input type="checkbox"/> take up             | <input type="checkbox"/> ～を始める、～を手にする、(問題など) を取り上げる、(任務・地位) につく、(場所・時間など) をとる |
| <input type="checkbox"/> tract               | <input type="checkbox"/> (広大な) 地面、土地、地域                                       |
| <input type="checkbox"/> trepidation         | <input type="checkbox"/> 不安   |

# 英文和訳演習 (11)

## 1 英文 ①

### 文法解析

[<sub>S</sub> That] — (coupled with Japan's physical isolation as an island nation) —  
そのことは — 日本が島国として物理的に孤立していることと相まって —

has (more than anything else) [<sub>Vt</sub> led to] [<sub>O</sub> a feeling (among Japanese)]

他の何にもまして、日本人の間に存在する (～という) 感覚を生み出してしまった

[<sub>同格</sub> that [<sub>S</sub> they] [<sub>Vt</sub> belong to] [<sub>O</sub> a single huge tribe

日本人は (～) たったひとつの巨大な集団に属しているという、(そして、)

(different from any other people on earth)]], and

地球上の他のどんな民族とも異なる

[<sub>同格</sub> that [<sub>能動態の O</sub> all people] can (basically) { <sub>受動態</sub> be [<sub>Vt</sub> の PP divided] } (into two categories): [<sub>同格</sub> Japanese and non-Japanese]].

全ての人間は2つの種類、即ち、日本人と外国人に基本的に分けられ得る、という (感覚～)

## ② 解説

- ① coupled with ～ 「～と相まって」
- ② ダッシュの中は挿入である。「～と相まって」「～と相まっているのだが」というような和訳になる。
- ③ more than anything else 「他の何にもまして」
- ④ led to ～ 「～を引き出した／～を生み出した」
- ⑤ a feeling among Japanese = a feeling which is among Japanese  
「日本人の間に存在する 感覚 [感じ／感情]
- ⑥ that they belong to ～ と、that all people can basically be ～ の2つの that-節はともに、a feeling と同格の節である。
- ⑦ コロンの後の Japanese and non-Japanese は two categories と同格である。

## 2 英文 ②

so + 形容詞 + 不定冠詞 + 名詞の語順に注意しよう。

### 3 英文 ③

- ① [Ad there] [v is] [s a danger], (Ad 挿入 as [s we] [vt get used to])  
(~という) 危険性がある ~するにつれて [~していく中で] ~に馴染みが出てくる

[o the particular way of looking at the world

世界を眺めるための特定の見解

{ 関係節 [o which] [s our favorite paper or magazine] [vt embodies] } ),  
私たちの好みの新聞や雑誌が具体的に表している

[ 同格 that [s we] shall [vt forget] [o that [s it] [v is], (Ad after all),  
~を忘れてしまうという その見解は、結局は、

[c only one of the many possible ways]]].  
多くの見解の中のひとつにすぎない (ということ)

- ② (Ad If [s we] are to [v be] [c alert and independent]),  
仮にも~したいと思うのであれば 敏感で特定の見解に縛られない

{ Ad 注釈: 擬似関係代名詞節 [c as] (Ad in a democracy) [s we] ought to [v be] },  
民主主義社会においては我々はそうあるべきなのだが

[s we] have to [vt look (Ad critically) at] [o the content and methods  
~を批判的に見なければならぬ 記事内容や記事の取り上げ方

{ 関係節 (省略: 前置詞 to の目的語 that) [s we] [v are] [c used to] } ] as well as  
私たちに馴染みがある ~だけではなくて

[o those { 連鎖関係代名詞 which (we have decided) are not our kind }].  
記事内容や取り上げ方 我々の好みでは無いと我々が結論を下してしまった

- ③ 最後の連鎖関係代名詞についての説明

We have to look critically at the content and methods.

We have decided (that) the content and methods are not our kind.

第2文の下線部分を関係代名詞 which に変えて、第2文の文頭に持って行くと次の関係代名詞節ができる。

s which	[s we] have [vt decided]	v are not c our kind.	(連鎖関係代名詞節)
---------	--------------------------	-----------------------	------------

(私たちの好みでは無い、と結論を下してしまった~)

上の連鎖関係代名詞節を第1文の先行詞のあとに置く。



We have to look critically at the content and methods

{ [s which ] [s we] have [vt decided] [v are] not [c our kind] } .

この文の the content and methods が代名詞の those にかわり、we have to look critically at が省略されると本文の英文になる。

## 和文英訳演習 (11)

- 1 「(食べ物・飲み物) がよく食べられている [よく飲まれている]」  
「(スポーツ・ゲーム) がよく行われている」

→ enjoy や popular を用いる。

cf. 「(機械、諸問題、本の中身、歴史、地理などに) 通じている」

→ be familiar with を用いる。

- 2 As for shogi = When it comes to shogi = As far as shogi is concerned  
Regarding shogi = As regards shogi

- 3 path : 踏み分け道      lane : 曲がりくねった細い道

- 4 関連重要日本事象問題

外国人観光客に「将棋と碁の違いを簡単に説明して下さい」と言われました。両者の違いがよく分かるように簡潔に英語で説明して下さい。

Shogi is a traditional chess-like game played between two people. Unlike chess, in shogi captured pieces can be reused as the captor's own pieces. A game ends when one's opponent's king is checkmated. While Go is Japanese checkers, a board game played between two players with the object of capturing larger territory than one's opponent.

# 総合演習 (11)

## 1 第1段落下線部 (1)

### ① 文法解析

(Because of their UNESCO link), [能動態の○ Shirakawago and Gokayama]  
それらは2つともユネスコの(世界遺産に登録されているという)関連があるので、白川郷と五箇山は  
{受け身 are (naturally) (closely) [Vtのpp associated]} (in most people's minds).  
当然のことながら密接に結びついて考えられる 殆どの人々の心の中において

### ② 解説

- ① their は白川郷と五箇山を指す。
- ② their UNESCO link とは、「『それらが2つともユネスコの世界遺産に登録されている』という関連」のことである。
- ③ naturally 「当然のことながら」
- ④ A and B are associated 「A と B が関連づけて [結びついて] 考えられる」  
associate A with B 「A と聞くとすぐに B を思いつく」

## 2 第2段落第1文、下線部 (2)

### ① 文法解析

(Of the two villages), [s Gokayama],  
この2つの集落の中で 五箇山は  
(分詞構文: 挿入 being a smaller community with fewer gassho-zukuri buildings),  
より小さな集落であり、 合掌造りの建物がより少なく

[v is] [c much quieter (副詞節 than its neighbor)] and  
隣の集落(白川郷)よりもずっと静かであり

(省略 [能動態の○ it] {受け身 is} (B) [Vtのpp visited]) (副詞節 than its neighbor).  
隣の集落よりも訪れる人はずっと少ない

(vi Hanging) (副詞句 in the air (形容詞句 around the old wooden buildings of Gokayama))  
五箇山の古い木造建築物の周辺の空気の中に漂っているのは

[v is] [s the agreeable smell of woodsmoke],  
木を燃やした時の煙の心地よい香りである

{[<sub>S</sub> which] [<sub>V</sub> comes] (from the irori hearth,  
そして、その香りはいろりからきている

[<sub>同格</sub> the focal point of each farmhouse)]}.

それぞれの農家の中心部である

## ② 解説

- ① , being ~ buildings, の部分は分詞構文であり、主語と動詞句の間に挿入されている。
- ② a smaller community / much quieter というところから、五箇山を訪れる人の数は白川郷を訪れる人の数よりもずっと少ないことがわかる。従って、空欄 (B) には less が入る。
- ③ than its neighbor は、much quieter / less visited を修飾する副詞節である。
- ④ 下線部 (2) は倒置がおきていることに注意。主語は、the agreeable smell of woodsmoke であり、動詞部分は is hanging in the air ~ である。
- ⑤ focal 「焦点の／中心的な／とても重要な」

## 3 第3段落第2文、下線部 (4)

### ① 文法解析

(There), [<sub>S</sub> it] [<sub>V<sub>t</sub></sub> deposits] [<sub>O</sub> a layer of soot],  
屋根のところで煙はすすの層を積もらせる

{[<sub>S</sub> which] [<sub>V<sub>t</sub></sub> helps] [<sub>O</sub> [<sub>V<sub>t</sub></sub> preserve] [<sub>O</sub> the rafters]]} and (also)  
そして、そのすすの層は垂木を保護するのに役立ち、そしてまた、

[<sub>V<sub>t</sub></sub> keeps] (<sub>ad</sub> down) [<sub>O</sub> the number of insects and other small creatures  
～な虫や小さな生き物の数をも抑えてくれるのである

{[<sub>S</sub> that] would [<sub>V<sub>t</sub></sub> damage] [<sub>O</sub> the thatch (covering the gassho-zukuri roofs)]}]}

茅に損害を与えられると思われる 合掌造りの屋根を覆っている

[<sub>外位置</sub>: 強調構文 It was], (however), (for the benefit of one particular insect)  
しかしながら、ある特定の虫のためであった

[<sub>外位置</sub>: 強調構文 that] [<sub>S</sub> the gassho-zukuri] [<sub>V</sub> developed] (into such large structures).  
合掌造りがそれほどまで大きな建物になっていったのは

[<sub>能動態の O</sub> The top two or three floors of the building] {<sub>受け身</sub> were [<sub>V<sub>t</sub></sub> of the pp used]}

その建物の上から2つの階や3つの階は使われていた

(to raise silkworms) (for [<sub>for</sub> of [<sub>S</sub> what] [<sub>V</sub> was] (once) [<sub>C</sub> a major local industry]]).

蚕を育てるために かつては地元の主要産業であった産業のために

## ② 解説

- ① There の指す場所は「屋根」。
- ② deposit 「預金する」 → 「ためる」
- ③ a layer of soot 「すすの層」
- ④ which の先行詞は soot である。
- ⑤ the rafters 「垂木」
- ⑥ keep down the number of ~ 「～の数を抑える」の、down は副詞である。the number 以下の目的語が長いので、目的語の前に副詞の down がきている。
- ⑦ 下線部 (4) の it was ~ that …は強調構文であることに注意。
- ⑧ for = for the benefit of ~ 「～のために」「～の利益になるように」
- ⑨ what was once a major local industry = the industry that was once a major local industry  
「かつては地元の主な産業であったところの産業」

## 4 第4段落第2文、第3文、第4文

### ① 文法解析

(Except along the walls), [能動態のO no pillars] {were [Vtのpp used]}

(in the gasho-zukuri construction),

壁沿いは除くが、合掌造りの建築物には、柱は使用されていなかった

{(thereby) [Vt opening up] (= which opened up) [O a sizable working area]}.

そのことによって、相当大きな作業場が利用できるようになった

And [能動態のO this space] {was [Vtのpp given over]} (to the large trays

そして、この場所は、大きな仕切り箱のためにとっておかれた

{(on which) [能動態のO the silkworms] {were [Vtのpp kept]}},

その上で蚕が飼育され

(分詞構文 (voraciously) [V munching their way]

(through the piles of mulberry leaves)))

大量の桑の葉の中を、貪欲に食べて動いて行く際の (大きな仕切り箱)

[S A useful byproduct of sericulture], ([V coming] (= which comes)

(from the opposite end of the silkworm's digestive tract)),

養蚕業の有益な副産物が — 蚕の消化管の反対側から得られるのだが —

[Vt provided] [O the raw material] (for another industry in Gokayama).

五箇山におけるもうひとつの産業に対して原材料を提供した

## ② 解説

- ① thereby 「そのことによって」
- ② open up ～ 「～を利用できるようにする」
- ③ , opening up a sizable working area  
= , which opened up a sizable working area  
= , and this opened up a sizable working area  
「そして、このことによって、相当大きな作業場が利用できるようにされた」  
以上より、thereby がなくても、thereby があるのと同じ意味になることがわかる。
- ④ give over A to B 「A を B に当てる / A を B のためにとっておく」 「A を B に引き渡す」
- ⑤ on which の which の先行詞は the large trays である。
- ⑥ voraciously 「貪欲に」
- ⑦ make one's way 「進む / 前進する」  
feel one's way 「手探りをしながら進む」  
elbow one's way 「ひじで押しのけ押しのけ進む」  
munch one's way 「むしゃむしゃ食べながら進む」
- ⑧ sericulture 「養蚕」 / pisciculture 「養魚 (法)」 / apiculture 「養蜂」
- ⑨ tract 「器官系」 / digestive tract 「消化管」

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> alert                 | <input type="checkbox"/> (危険などに対して) 油断のない、注意を怠らない       |
| <input type="checkbox"/> bullying              | <input type="checkbox"/> いじめ                            |
| <input type="checkbox"/> conform               | <input type="checkbox"/> (社会通念・習慣などに) 従う                |
| <input type="checkbox"/> critically            | <input type="checkbox"/> 批判的に、危険なまでに                    |
| <input type="checkbox"/> embody                | <input type="checkbox"/> (具体的な物・行為など) で具体的に表現する、～を具体化する |
| <input type="checkbox"/> isolation             | <input type="checkbox"/> 孤立、隔離                          |
| <input type="checkbox"/> lead to               | <input type="checkbox"/> 結果として～になる、引き起こす                |
| <input type="checkbox"/> phenomenon            | <input type="checkbox"/> 現象                             |
| <input type="checkbox"/> take A for granted    | <input type="checkbox"/> A を当然視する                       |
| <input type="checkbox"/> to make matters worse | <input type="checkbox"/> さらによくないことには                    |

### 【総合演習】

- |                                      |                                    |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> agreeable   | <input type="checkbox"/> 心地よい      |
| <input type="checkbox"/> byproduct   | <input type="checkbox"/> 副産物       |
| <input type="checkbox"/> chimney     | <input type="checkbox"/> 煙突        |
| <input type="checkbox"/> deposit     | <input type="checkbox"/> 堆積させる     |
| <input type="checkbox"/> digestive   | <input type="checkbox"/> 消化する      |
| <input type="checkbox"/> hearth      | <input type="checkbox"/> 炉         |
| <input type="checkbox"/> layer       | <input type="checkbox"/> 層         |
| <input type="checkbox"/> mulberry    | <input type="checkbox"/> 桑         |
| <input type="checkbox"/> munch       | <input type="checkbox"/> むしゃむしゃ食べる |
| <input type="checkbox"/> preserve    | <input type="checkbox"/> ～を保存する    |
| <input type="checkbox"/> sericulture | <input type="checkbox"/> 養蚕        |
| <input type="checkbox"/> silkworm    | <input type="checkbox"/> カイコ       |
| <input type="checkbox"/> sizable     | <input type="checkbox"/> 相当大きい     |
| <input type="checkbox"/> soot        | <input type="checkbox"/> すず        |
| <input type="checkbox"/> thatch      | <input type="checkbox"/> 茅         |
| <input type="checkbox"/> tract       | <input type="checkbox"/> 器官        |
| <input type="checkbox"/> ventilation | <input type="checkbox"/> 通風        |

## 和文英訳演習 (12)

★英作文に必要な重要定型表現を着実に覚えていますか？

1 be connected with ~ = be related to ~

have something to do with ~ 「～と関係がある」

2 regardless of [irrespective of] ~ 「～にもかかわらず」

3 be devoted to ~ 「～に専心している」「～を信仰している」

be bent [intent] on ~ 「～に心を傾けている、熱心である、懸命になっている」

apply oneself to ~ 「～に専念する、専心する」

She is absorbed in reading the novel. 「夢中になっている」

He is addicted to gambling. 「ふけている」

He is given to music. 「ふけている」

4 関連重要日本事象問題

寺と神社の違いについてわかりやすく述べて下さい。

Temples in Japan are Buddhist temples and they are called “tera” in Japanese. On the other hand, shrines are Shinto shrines and they are called “jinja” in Japanese. At most Buddhist temples, there are Buddhist statues in the main hall. At Shinto shrines there are torii gateways at the entrance. A torii consists of two upright posts connected at the top by two horizontal crosspieces, which is said to be a barrier against evil spirits.

## 英文和訳演習 (12)

★ 文法解析に裏打ちされた基本文法に忠実な精読をしていますか？

★ 読解に必要な語彙力を増強していますか？

★ 上記の基本を土台に、必要に応じて「不自然でない日本語」も考えていますか？

1 英文 ①

① 本文 = [<sub>s</sub> We] did not [<sub>v<sub>t</sub></sub> start]

私達は～するようにはならなかった

[<sub>o</sub> to [<sub>v<sub>t</sub></sub> question] [<sub>o</sub> our reckless use of the earth's resources]],

～ではないか、と疑ったり 自分達は地球の資源を向こう見ずにも搾取しているのではないか

and [O to [Vt see] [O nature] [C as a force to be protected as well as used]]

自然のことを～と考える 搾取されるだけではなくて保護すべき力であるとして

(until [S severe energy shortages and crippling pollution]

深刻なエネルギー不足や深刻な環境汚染が～するまでは

[Vt began] [O to [Vt interfere with] [O everyday life]]).

日常生活を営むことの妨げになり始める (までは)

(深刻なエネルギー不足や人体に害を与える環境汚染が、私たちが日常生活を営むことの妨げになってくるまでは、自分たちは地球の資源を向こう見ずにも搾取しているのではないかと疑ったり、自然とは搾取するだけではなくて保護すべき力である、と考えるようにはならなかった)

= [外位置 It was] not (until [S severe energy shortages and crippling pollution]

[Vt began] [O to [Vt interfere with] [O everyday life]]) [外位置 that] [S we] [Vt started]

[O to [Vt question] [O our reckless use of the earth' s resources]], and

[O to [Vt see] [O nature] [C as a force to be protected as well as used]]. (強調構文)

(深刻なエネルギー不足や人体に害を与える環境汚染が、私たちが日常生活を営むことの妨げになってきてやっと、自分たちは地球の資源を向こう見ずにも搾取しているのではないかと疑うようになり、自然とは搾取するだけではなくて、保護すべき力である、と考えるようになってきた)

★ not until のような否定語を伴った副詞節が前に出ると、主文には倒置が生じる。

② A is equaled by B. 「A と B は同等だ」

A is not equaled by B. 「A と B は同等ではない」

→ A には B は及ばない。(A は B より上である)

She is not equaled by anyone in intelligence.

Our present respect for our environment has not been equaled (by that of our previous generations) since the Meiji Restoration.

(明治維新以降、現在我々が自然に対して抱いている尊重する気持ちに、我々の前の世代の人々が抱いた尊重する気持ちはとても及ばない)

⇒ (明治維新以降、現代ほど我々が環境に対して敬意を抱いたことはなかった)

cf. The travel pleasure is unequaled [= not equaled] by anything else.

(その旅行の楽しみは何ものにもかえがたい)



## 2 英文 ②

- ① amount = quantity
- ② mediocre 「平凡な」 → mediocrity 「平凡」
- ③ relentless = ruthless = atrocious 「情け容赦のない」 cf. atrocity 「残虐非道」

## 3 英文 ③

### ① 文法解析

[<sub>S+V</sub> The results are] [<sub>C</sub> on show] (in a recent wave of

[前置詞 of の <sub>O</sub> hot spring hotels, or *onsen ryokans*,

その結果は～な温泉旅館の最近の急増に見られる

{ [<sub>S</sub> that] [<sub>Vt</sub> merge] [<sub>O</sub> ancient ideas] (with concepts from modern design) } ).

古い考えと現代的なデザインからの概念とを融合する

[<sub>Vt</sub> Enter] [<sub>O</sub> the modern *onsen ryokan*],

{ (where) [<sub>S</sub> tradition and technology] [<sub>V</sub> combine]

現代風の温泉旅館に入ってみなさい。そうすれば、そこでは、伝統と科学技術が融合している

(so that [<sub>S</sub> we] can [<sub>Vt</sub> experience] [<sub>O</sub> something very Japanese] ) }.

何かしら非常に日本的なものを経験することができるように

(Into the guest rooms) have [<sub>V</sub> come] [<sub>S</sub> liquid crystal TVs].

客室には液晶テレビが入ってきた

### ② 解説

- ① on show 「展示されて／陳列されて」 → ここでは、「見られる」
- ② a recent wave 「最近の急増」
- ③ that 以下の関係代名詞節は限定用法であり、hot spring hotels を先行詞とする。
- ④ merge A with B 「A を B と融合する」
- ⑤ where に導かれる関係副詞節は「継続用法」である。  
 , where ~ = , in which ~ = , and in the *onsen ryokan* ~ = , and there  
 命令文 , and なので「～してみなさい。そうすれば～」という和訳になる。
- ⑥ combine 「結合する／合体する」。ここでは自動詞である。
- ⑦ so that 主語 can V 「主語が V できるように」
- ⑧ 最終文は倒置が起きていることに注意。

## 総合演習 (12)

### 1 第1段落第2文

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> The exodus from the street] [<sub>V</sub> begins] (after 10pm)

通りからの集団の大移動は 午後10時以降に始まる

(as [<sub>S</sub> dozens of mostly middle-aged men],

その頃には、ほとんどは中年なのだが、何十人という人が、

(付帯状況の分詞構文 (省略 with) many (省略 being) weighed down with bulging rucksacks),

その多くは一杯詰まってふくらんでいるリュックサックを背負って歩きにくそうであるが

[<sub>V</sub> file in] and [<sub>V</sub> make their way] (to the free soft drinks) or

列を作って入ってきて、無料のソフトドリンクを取りにいたり、あるいは、

[<sub>V<sub>t</sub></sub> order] [<sub>O</sub> cheap, grease-laden meals]).

安くて脂っばい食事を注文するのだ

#### ② 解説

- ① exodus 「大移動／多数の人の移動」
- ② as は接続詞で、when の意味である。ここでは主文のあとに、「そして、その時には」と和訳するとうまくいく。
- ③ be weighed down with ～ 「(重そうなもの) を持って歩きにくそうである」
- ④ (be) bulging 「一杯である／満ちあふれている」
- ⑤ file 「列を作って行進する」
- ⑥ make one's way 「前進する」
- ⑦ grease-laden 「脂をどっさり載せている」 → 「脂っばい」

### 2 第1段落下線部 (2)

#### ① 文法解析

(There) [<sub>V<sub>i</sub></sub> is] [<sub>S</sub> no small talk] (as, (付帯状況の分詞構文 (省略 with) drinks (省略 being) in hand),

ちょっとした話もない～なので、 飲み物が手の中にあるという状態で→飲み物を手に持って

[<sub>S</sub> they] [<sub>V<sub>t</sub></sub> head for] [<sub>O</sub> their cubicle],

彼らは自分の小部屋に向かい

(分詞構文 making sure to lock the door behind them)).

彼らの背後のドアに必ずロックをする (ので)

## ② 解説

- ① as は接続詞の as であり、ここでは原因・理由の意味である。「～なので」
- ② (with) drinks (being) in hand は「前置詞 with に導かれる付帯状況の句」であり、分詞構文である。接続詞で書き換えれば、while drinks are in hand となる。
- ③ cubicle 「仕切られた小部屋」
- ④ making sure to lock ～ は分詞構文であり、接続詞を用いて書き換えると、and they make sure to lock ～ となる。
- ⑤ make sure to V 「必ずや V する」

## 3 第2段落第1文

### ① 文法解析

[<sub>S</sub>Tanaka] has been [<sub>Vt</sub>dividing] [<sub>O</sub>his time]

田中さんは自分が生活する時間を振り分けてきている

(between internet cafes, capsule hotels and all-night saunas)

(for the past three years)

過去3年間、インターネットカフェとカプセルホテルと終夜営業のサウナの間で

(since [<sub>前置詞のO</sub> [<sub>Vt</sub>fleeing] [<sub>O</sub>his home in Saitama Prefecture, north of Tokyo],

東京の北にある埼玉県の彼の住まいから逃げ出して以来

(after falling behind on his rent)]).

家賃が滞った後で

### ② 解説

- ① divide 「(時間など)を振り分ける、割り当てる」
- ② all-night saunas 「終夜営業のサウナ」
- ③ has been dividing の時制は「現在完了進行形」。「動作の継続」を意味する。
- ④ flee 「(人・場所から)逃げる」。since fleeing 以下は has been dividing を修飾する。
- ⑤ fall behind on ～ 「(税金・家賃など)を滞納する、滞らせる」。after falling behind on his rent は fleeing を修飾する。
- ⑥ 関連重要日本事象問題

カプセルホテルについてその宿泊施設のイメージが浮かぶように説明して下さい。

“Capsule hotels” are 2 by 1 meter cubicles offering a very narrow sleeping space, a basic bedding, a small TV, a curtain, and an alarm clock. “Capsule hotels” consist only of rows of plastic or fiberglass cubicles, locker rooms, and a communal bath or shower area.

#### 4 問題2 ポイント表現

- ① The world of sumo is the epitome of traditional Japanese society.  
「相撲の世界は伝統的な日本社会の縮図である」
- ② make them do the chores [menial tasks / the odd jobs] 「むりやりに雑用をさせる」
- ③ it may take some time for them to get used to these (manners and customs).  
these (manners and customs) may take some time for them to get used to.  
「これらの慣習に慣れるには少し時間がかかるかもしれない」
- ④ merit 「素質が開花した能力」  
ability 「生まれつきの能力／後天性の能力」  
capability 「実務能力／潜在能力／素質」  
capacity 「生まれつきの潜在能力」
- ⑤ meritocracy (merit = 長所 / cracy = 支配すること) ⇒ 「実力主義」「実力主義社会」  
aristocracy (aristo = 貴族 / cracy = 支配すること) ⇒ 「貴族政治」「貴族社会」  
democracy (demo = 民衆 / cracy = 支配すること) ⇒ 「民主主義」「民主主義国家」
- ⑥ 「(位が) 上がる」  
achieve higher rank = make their way up the ladder = climb the ladder

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> awareness      | <input type="checkbox"/> 気づいていること、意識                 |
| <input type="checkbox"/> collide        | <input type="checkbox"/> 衝突する                        |
| <input type="checkbox"/> corresponding  | <input type="checkbox"/> (～に) 対応する                   |
| <input type="checkbox"/> cripple        | <input type="checkbox"/> (人) の手足をきかなくさせる、手足の不自由な人    |
| <input type="checkbox"/> dawn           | <input type="checkbox"/> (夜が) 明ける、わかる                |
| <input type="checkbox"/> decline        | <input type="checkbox"/> 下落、衰え                       |
| <input type="checkbox"/> egalitarian    | <input type="checkbox"/> 平等主義の                       |
| <input type="checkbox"/> influx         | <input type="checkbox"/> 流入                          |
| <input type="checkbox"/> interfere      | <input type="checkbox"/> 干渉する                        |
| <input type="checkbox"/> mark down      | <input type="checkbox"/> ～に低い点 [評価] をつける             |
| <input type="checkbox"/> mediocrity     | <input type="checkbox"/> 平凡な人間、凡人                    |
| <input type="checkbox"/> not to mention | <input type="checkbox"/> ～は言うまでもなく                   |
| <input type="checkbox"/> prestigious    | <input type="checkbox"/> 名声のある、一流の                   |
| <input type="checkbox"/> reckless       | <input type="checkbox"/> 向こう見ずな、がむしゃらな、無謀な           |
| <input type="checkbox"/> relentlessly   | <input type="checkbox"/> 無慈悲に、冷酷に→容赦なく               |
| <input type="checkbox"/> remedial       | <input type="checkbox"/> 欠点 [学力不足] を改善するための；治療 (上) の |
| <input type="checkbox"/> upset          | <input type="checkbox"/> ～をダメにする、～をひっくり返す、(人) を動揺させる |
| <input type="checkbox"/> vociferously   | <input type="checkbox"/> 声高に、やかましく                   |

### 【総合演習】

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> cubicle     | <input type="checkbox"/> (しきりのある) 個人用小室 |
| <input type="checkbox"/> deposit     | <input type="checkbox"/> 敷金             |
| <input type="checkbox"/> exodus      | <input type="checkbox"/> 外出、出国          |
| <input type="checkbox"/> fall behind | <input type="checkbox"/> 遅れる            |
| <input type="checkbox"/> file        | <input type="checkbox"/> 列をなして行進する      |

# 英文和訳演習 (13)

## 1 英文 ①

① [S We] have [Vt adopted] [O a newly pragmatic attitude],

私達は新たに実践的な態度を取り、

(分詞構文 [Vt approaching] [O friendship (the way {(that = in which)

～な方法で友情に接している

[S we] [Vt approach] [O everything else] (in our time-guzzling lives)})),

時間に追いまくられる生活の中で他の全てのものに対して接する (方法で)

(付帯状況の句 with [意味上の主語 the emphasis] (省略: 意味上の動詞 being)

そして力点は～に置かれている

(on [前置詞 on の O [Vt getting] [O the maximum return for our investment]])))).

自分の投資に対する最大の見返りを得ることに

② (譲歩 Whether [S we] [Vt acknowledge] [O it] or not), [S modern women]

私達が認めようと認めまいと

現代女性は

(rigorously) [Vt edit and categorise] [O their friends],

～を厳格に取捨選択・分類し

自分達の友人を

([Vt allocating] [O them] [O specific roles in their lives],

そして自分の生活の中で彼らに一定の役割を割り当てる

(Ad: 目的 to [Vt create] [O their own tailor-made support networks])).

彼ら自身の特別な目的に合わせた支援ネットワークを作るために

## 2 英文 ②

### ① 文法解析

[能動態の O [O What] [S they] [Vt lack] (in personal service)]

今日の旅館が欠いているものは 個人的サービスにおいて

{受け身 is [Vt の pp made up for]} (with lower prices and such amenities

～で埋め合わせられている より安い料金と、～のような快適な設備

as modern bathing facilities, a bar, and outdoor recreational facilities).

現代的な浴場施設、バー、それに野外のレクリエーション施設のような

## ② 解説

- ① What they lack の what は関係代名詞であり、what = the thing that である。  
What they lack ~ = the thing that they lack ~
- ② lack は他動詞で「～を欠く／～を欠いている」という意味。
- ③ make up for ~ = compensate for ~ 「～を埋め合わせる／～を補う」  
～ be made up for with … 「～は…でもって埋め合わせられている」
- ④ amenities 「快適な設備」

## 3 英文 ③

### ① 文法解析

[<sub>S+V</sub> It's] [<sub>C</sub> a place {where [<sub>S</sub> you] may [<sub>Vt</sub> find] [<sub>O</sub> a rustic Shinto shrine]  
(in the busiest of business districts)}],

東京は、ビジネス街のもっともにぎやかな場所でひなびた神社を見かけるかもしれない都市であり、

{<sub>継続用法</sub> (where) [<sub>S</sub> people] [<sub>Vt</sub> cherish] [<sub>O</sub> their personal space] yet  
そこでは人々が私的な空間を大事にするが、

may [<sub>Vt</sub> insist on] [<sub>O</sub> [<sub>Vt</sub> walking] [<sub>O</sub> you] (to your destination) (if you are lost)]}.

もしも人が道に迷うと、その人を目的地まで歩いて連れて行くと主張するかもしれない

## ② 解説

- ① It は「東京」を指す。
- ② , where に導かれる節は、継続用法の関係副詞節。逆行訳をしないこと。  
, where = , in which = , and in the place = , and there  
継続用法は前から順番に和訳する。限定用法のようにひっくり返して和訳しない。
- ③ yet は等位接続詞であり、「しかし」という意味。
- ④ if you are lost は insist on を修飾している。

## 和文英訳演習 (13)

1 has neither A nor B = doesn't have either A or B

2 a book of scripture = a sutra

3 grow out of ～

① 「成長して～の癖がなくなる」

He has grown out of that habit. (成長してその癖が抜けた)

② 「～から生じる／～から起る」

All arts grow out of necessity. (あらゆる技術は必要から生じる)

studies growing out of his theory 「彼の理論から生じている研究」

cf. originate from [in] (場所、物、事)

4 goal 「最終的目的」「目標」

object 「一般的努力行為の目的」

purpose 「達成しようとして決意している目的」

aim 「具体的な目的」

end 「明確な計画的手段で到達する目的」

5 controversial 「論争されている」

disputable 「議論 [疑問] の余地のある」

6 関連重要日本事象問題

東京の街を歩いていると、多くの神社仏閣が目につきますが、どのような時に神社に行くのですか。また、どのような時にお寺を利用するのですか。

We visit shrines on auspicious occasions such as wedding ceremonies and New Year's Day. We also take our newborn baby to a shrine to pray for good health and happiness. On the other hand, we visit temples when funeral services and other Buddhist services are conducted. We also visit ancestors' graves of temples during the obon season.



## 総合演習 (13)

### 1 第1段落下線部 (1)

#### ① 文法解析

(付帯状況 with [意味上の主語 swimming] [意味上の述部 (being) forbidden]), [s its appeal]  
水泳は禁止されているので その魅力は

[v is] (in [前置詞のo [s what] [v lies] (beneath the surface of its blue seas)]).  
その青い海の海面下にあるものにある

#### ② 解説

- ① with swimming being forbidden は「前置詞 with に導かれる付帯状況の句」であり、with がなければ独立分詞構文になる。  
節を用いて書き換えると、  
since [as] swimming is forbidden となる。
- ② its appeal の次の is は完全自動詞で存在を表す。
- ③ 前置詞 in の目的語は関係代名詞 what に導かれる名詞節。
- ④ what = a thing that と書き換えることができる。

### 2 第1段落最終文

#### ① 文法解析

[s Ishigakijima] [v is] [c keen to [vt proclaim] [o the fact  
石垣島は～という事実をはっきり示したがっている

[同格 that [s its main city], { 挿入 (which is) also called Ishigaki },  
その石垣島の主要な都市が、それもまた石垣と呼ばれているのであるが、

[v is] [c Japan's southernmost city]]], but [s+v it's] [c one  
日本の最南端の都市である が、それは～な都市である

{(where) [s the main road] [v is] [c completely deserted] (on a Saturday afternoon),  
土曜日の午後には、主要道路には人っ子ひとりおらず

(独立分詞構文 [意味上の主語 its shops] [意味上の述部 (being) devoid ( B ) customers])}.  
そして店には客がない (都市なのである)

## ② 解説

- ① be keen to ~ 「しきりに～したがつている」
- ② the fact の後ろの that は接続詞であり、同格の節を導く。
- ③ (which is) also called Ishigaki は継続用法の関係代名詞節であり、挿入部分。
- ④ be devoid of ~ = be destitute of ~ 「～が欠けている」

He is devoid of common sense. 「彼には常識が欠けている」

- ⑤ its shops being devoid of customers は独立分詞構文で、and its shops are devoid of customers と書き換えることができ、where に導かれる関係副詞節の一部である。

## 3 第2段落第1文

### ① 文法解析

(Though [<sub>S</sub> Ishigaki] [<sub>V</sub> is] (for the most part) [<sub>C</sub> about as quiet a city (as

石垣市は、殆どの部分が、～と比較しても（静けさという点では）ほぼ劣ることなく静かな都市であるが

[<sub>S</sub>(省略 any city) {[ (省略: find の O: C の一部 that) [<sub>S</sub> you] [<sub>V</sub> are] [<sub>C</sub> likely to [<sub>V<sub>t</sub>] find]]} (省略: V is) ]),</sub>

目にする可能性の高いいかなる都市と（比較しても）

[<sub>S</sub> one hive of constant activity] [<sub>V</sub> is] [<sub>C</sub> its harbor].

常に活気があって、忙しい人がたくさん集まる場所のひとつは港である

### ② 解説

- ① for the most part 「ほとんどの部分」
- ② about は直後の副詞 as を修飾する副詞。
- ③ a quiet city の語順は、副詞の so, 副詞の as, too の後ろでは、quiet a city の語順になることに注意。
- ④ 接続詞 as に導かれる節は副詞節であり、前にある副詞の as を修飾する。
- ⑤ 接続詞 as の後ろの主語は、any city that you are likely to find 。
- ⑥ hive とは「忙しい人がたくさん集まる場所」という意味。
- ⑦ as 形容詞 a 単数名詞 as ~ (～は主語なし、目的語なし、といった不完全な英文)  
「～ないかなる単数名詞にも劣ることがない形容詞な単数名詞」

ex1. as brave a man as ever lived

「これまで存在したいかなる人にも劣らない勇敢な人」

ex2. as great a novelist as ever breathed

「これまで存在したいかなる小説家にも劣らない偉大な小説家」

ex3. as quiet a city as you are likely to find

「発見する可能性の高いいかなる都市にも劣ることのない静かな都市」

#### 4 第2段落下線部(3)とその後ろの文

##### ① 文法解析

[<sub>例示3</sub> Yonagunijima], [<sub>同格</sub> home to [<sub>to</sub>の目的語 mysterious underwater structures  
謎の水中構造物があるところである与那国島

{ (省略 [<sub>s</sub> that]) [<sub>s</sub> some] [<sub>vt</sub> believe] [<sub>v</sub> were] [<sub>c</sub> the handiwork of an ancient  
O  
civilization] } ] ].

古代文明の細工物であったと一部の人たちが信じる

[<sub>s</sub> Boats] (also) [<sub>vi</sub>( C )] (as one of the best-known tourist attractions on Ishigakijima).

船もまた～としての役割を果たしている 石垣島の最もよく知られる観光の呼び物のひとつ

[<sub>s</sub> Kabira Bay] [<sub>vt</sub> has] [<sub>o</sub> a picture-postcard beauty { [<sub>s</sub> that] [<sub>vt</sub> guarantees]

川平湾には絵葉書のような美しさがある

～を保証する

[<sub>o</sub> its use (in most publicity materials (後置修飾 promoting the Yaeyamas))] } ] ].

殆どの広告材料にそれが使用されることを

八重山諸島を宣伝する

##### ② 解説

- ① Yonagunijima と home to ～ は同格。
- ② mysterious underwater structures の後ろには主格の関係代名詞 that が省略されている。
- ③ この関係代名詞節は連鎖関係代名詞節になっている。
- ④ believe の目的語は that ～ were the handiwork of an ancient civilization 全体。
- ⑤ この連鎖関係代名詞節の元の英文は、some believe that the structures were the handiwork of an ancient civilization. believe の後ろの接続詞 that が消去されて the structures が関係代名詞 that に変わって文頭に出てきたもの。
- ⑥ figure as ～ は「～としての役割を果たす」という意味。
- ⑦ its use の its は Kabira Bay で、意味的には use の目的語。「川平湾が使用されること」という意味。
- ⑧ promoting ～ は、publicity materials を修飾している。

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> allocate    | <input type="checkbox"/> ～を～に割り当てる        |
| <input type="checkbox"/> categorize  | <input type="checkbox"/> 分類する             |
| <input type="checkbox"/> cherish     | <input type="checkbox"/> ～を大切に作る          |
| <input type="checkbox"/> communal    | <input type="checkbox"/> 共用の              |
| <input type="checkbox"/> -guzzling   | <input type="checkbox"/> ～を浪費する           |
| <input type="checkbox"/> humble      | <input type="checkbox"/> 粗末な、みすぼらしい、つまらない |
| <input type="checkbox"/> insist on   | <input type="checkbox"/> ～を主張する           |
| <input type="checkbox"/> make up for | <input type="checkbox"/> ～を埋め合わせる         |
| <input type="checkbox"/> nobility    | <input type="checkbox"/> 気高さ              |
| <input type="checkbox"/> rigorously  | <input type="checkbox"/> 厳しく              |
| <input type="checkbox"/> rustic      | <input type="checkbox"/> ひなびた             |
| <input type="checkbox"/> worldly     | <input type="checkbox"/> この世の、世俗的な        |

### 【総合演習】

- |                                     |                                      |
|-------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> bristle    | <input type="checkbox"/> ～で一杯の       |
| <input type="checkbox"/> dense      | <input type="checkbox"/> 密集した        |
| <input type="checkbox"/> depart for | <input type="checkbox"/> ～に向けて出発する   |
| <input type="checkbox"/> deserted   | <input type="checkbox"/> 人のいなくなった    |
| <input type="checkbox"/> devoid of  | <input type="checkbox"/> ～がなくて、欠けて   |
| <input type="checkbox"/> gleaming   | <input type="checkbox"/> きらめく        |
| <input type="checkbox"/> handiwork  | <input type="checkbox"/> 細工物         |
| <input type="checkbox"/> hive       | <input type="checkbox"/> 忙しい人が一杯いる場所 |
| <input type="checkbox"/> keen to do | <input type="checkbox"/> ～したがって      |
| <input type="checkbox"/> primeval   | <input type="checkbox"/> 原始時代の       |
| <input type="checkbox"/> sugar cane | <input type="checkbox"/> さとうきび       |
| <input type="checkbox"/> vary       | <input type="checkbox"/> 様々に変化する     |

## 和文英訳演習 (14)

- 1 are expected [supposed] to return to ~ 「～に戻ることになっている」
- 2 utilize = make use of = take advantage of = avail oneself of
- 3 「～と論理的・因果的な関連がある」          have some connection with ~  
   have some relation to ~  
 「～と具体的な関係がある」                 have some connections with ~  
   have some relations with ~
- 4 imperial household 「皇室」

## 英文和訳演習 (14)

### 1 英文 ①

① industry = diligence 「勤勉」

② frugal = thrifty 「けちな／儉約の」

③ [S He { 関代節 [S that] [Vt gets] [O all ( 関代節 he can (get) honestly)], and [Vt saves]  
       人は                 正直に手に入れることのできる全てを手に入れる                 蓄える

[O all (he gets)] (付帯状況の Ad 独立分詞構文 necessary expenses excepted)},  
       自分の手に入る全てを                 必要経費を除いて

will (certainly) [V become] [C rich], (Ad if [S that Being  
 必ずや金持ちになるであろう                 もしもあの神様が

{ 関代節 [S who] [Vt governs] [O the world]},  
       この世の中を支配する

{ 関代節 (Ad to whom) [S all] should [Vt look for] [O a blessing]  
       (その人に)                 全ての人が祝福をあてにする

(Ad on their honest endeavors)}, does not, (Ad in his wise providence),  
       自分たちの正直な努力に対して                 のでなければ                 神様の賢明な神意によって

(Ad otherwise) [Vt determine]).  
       違うように (金持ちになれないように) 決意をする

④ He is the only boy that I know who cannot read English at all. (二重限定)

「私の知り合いで、英語を全く読めない少年は彼だけである。」

1. 私の知り合いである
2. 全く英語を読めない

上記、2つの条件を同時に満たすのは彼だけである。

即ち、彼以外の知り合いの少年は幾らかは英語が読めることになる。

cf. He is the only boy that I know cannot read English at all. (連鎖関係詞節)

「英語を全く読めないことを私が知っている唯一の少年である」

彼以外は、英語を読めるか否かは、わからないことになる。

① He is the only boy.

② I know that the boy cannot read English at all.

第2文の that-節 (子文) の the boy を関係代名詞 who にかえて、第2文の文頭に出し、つなぎの that を消去すると、次の連鎖関係代名詞節ができる。

who I know cannot read English at all.

この関係代名詞節においては、I が主語、know が他動詞、その目的語が who cannot read English at all ということになる。さらにこの目的語の節においては、主語が who、read が他動詞で、English がその目的語になる。

① の後ろに連鎖関係代名詞節を接続すると次の文ができる。

He is the only boy who I know cannot read English at all.

2 英文 ②

① apply oneself to ~ = devote oneself to ~ 「~に没頭する、専心する」

② indefinitely (in = not / de = down / finite = borderline / ly = 副詞語尾) (境界線も無く)  
⇒ 「無限に」

define (de = down / fine = border · limit) (下に制限を設ける)

⇒ 「定義する／はっきり決める」

confine (con = together / fine = border · limit) → (一緒に限界内に入れる)

⇒ 「閉じ込める」

refine (re = again / fine = border · limit) → (再び制限を設ける)

(細かい所まで注意して制限することでよくする) ⇒ 「洗練する」

③ regardless of ~ = irrespective of ~ 「～に関わりなく」

I shall go regardless of the weather.

(天候に関わりなく必ず行きます)

### 3 英文 ③

① (For decades) (分詞構文 (being) the insurance capital of the US), [<sub>s</sub> Hartford] [<sub>v</sub> sits]

= it is the insurance capital of the US, and

数十年の間、アメリカの保険業の中心地であり、

(at the heart of America's most well-heeled and prettiest state, Connecticut).

アメリカで最も裕福で最も美しい州であるコネチカット州の中心にハートフォードは位置している

Yet [<sub>s</sub> this city of just 500,000 people] [<sub>v</sub> is]

しかし、わずか人口 50 万人のこの町は～である

[<sub>C</sub> a microcosm of deprived urban America]: [<sub>C</sub>: 同格 a crumbling landscape

困窮したアメリカ都市部の縮図

即ち、崩壊する様相 (を呈している)

{ 後置修飾 (省略 [ 能動態の O which ] { 受動態 is } [<sub>Vt</sub> の pp pitted] ) }

～で苦しんでいる

by [ 能動態の S joblessness, drugs and gang warfare ] } ].

失業、麻薬、ギャング間の闘争で (苦しんでいる)

② well-heeled = wealthy = affluent 「富裕な」

③ microcosm = epitome 「縮図／典型」

### 【関連重要日本事象問題】

現在の天皇とはどのようなものであり、憲法に従ってどのような国事行為をするのかをわかりやすく説明して下さい。

Tenno, or the Emperor of Japan, was regarded as a living god until the end of World War II. But now he is considered to be a constitutional monarch and he performs the following acts with the advice and approval of the Cabinet. The first one is political. He convenes and dissolves the Diet. He also officially announces new laws. The second one is diplomatic. When important people come from abroad, he greets them on behalf of Japan. The third one is ceremonial. He makes speeches in important ceremonies or events.

## 総合演習 (14)

### 1 問題 1 ポイント表現

- ① 「～に特有」  
be unique to ~ / be peculiar to ~ / be particular to ~
- ② 「～を最大限生かす」  
make the most of ~ = place much emphasis on ~
- ③ 「自然の風味」  
natural flavor
- ④ 「旬」  
season
- ⑤ 「味覚」  
the palate
- ⑥ 「楽しませてくれる」  
delight / please / give pleasure to / entertain

### 2 問題 2 ポイント表現

- ① 「屋根には瓦が乗っている」  
Tiles are on the roof.
- ② 「鉄筋コンクリートのマンション」  
reinforced concrete condominiums
- ③ 「美しい現代的なインテリアで仕上げられている」  
(be) finished in lovely modern interiors
- ④ 「歩く面は木のフローリング材を使っている」  
Walking surfaces use wooden flooring materials.
- ⑤ 「南向きのマンション」  
condominiums that face south



## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> account for   | <input type="checkbox"/> ～を占める                |
| <input type="checkbox"/> align         | <input type="checkbox"/> ～と連合させる、統一行動を取らせる    |
| <input type="checkbox"/> blessing      | <input type="checkbox"/> ありがたいもの [こと]         |
| <input type="checkbox"/> conspicuous   | <input type="checkbox"/> (～で) 人目につく、顕著な       |
| <input type="checkbox"/> context       | <input type="checkbox"/> 背景、状況、前後関係           |
| <input type="checkbox"/> crumble       | <input type="checkbox"/> (壁・クッキーなどが) ぼろぼろに崩れる |
| <input type="checkbox"/> deprived      | <input type="checkbox"/> 貧困な、困窮した             |
| <input type="checkbox"/> despite       | <input type="checkbox"/> ～にも拘わらず              |
| <input type="checkbox"/> endeavor      | <input type="checkbox"/> 努力、[動] 努力する          |
| <input type="checkbox"/> except        | <input type="checkbox"/> ～を除外する               |
| <input type="checkbox"/> expenditure   | <input type="checkbox"/> 支出、経費                |
| <input type="checkbox"/> expense       | <input type="checkbox"/> [通例～s] 経費、支出         |
| <input type="checkbox"/> frugality     | <input type="checkbox"/> 儉約、質素                |
| <input type="checkbox"/> given         | <input type="checkbox"/> ～を考えれば               |
| <input type="checkbox"/> indefinitely  | <input type="checkbox"/> 無期限に                 |
| <input type="checkbox"/> indication    | <input type="checkbox"/> (～の) 兆候、しるし          |
| <input type="checkbox"/> infect        | <input type="checkbox"/> ～に感染する、うつる           |
| <input type="checkbox"/> level         | <input type="checkbox"/> (武器・非難など) を～に向ける     |
| <input type="checkbox"/> microcosm     | <input type="checkbox"/> (～の) 縮図              |
| <input type="checkbox"/> potential     | <input type="checkbox"/> 可能性、潜在(能)力           |
| <input type="checkbox"/> providence    | <input type="checkbox"/> 将来への配慮、摂理            |
| <input type="checkbox"/> regardless of | <input type="checkbox"/> ～にも拘わらず              |
| <input type="checkbox"/> sit           | <input type="checkbox"/> (ある場所に) ある、位置する      |
| <input type="checkbox"/> urban         | <input type="checkbox"/> 都市の                  |
| <input type="checkbox"/> warfare       | <input type="checkbox"/> 戦争、戦闘                |
| <input type="checkbox"/> well-heeled   | <input type="checkbox"/> 金持ちの、裕福な             |

# 英文和訳演習 (15)

## 1 英文 ①

### ① 文法解析

[<sub>C</sub> Far more forgiving, and arguably no less spectacular], [<sub>V</sub> is]

はるかにもっと融通がきくが、恐らく同じように壮観なのは～である

[<sub>S</sub> the show of autumn colour]. (In mid-November)

紅葉の見せ物

11月半ばには

[<sub>S</sub> the foliage of the numerous Japanese maples] [<sub>Vt</sub> sets] [<sub>O</sub> the gardens]

日本の数多くのかえでの葉は

庭を～な状態にする

[<sub>C</sub> aflame with vivid reds, oranges and yellows],

鮮やかな赤色、橙色、黄色で燃え立っているような

(独立分詞構文 [意味上の主語: 能動態の <sub>O</sub> their colours] (省略 being) [不完全他動詞の pp made])  
そして、それらの色は～な状態にされる

[<sub>C</sub> all the more vibrant] by [<sub>能動態の S</sub> the soft autumnal sunshine],

より一層鮮やかな

秋の柔らかな日差しによって

(for (at this time of year) [<sub>S</sub> the Kyoto climate] [<sub>V</sub> is] [<sub>C</sub> most pleasant])).

というのはこの時期には京都の気候は最も快適だからだ

### ② 解説

① forgiving 「融通がきく」

② arguably 「恐らくは」

③ no less 「同様に」 no less spectacular 「同様に壮観な」

④ 第1文は倒置が起きていることに注意。

⑤ foliage 「(集合名詞) 葉」

⑥ set O C 「O を C の状態にする」

⑦ aflame with ～ 「～で燃え立っている」

⑧ their colours と made の間には、being が省略されており、独立分詞構文である。

their colours は、分詞構文的には「意味上の主語」と呼ばれるものであるが、この分詞構文は「受け身形」になっているので、「be + 過去分詞」の前、文頭に出ている their colours は、厳密には、「他動詞 made の目的語」ということになる。

⑨ all the more vibrant の all は強調であり、the は「その分だけ」という意味の副詞である。「(その分だけ) より一層鮮やかな」

## 2 英文 ②

### ① 文法解析

(As far as Easter Island is concerned), [ 仮主語 it ] [ <sub>V</sub> is ] [ <sub>C</sub> better ]

イースター島に関する限りは

～のほうがよい

[ 真主語 (that) [ <sub>S</sub> the place ] [ <sub>Vi</sub> exists ] ( 疑似叙述 unvisited )]

訪れる人がいない状態でその場所が存在すること (のほうがよりよい)

( <sub>better</sub> を修飾 than it is destroyed by development to accommodate tourists ).

観光客に便宜をはかるために開発によって破壊されるよりも

### ② 解説

❶ as far as A be concerned 「A に関する限りは」

❷ it は仮主語 or 形式主語、that- 節が真主語。

❸ than 以下は比較級 better を修飾する副詞節。

## 3 英文 ③

(<sub>Ad</sub> In the meantime), [ <sub>S</sub> acid rain ] is [ <sub>Vi</sub> eating away ]

とかくするうちに

酸性雨は (～を) 侵食している

(<sub>Ad</sub> at the surface of the temple).

パルテノン神殿の表面を

[ 仮主語 It ] would [ <sub>V</sub> be ] [ <sub>C</sub> the greatest of ironies ]

～は、このうえもなく皮肉なことであろう

[ 真主語 to [ 疑似受動態を導く動詞 have ] [ <sub>O</sub> the Parthenon ]

パルテノン神殿を～させることは、

[ <sub>C</sub> restored to (something approaching its ancient glory) ],

過去の栄光に近いところまで復元させ

(<sub>AD</sub>: 結果 only to [ <sub>Vi</sub> see ] [ <sub>O</sub> it ] [ <sub>C</sub> dissolve into dust ]).

神殿がただ溶けて、チリになるのを見るだけであるとは、

## 和文英訳演習 (15)

- 1 are held = are observed = are celebrated 「(伝統行事が) 行われている」
- 2 bountiful crops = bumper crops = fine crops 「豊作」
- 3 The main boulevard is lined with statues of ~ 「~が一行列に並んでいる」
- 4 2日毎に = 1日おきに  
every other day = every second day = every two days = on alternate days
- 5 the main attraction = the main feature = the highlight = the eye-catcher 「目玉」
- 6 京都三大祭り (葵祭、祇園祭、時代祭) の覚え方: あおい輝彦が祇園で時代劇のロケをする。
- 7 関連重要日本事象問題

- ① 日本のたなばた祭りは中国の故事に基づいていると聞きました。その故事についてわかりやすく説明して下さい。

Legend has it said that there once lived a man who took care of cows (Altair) and a weaver (Vega) in the celestial world. They loved each other so much that they did not work at all. So the god got angry and separated them on either side of the Milky Way. They were allowed to meet each other once a year, that is, on July 7th. So the Star Festival is held on this day in celebration of their reunion.

- ② たなばた祭りはどのようにして祝われるのですか。

We set up bamboo branches outside homes and decorate them with long strips of coloured paper on which one's dreams and wishes are written. Nowadays this event is very popular among kindergarten children.

- ③ 「観光バスで目的地に向かっている途中、小学校の校庭で子供達がユニフォーム姿で赤や白の帽子をかぶって何かを競い合っているように見えました。すごく盛り上がっていましたがあれは何ですか」と外国人観光客が質問してきました。この人が納得する説明を英語で書いて下さい。

School sports are held in elementary or junior high school grounds as an athletic event with teams divided into red, white and other colours. Most often teams are represented by the colour and the students usually compete against one another to win, wearing caps or cloth headbands of the colour representing their teams. They compete in the 100m and 200m runs, tug-of-war and other activities. They also play games such as throwing small balls up into a hoop with a net. The team with the most balls in the net wins. Originally, these sporting events were held as a group physical training exercise. However, nowadays there is a strong recreational aspect and parents take video of their sons and daughters in action for their children's sake.

## 総合演習 (15)

### 1 第1段落下線部(1)、第3文

#### ① 文法解析

[<sub>s+v</sub> It's] [<sub>c</sub> actually quite possible] [<sub>真主語</sub> to [<sub>v<sub>t</sub></sub> arrange] [<sub>o</sub> entertainment]],  
実際には十分に可能なのです 宴席を手配することは

(provided [<sub>s</sub> one] [<sub>v<sub>t</sub></sub> goes through] [<sub>o</sub> the correct procedures]).”

正しい手順を踏めば

(Fortunately) [<sub>s</sub> Rowthorn], {[<sub>s</sub> who] [<sub>v<sub>t</sub></sub> offers] [<sub>o</sub> private tours of Kyoto]},

幸いにもローソーンは — 京都の個人ツアーを提供しているのだが —

[<sub>v<sub>t</sub></sub> offers] [<sub>o</sub> geisha entertainment] (to his clients),

芸者付きの宴席を、彼の顧客に用意している

so [<sub>s</sub> I] [<sub>v</sub> signed up] (immediately).

それで私はすぐに申し込んだ

#### ② 解説

- ① arrange entertainment 「宴席を手配する」
- ② provided = if 「もしも～すれば」
- ③ provided 以下の副詞節は、真主語である to-不定詞の中の arrange を修飾している。
- ④ go through ～ 「(手続き・過程等)を終える／行う」「(手順)を踏む」
- ⑤ procedures 「手続き」
- ⑥ signed up immediately 「すぐにサインをした」とは「芸者付きの宴席をすぐに申し込んだ」という意味。

### 2 第2段落第1文、第2文、下線部(2)

#### ① 文法解析

[<sub>s</sub> Night] had [<sub>v</sub> fallen] and [<sub>態動態のo</sub> the street] {受け身 was [<sub>v<sub>t</sub></sub> pp lit]}

(by [<sub>能動態のs</sub> paper lanterns

日が暮れて、通りは提灯の光に照らされていた

(後置修飾 [<sub>v<sub>t</sub></sub> casting] [<sub>o</sub> a warm glow] (over each traditional restaurant))).

それぞれの老舗の料亭を暖かな光で包んでいる

[<sub>s</sub> The staff of the restaurant {(where) [<sub>s</sub> Rowthorn] had [<sub>v<sub>t</sub></sub> made] [<sub>o</sub> reservations]}]

ローソーンが予約をしてくれた料亭の従業員が

[<sub>vt</sub> greeted] [<sub>o</sub> us] (at the door) and

入り口で私たちを出迎えてくれた

[<sub>vt</sub> led] [<sub>o</sub> us] (to [<sub>前置詞 to</sub> の <sub>o</sub> a private dining room

私たちを個室へと案内してくれた

(with a *tatami* floor, a low table and soft lighting)).

畳張りで、座卓（足の低いテーブル）があり、柔らかな薄明かりの（個室へと）

[<sub>s</sub> A waitress] [<sub>vt</sub> took] [<sub>o</sub> our drink orders] and [<sub>s</sub> we] [<sub>v</sub> waited],

仲居さんが飲み物の注文を取ってくれて

私たちは待っていた

(独立分詞構文 [意味上の主語 **my anticipation**] [意味上の動詞部 **building by the moment**]).

そして、私の期待は刻一刻と高まっていた

## ② 解説

① Night had fallen. 「日が暮れた」

② paper lanterns 「提灯」

③ cast a warm glow 「暖かな光を投げかけている」

④ a private dining room 「(料亭の) 個室」

⑤ a low table 「座卓／足の低いテーブル」

⑥ my anticipation building by the moment は独立分詞構文（意味上の主語付き分詞構文）である。接続詞を用いて節で書き換えると次のようになる。

and my anticipation built by the moment.

⑦ build 「《感情などが》徐々に高まる [強まる]」

⑧ by the moment 「刻一刻と」

## 2 第3段落第1文、第2文、下線部（4）

### ① 文法解析

[能動態の <sub>o</sub> Ichimame] { 受け身形 **is** [<sub>vt</sub> の pp **said**] } ((A) [能動態の主語 **some**])

市まめは一部の人によって（～と）言われている

[目的格補語 **to be the loveliest maiko in Kyoto**].

京都において最も可愛い舞妓であると

(Even (B) her *maiko* accouterments),

たとえ舞妓の衣装を着けなくても

[能動態の <sub>o</sub> she] would { 受け身形 **be** [<sub>vt</sub> の pp **described**] }

[目的格補語 **as a traditional Japanese beauty**], but

彼女は伝統的な日本美人として評されるであろうが

[<sub>S</sub> the combination of her gorgeous *kimono*, elaborate hairstyle and fantastic makeup]  
豪華な衣装、凝った髪型、それに華やかな化粧が相まって

[<sub>V</sub> was] [<sub>C</sub> stunning]. [<sub>S</sub> The makeup] [<sub>V</sub> was] [<sub>C</sub> particularly striking],  
目を見張るものがあった その化粧は特に印象的であった

(as [<sub>S</sub> it] [<sub>V</sub> blended] (naturally) (with her features) and  
というのも、その化粧は彼女の顔立ちに自然に合っていて

[<sub>V</sub> was] [<sub>C</sub> mixed with [<sub>前置詞 with</sub> の <sub>O</sub> a colour of pink on the cheeks,  
(～な) 頬のピンク色と混じり合って調和していたからだ

{[<sub>S</sub> which] [<sub>V</sub> deepened] (into crimson) (about her eyes)}]).  
そして、そのピンク色は彼女の目のあたりで濃くなって深紅色になっていた

## ② 解説

- ① S be said by some to be ～ 「S は、一部の人のによって～であると言われている」
- ② accouterments 「衣装／服装」  
必ず最後に -s がつき、複数扱いであることに注意。
- ③ be described as ～ 「～として述べられる」
- ④ the combination of A, B, and C 「A、B、C の相まったもの」
- ⑤ striking 「目立っている／際立っている／印象的である」
- ⑥ blend with ～ 「～と似合っている／～と調和する／～と溶け込む」
- ⑦ features 「顔立ち／容貌」
- ⑧ 関係代名詞 which の先行詞は a colour of pink である。

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> accommodate              | <input type="checkbox"/> ～に便宜をはかる    |
| <input type="checkbox"/> as far as A is concerned | <input type="checkbox"/> A に関する限り    |
| <input type="checkbox"/> astonishing              | <input type="checkbox"/> 驚くべき        |
| <input type="checkbox"/> critical                 | <input type="checkbox"/> 決定的に重要な     |
| <input type="checkbox"/> debris                   | <input type="checkbox"/> がれき         |
| <input type="checkbox"/> dissolve                 | <input type="checkbox"/> 溶けるように～になる  |
| <input type="checkbox"/> foliage                  | <input type="checkbox"/> [集合的に] 草木の葉 |
| <input type="checkbox"/> grave                    | <input type="checkbox"/> 重大な、深刻な     |
| <input type="checkbox"/> in the meantime          | <input type="checkbox"/> その間に        |
| <input type="checkbox"/> puzzle out               | <input type="checkbox"/> (難問など) を解く  |
| <input type="checkbox"/> vibrant                  | <input type="checkbox"/> (色などが) 鮮やかな |

### 【総合問題】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> accouterment               | <input type="checkbox"/> 衣装                  |
| <input type="checkbox"/> anticipation               | <input type="checkbox"/> 期待・予想               |
| <input type="checkbox"/> blend with ～               | <input type="checkbox"/> ～と似合っている、調和する       |
| <input type="checkbox"/> cast a glow                | <input type="checkbox"/> 光を投げかける             |
| <input type="checkbox"/> crimson                    | <input type="checkbox"/> 深紅色                 |
| <input type="checkbox"/> elaborate                  | <input type="checkbox"/> 凝った、入念な             |
| <input type="checkbox"/> entertainment              | <input type="checkbox"/> 宴席、娯楽、気晴らし          |
| <input type="checkbox"/> fantastic                  | <input type="checkbox"/> 素晴らしい               |
| <input type="checkbox"/> feature                    | <input type="checkbox"/> 顔立ち、容貌              |
| <input type="checkbox"/> go through ～               | <input type="checkbox"/> (手続き) を終える、(手順) を踏む |
| <input type="checkbox"/> paper lanterns             | <input type="checkbox"/> 提灯                  |
| <input type="checkbox"/> procedures                 | <input type="checkbox"/> 手順、手続き              |
| <input type="checkbox"/> provided                   | <input type="checkbox"/> ～すれば                |
| <input type="checkbox"/> striking                   | <input type="checkbox"/> 目立っている、際立っている       |
| <input type="checkbox"/> stunning                   | <input type="checkbox"/> 目を見張るような            |
| <input type="checkbox"/> the combination of A and B | <input type="checkbox"/> A と B の相まったもの       |



## 英文和訳演習 (16)

### 1 英文 ①

[<sub>S</sub> Several lawsuits ( 幾つかの訴訟が ( 過去分詞による後置修飾 brought both by smokers and by states 喫煙者と州双方が起こした

( 現在分詞による疑似叙述 seeking to recover hundreds of millions of dollars 何億ドルもの損害の賠償を求めて

( 過去分詞による後置修飾 spent (on) treating lung cancer, and other smoking-related diseases)))] 肺ガンなどの喫煙と関連した病気の治療に対して費やされた

[<sub>V</sub> stem] (<sub>Ad</sub> from these charges), こうした告発から生じている

{ 継続用法 (which are) supported by leaked internal company documents }.  
そして、こうした告発は、漏洩された社内文書によってその正当性の裏づけがされている

### 2 英文 ②

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> The tiny tea pavilion (used for tea ceremonies)] [<sub>Vt</sub> has]  
お茶会に利用されるその小さな茶室には～がある

[<sub>O</sub> a 60-centimetre hatch-like entrance { [<sub>S</sub> that] [<sub>Vt</sub> prevented] [<sub>O</sub> the visitor]  
60センチのハッチのような入り口 訪問者が(～することの)妨げとなった

(from entering ( 疑似叙述 armed)) ( 挿入 the sword would get jammed) }],  
帯刀したまま中に入ることの(妨げとなった) 一刀はつかえてしまったものだった—

( [<sub>Vt</sub> reminding] [<sub>O</sub> the guest] [<sub>C</sub> to [<sub>Vt</sub> follow] [<sub>O</sub> the ancient practice (of  
そして、そのことは客人に～という昔の習わしに従うことを思い出させるのである

[ 前置詞 of の <sub>O</sub> purity and serenity (necessary for the appreciation of a tea ceremony) ] ] ] ].  
清浄と静穏 (という) 茶道を堪能するのに必要な

#### ② 解説

- ① used for tea ceremonies は pavilion を後置修飾する。
- ② prevent 人 from Ving ~ 「人が V ~することを妨げる」
- ③ armed は疑似叙述であり、entering を修飾する。
- ④ the sword would get jammed は挿入である。

- ⑤ reminding の意味上の主語は、前の英文全体である。  
 , reminding ~ = , which reminds ~
- ⑥ remind 人 to V ~ 「人に V ~することを思い出させる」。
- ⑦ purity and serenity 「清浄と静穏」
- ⑧ necessary 以下は purity and serenity を後置修飾している。

### 3 英文 ③

#### ① 文法解析

[<sub>S</sub> Canada] has [<sub>Vt</sub> set aside] [<sub>O</sub> its traditional modesty]

カナダは ~をやめた 今迄の控え目なやり方を

(to [<sub>Vt</sub> promote] [<sub>O</sub> its tourism industry]), (分詞構文 [<sub>Vt</sub> selling] [<sub>O</sub> itself])

その観光産業を奨励するために そして、自らを売り込んでいる

[<sub>C</sub> as [<sub>as</sub> の <sub>O</sub> a giant global meditation chamber

地球規模の巨大な瞑想室であるとして

{ where [<sub>S</sub> visitors] can [<sub>Vt</sub> renew] [<sub>O</sub> their spirit] and [<sub>Vt</sub> find] [<sub>O</sub> solace]

そこを訪れる人達が気分をリフレッシュさせ、慰めを見つけることができる

(in a turbulent world) } ] ] ).

激動する世界において

[<sub>S</sub> Its latest advertising campaign] [<sub>Vt</sub> paints]

カナダの最新の宣伝キャンペーンでは~が描かれている (無生物主語構文)

[<sub>O</sub> a scenic landscape of Canada (at its best)] and [<sub>Vt</sub> promises]

カナダの最高の状態の美しい風景が ~が約束されている

[<sub>O</sub> that [<sub>S</sub> travelers] will [<sub>Vt</sub> find] [<sub>O</sub> Nirvana] (with the sight of

旅行者が至福の境地に達するであろう (ことが) ~の光景を目のあたりにして

[<sub>of</sub> の <sub>O</sub> an ocean of golden wheat (under a perfectly blue sky)]

黄金色に輝く小麦が延々と広がっている (光景) 真っ青な空のもとの

or [<sub>of</sub> の <sub>O</sub> a green or blue mountain lake (fed by glacial waters) ] ] ).

氷河の水が流れ込んでできた山の中の青々とした湖 (の光景)

## 和文英訳演習 (16)

### 【関連重要日本事象問題】

外国人旅行者が「着物姿の女性をほとんど見かけませんが何故ですか」と聞いてきました。その理由と、現代の日本では主にどういう時に着られるのかを英語で説明してあげてください。

This is because a kimono is difficult to put on and hard to move around in. In addition, a kimono is very expensive. However, Japanese women still wear kimono on special occasions such as weddings, graduation ceremonies, New Year holidays, and Coming-of-Age Day.

## 総合演習 (16)

### 1 第2段落第3文

#### ① 文法解析

(For example), [<sub>S</sub> the daytime customers] are [<sub>V</sub> dwindling],

例えば、日中の客は減ってきている

(分詞構文(省略 being) (= because they are)

何故ならば、彼らは～だからである

[<sub>C</sub> satisfied with the impersonal services of vending machines], or

自動販売機の機械的なサービスに満足しているか、あるいは、

[<sub>V<sub>t</sub></sub> of the pp lured away] by [<sub>能動態の S</sub> the motorized vendors of

～を自動車で販売している人たちによって引き寄せられて、屋台から離れているからだ

such trendy snacks as hot dogs and crepes]),

ホットドッグやクレープのような流行の軽食を

{ [<sub>O</sub> which] [<sub>S</sub> they] [<sub>V<sub>t</sub></sub> hawk] (from the tailgates of minivans) }.

そして彼らはミニバンの後部ドアでそれら呼び売りにしているのだ

#### ② 解説

① dwindling 「衰えている」は、ここでは「数が減ってきている」という意味。

② satisfied の前には being が省略されており、分詞構文である。

, being ~ = , because they are ~

- ③ impersonal services 「機械的なサービス」
- ④ be lured away (from ~) 「誘惑されて (～から) 引き離される」  
He was lured away from his duties. 「彼は誘惑に負けて義務を怠った」  
ここでは、(because they are) lured away (from the *yatai*) ということ。
- ⑤ motorized vendors 「自動車で販売している人たち」
- ⑥ trendy snacks 「流行の軽食」
- ⑦ hawk 「～を呼び売りする」
- ⑧ from the tailgates of minivans 「ミニバンの後部ドアから」

## 2 第3段落第3文、第4文

### ① 文法解析

[<sub>仮主語</sub> It] [<sub>v</sub> is] [<sub>c</sub> ( C )]

～なのは間違いない

[<sub>真主語</sub> (that) [<sub>s</sub> the customers] [<sub>v</sub> are] [<sub>c</sub> strangers] (to each other)],

客達が互いに初対面である、ということは間違いない

( [<sub>v<sub>t</sub></sub> offering (= which offers) ] [<sub>o</sub> an unparalleled opportunity

そしてそのことが、(～する) 絶好の機会を提供している

(to [<sub>v</sub> speak] (frankly) (on any topic)), or

どんな話題にでも率直に話をして

(to [<sub>v<sub>t</sub></sub> ( D )] [<sub>o</sub> a well-oiled captive audience] (with a melancholysong))].

酔った、いやでも聞かされる聴衆に切ない歌を歌ってあげる

(Then) (there) [<sub>v</sub> is] [<sub>s</sub> the vendor], {([<sub>s+v</sub> who is])

それから店主がいるが、彼は

[<sub>c</sub> sure to be a friendly host and a sympathetic listener to tales of personal woe]}.

必ず愛想よくもてなしてくれて、悲しい身の上話を同情して聞いてくれるのである

## ② 解説

- ① It が形式主語であり、that-節が真主語である。真主語の that-節を導く接続詞の that が省略されている。
- ② , offering ~ = , which offers ~
- ③ unparalleled 「並ぶものがない／無比の」
- ④ favo(u)r 人 with 物 「人にもものをしてあげる [してくれる]」  
Would you favor us with your presence? 「ご出席を賜われるでしょうか」  
Perhaps you would favor me with your views.  
「お考えをお聞かせ願えませんでしょうか」  
favor the audience with a melancholy song 「聴衆に切ない歌を歌ってあげる」
- ⑤ well-oiled 「酔っぱらった」
- ⑥ captive 「自由を失った」 → 「いやでも聞かされる」
- ⑦ sure の前には who is が省略されている。  
be sure to V 「必ず V する」
- ⑧ a sympathetic listener 「同情して聞いてくれる人」

## 復習用語句チェックリスト

### 【英文和訳】

- |                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> accuse     | <input type="checkbox"/> ～を非難する、～を告訴する       |
| <input type="checkbox"/> attendant  | <input type="checkbox"/> 付随する                |
| <input type="checkbox"/> charge     | <input type="checkbox"/> 非難、起訴、告訴、告発         |
| <input type="checkbox"/> glacial    | <input type="checkbox"/> 氷河の作用による、氷河の        |
| <input type="checkbox"/> internal   | <input type="checkbox"/> 内の、内部の              |
| <input type="checkbox"/> jam        | <input type="checkbox"/> (場所) をふさぐ           |
| <input type="checkbox"/> lawsuit    | <input type="checkbox"/> 訴訟                  |
| <input type="checkbox"/> leak       | <input type="checkbox"/> ～を漏らす               |
| <input type="checkbox"/> meditation | <input type="checkbox"/> 瞑想                  |
| <input type="checkbox"/> modesty    | <input type="checkbox"/> 控えめ、謙虚さ             |
| <input type="checkbox"/> recover    | <input type="checkbox"/> (失ったもの) を取り戻す       |
| <input type="checkbox"/> solace     | <input type="checkbox"/> 慰め                  |
| <input type="checkbox"/> tug        | <input type="checkbox"/> (～を) 強く引く           |
| <input type="checkbox"/> turbulent  | <input type="checkbox"/> 荒れ狂う                |
| <input type="checkbox"/> whet       | <input type="checkbox"/> (食欲・興味など) をそそる、刺激する |

### 【総合演習】

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> add up to ～   | <input type="checkbox"/> 結局は～ということになる   |
| <input type="checkbox"/> captive       | <input type="checkbox"/> とりこになった、心を奪われた |
| <input type="checkbox"/> commuter      | <input type="checkbox"/> 通勤者            |
| <input type="checkbox"/> dwindle       | <input type="checkbox"/> 衰える、(数が) 減る    |
| <input type="checkbox"/> hawk          | <input type="checkbox"/> ～を呼び売りする       |
| <input type="checkbox"/> irresistible  | <input type="checkbox"/> 抗し難い、たまらなく魅力的な |
| <input type="checkbox"/> lure          | <input type="checkbox"/> ～を誘惑する、～を引き寄せる |
| <input type="checkbox"/> melancholy    | <input type="checkbox"/> 憂鬱、切ない気持ち      |
| <input type="checkbox"/> night owls    | <input type="checkbox"/> 夜更かしをする人       |
| <input type="checkbox"/> ponder        | <input type="checkbox"/> あれこれと考える       |
| <input type="checkbox"/> stroll        | <input type="checkbox"/> 散歩、散策          |
| <input type="checkbox"/> sympathetic   | <input type="checkbox"/> 思いやりのある、同情した   |
| <input type="checkbox"/> trendy snacks | <input type="checkbox"/> 流行の軽食          |
| <input type="checkbox"/> unparalleled  | <input type="checkbox"/> 他に比類のない        |

## 他動詞 + able = 受け身

### ★ an enviable success

- = a success (which is) envied by me (受け身形)
- = a success which I envy (能動態)
- × a success that can envy something

### ★ I'm envious of your success.

- Your success is enviable. = Your success is envied by me. (受け身形)
- × I'm enviable of your success.

### ★ a recommendable city

- = a city (which is) recommended by me (受け身形)
- = a city which I recommend (能動態)
- × a city which can recommend something

### ★ Kyoto and Nara are recommendable.

- = Kyoto and Nara are recommended by us. (受け身形)
- = We (can) recommend Kyoto and Nara.
- × We are recommendable of Kyoto and Nara.

### ★ irreconcilable differences

- = differences which are not reconciled by the two (受け身形)  
「二人によって一致させられることのない相違」
- = differences which the two do (can) not reconcile (能動態)  
「二人が一致させることのない (ができない) 相違」

## 難解構文の処理の仕方

①, ~ ing の処理の仕方。(同格の場合を除くと— ing も同様に処理できる)

(1) 分詞構文 (意味上の主語と主文の主語が一致している時)

, ~ ing ... = , 接続詞 + 意味上の主語 (=主文の主語) + 生の動詞 ...  
(接続詞は主文とのつながり関係で決定。生の動詞の時制は主文の時制と一致。)

ex1. Canada has set aside its traditional modesty, selling itself as a giant global meditation chamber.

= Canada has set aside its traditional modesty, and it has sold itself as a ~ .  
「カナダは従来の控えめなやり方をやめて、地球規模の巨大な瞑想室のようなものとして自らを売り込んだ」

ex2. Latinos are being elected to high office, taking prominent positions on the bench, etc.

= Latinos are being elected to high office, and they are taking ~  
「ラテン系の人たちは地位の高い役職に選出されており、裁判所等で重要な地位を占めている」

(2) 関係代名詞節で処理 (意味上の主語と主文の主語が一致していない時)

, ~ ing ... = , which + 生の動詞 (or be ~ ing) ...  
= , 接続詞 + 先行詞 + 生の動詞 (or be ~ ing) ...  
(大抵は生の動詞になるが、進行形の場合のみ、be ~ ing になる。)

ex1. Farm subsidies in rich countries have kept the world production higher, hobbling poor countries' chances of making a living from agriculture.

= ~ , which has hobbled poor countries' chances of ~

= ~ , and this has hobbled poor countries' chances of ~

「裕福な国における農業補助金が世界の生産高をより増大させた。そしてこのことは農業で経済的に自立しようとする貧しい国々の機会の妨げになった」

(この場合の hobbling の意味上の主語は前文全て。但し、意味上の主語がいつも前文全てとは限らないので注意が必要。)



ex2. Drink drivers are asked to install breathalysers in their cars, rendering checks by the police all but redundant.

= ~ , which renders checks by ~ . = ~ , and this renders checks by ~ .

「飲酒運転経験者は自分の車に酒気検査器を取り付けることを要請される。そしてこのことは警察による検査をほとんど無駄なことにしてしまう」  
(この場合の rendering の意味上の主語は前文全て。但し、意味上の主語がいつも前文全てとは限らないので注意が必要。)

(3), ~ ing ... = and (as a result) to ~ ... で前の to-不定詞と and で接続される。

, ~ ing ... = and (as a result) 前置詞 ~ ing ... で前の前置詞 ~ ing ... と and で接続される。

(1), (2) と比較すると頻度的にレアケース。

ex1. I want you to improve yourself, boosting your self-esteem.

= ~ , and (to) boost your self-esteem.

「あなたが成長し、あなたの自尊心を高めることを私は望む」

(to improve yourself と to boost your self-esteem という 2 つの to-不定詞が and で結ばれている。)

ex2. He decided to pay off his mortgage, eliminating a significant monthly payment.

= ~ , and (to) eliminate a significant monthly payment.

「ローンを全額返済し、膨大な毎月の支払いをなくそうと、彼は決意した」

(to pay off his mortgage と to eliminate a significant monthly payment という 2 つの to-不定詞が and で結ばれている。)

ex3. Cigarette makers have stemmed the loss of customers by promoting low-tar, or “light” cigarettes, enabling countless smokers to switch brands rather than quit.

= ~ , and by enabling countless smokers to switch brands rather than quit.

「低タールのたばこ、即ち、「軽い」タバコを宣伝販売し、(その結果) 無数の喫煙者が禁煙するのではなくてタバコの銘柄を切り替えることができるようにすることによって、タバコメーカーは顧客の減少を食い止めてきた」  
(by promoting low-tar, or “light” cigarettes と by enabling countless smokers to switch brands rather than quit という 2 つの前置詞句が and で結ばれている。)

② 前に完全な英文があって英文が終わっているはずなのに、後ろに「, 過去分詞」「, 形容詞」「, 前置詞句」がある時は次の2つのうちのいずれかである。(「—過去分詞」なども同様)

(1) being が省略されている分詞構文である。

(2) 「which + be」が過去分詞などの前に省略されてある。

③ 前に完全な英文があって英文が終わっているはずなのに、後ろに「, 名詞」がある時は次の2つのうちのいずれかである。(「—名詞」なども同様)

(1) 同格である。

ex. He passes an example of the real reason why he is fighting the onslaught of development — the Roberts Ranch.

「彼が開発という自然に対する激しい攻勢と戦っている本当の理由を示す1つの見本、即ち、ロバーツ農場のそばを彼は通り過ぎる」

(an example of the real reason と the Roberts Ranch は同格である)

((2) のように which is the Roberts Ranch としても処理ができる)

(2) 「which + be」が名詞の前に省略されている。

ex. Their opinions were interspersed with coughing, vivid evidence for the government's insistence.

=- ~ , which is vivid evidence for ~

= ~ , and this is vivid evidence for ~

「彼らの述べた意見には咳き込むところがところどころにあった。そしてそのことは、政府の主張の正当性を明白に示すものであった」

## 日本人論に関する問題を解くのに役立つ重要表現

### 【役に立つポイント表現】

- ① The Japanese have traditionally placed great importance on compatibility.  
They revere group conformity.  
「日本人は昔から集団の中でうまくやれるかどうかに関心を置いてきた」  
「集団の決定に従うことを尊重する」
- ② The Japanese try to group people by asking personal questions.  
「日本人は個人的なことを尋ねることによって人々を集団化しようとする」
- ③ This type of question can be a good opportunity to start up a conversation and establish friendly relationships.  
「この種の質問は会話を始めたり、友好的な関係を築くのに良い機会になり得る」

### 【想定される重要関連表現】

- ① 「何故、日本人はノーとはっきり言えないのですか？」  
\*上記のポイント表現の①を用いつつ、組み立てていくとよい。
- ② 「何故、日本人はすぐに個人的なことを尋ねるのですか？」  
\*上記のポイント表現の②③を用いつつ、組み立てていくとよい。
- ③ 「何故、日本人は他の人がしていることと同じことをしたがるのですか？」  
\*上記のポイント表現の①を用いた後で、③を応用して、次のような表現にするとよい。

Doing the same thing that the others are doing can be a good opportunity to establish friendly relationships.

「他人がしていることと同じことをすることは、友好関係を築くのに良い機会になり得る」

## BE TO の 5 つの用法

- (1) 「可能」 = be able to → 「受け身不定詞を伴い、通例否定文で」

No stars were to be seen in the sky.

「空には星ひとつ見えなかった」

- (2) 「予定」 = be scheduled to

They are to be married next month.

「彼らは来月結婚することになっている」

- (3) 「運命」 = be destined to

He was never to see his family again.

「彼は二度と再び家族に会わない運命であった」

- (4) 「義務・当然」 = be expected to, be supposed to, should

He asked where he was to put the vase.

「彼はその花瓶をどこに置くべきかを尋ねた」

- (5) 「意志・目的」 if-clause の中で。

- ① 主語が人間など意志のある場合 → 「仮にも主語が～したいのであれば」

It's time we moved on if you're to catch the train.

「仮にもその列車に乗りたのであるならば、腰を上げる時だ」

- ② 主語が無生物の場合 → 「主語が～するためには」

Some degree of familiarity with a particular paper is necessary, if the content is to come through to us easily.

「記事内容が簡単に我々に伝わってくるためには、特定の新聞にある程度馴染んでおくことが必要である」

- 注意 1 If 主語 were to ～ 「もしも万が一、主語が～するのであれば」

という仮定法の公式とは全く別物である。

- 注意 2 If-節の中で be to が使用されていても、(1) ～ (4) の意味になる場合もある。

## worth に関して

worth は目的語を1つとり、しかも1つしかとらない特殊な形容詞である。また、worth の目的語になれるものは、while、動名詞（句）、名詞のみである。

ex.1 × It is worth to visit the museum.

worth の目的語がない。従って間違いである。

ex.2 × It is worth visiting the museum.

visiting the museum は真主語である。従って、worth の目的語がないので本来は文法的に間違い。しかし、最近は特に口語では受け入れられている。

ex.3 ○ It is worth while visiting the museum.

visiting the museum は真主語。従って、worth の目的語として while が1つだけある。従って正解である。

ex.4 ○ The museum is worth a visit.

worth の目的語として a visit という名詞が1つだけある。従って正しい英文である。

ex.5 ○ The museum is worth visiting.

worth の目的語として visiting という動名詞が1つだけある。従って正解である。

ex.6 × The museum is worth while visiting.

worth の目的語として、while と visiting の2つある。従って間違いである。

ex.7 × The museum is worth to visit.

worth の目的語として、to-不定詞がきている。従って間違いである。

★ worth と同じ意味を持つ形容詞として worthwhile があるが、worthwhile は普通の形容詞であり後ろに目的語をとることはない。